

平成 27 年度

備前市 市民意識調査報告書

平成 27 年 8 月

目次

I. 調査概要	4
1. 調査目的	4
2. 調査方法	4
3. 回収結果	4
4. 留意点	5
II. 調査結果	6
1. 人口減少・地方創生.....	6
2. 備前市の総合点	8
3. 住みやすさ	9
4. 定住意向	11
5. 市の取り組み（施策）の重要度・満足度の分析.....	12
6. 市の取り組み（施策）の重要度の分析.....	21
7. 市の取り組み（施策）の満足度の分析.....	25
8. 備前市での生活環境.....	29
9. 自由意見	46
10. 男女共同参画社会の推進に関して.....	73
11. 自由意見	79
12. 回答者の属性.....	82
III. 巻末資料	1

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、市が担うサービスの受け手である市民のみなさまに、市のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対する考えをお伺いし、今後の市政運営の基礎資料として役立てることを目的としています。

2. 調査方法

(1) 調査方法

岡山県備前市全域

(2) 調査対象

市内在住の 18 歳以上 75 歳未満の男女 2,000 人

(3) 抽出方法

平成 27 年 4 月 1 日現在、満 18 歳以上 75 歳未満の市民から無作為抽出。

(4) 調査方法

調査票を郵送にて配布し、郵送にて回収。

(5) 調査期間

平成 27 年 4 月 24 日（金）～5 月 8 日（金）

3. 回収結果

	H18 年	H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H27 年
抽出数 (a)	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
返送 (b)	18	13	10	6	8	11	8	7	0
実送付数 (c)=(a)- (b)	2,982	1,987	1,990	1,994	1,992	1,989	1,992	1,993	2,000
有効回答 数 (d)	1,306	906	892	977	811	892	702	844	815
有効回答 率 (d)÷(c)	43.8%	45.6%	44.8%	49.0%	40.6%	44.8%	35.2%	42.3%	40.8%

注) 返送は、転居先不明などにより返ってきたものです。

4. 留意点

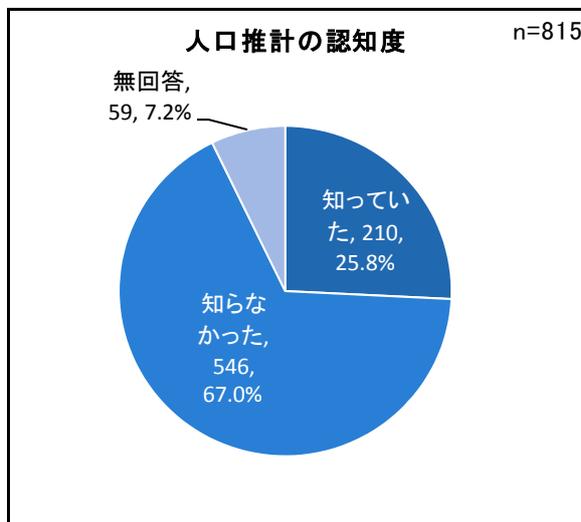
- (1) 結果は百分率で表示しました。百分率は小数点第2位を四捨五入したため、比率の合計が100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問対象者数を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の場合の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

II. 調査結果

1. 人口減少・地方創生

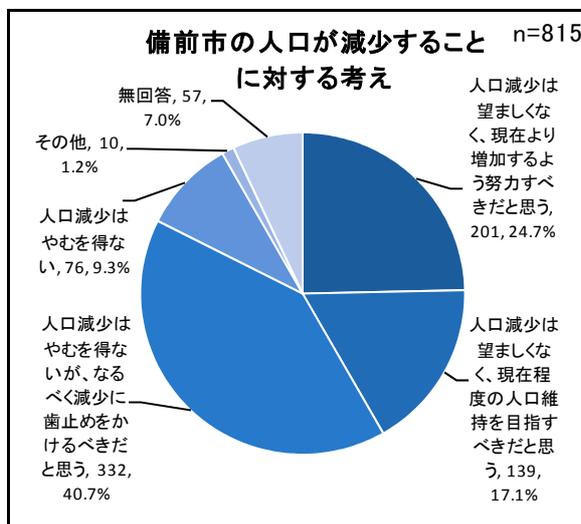
(1) 人口推計の認知度

人口推計の認知度に関する調査（問 1 備前市の人口は現在約 3.7 万人ですが、2040 年（25 年度）には約 2.3 万人に減少するとの国立社会保障・人口問題研究所の推計結果が公表されています。あなたはこの推計結果を知っていましたか？）の結果、「知っていた」が 210 件（25.8%）、「知らなかった」が 546 件（67.0%）であり、国立社会保障・人口問題研究所の推計結果を知らない市民が約 7 割となっています。



(2) 備前市の人口が減少することに対する考え

備前市の人口が減少することに関する調査（問 2 備前市の人口が減少していくことについてあなたの考えにもっとも近いものを 1 つ選んでください）の結果、「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべきだと思う」が 332 件（40.7%）がもっとも多く、次いで、「人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべきだと思う」が 201 件（24.7%）となっています。



(3) 人口減少が社会に与える影響

人口減少が社会に与える影響に関する調査（問 3 人口が減少していった場合に生じる社会への影響について、次のうちからあなたが影響が大きいと考えること及び不安に感じることを選んでください（〇は 3 つまで））の結果、「年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担が増える」が 524 件（64.3%）と最も多く、次いで、「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下する」が 400 件（49.1%）となっています。

人口減少が社会に与える影響	回答数	割合	
年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担が増える	524	64.3%	524
地域を支える担い手の不足や地域活力の低下する	400	49.1%	400
国や地方の税が減り、行政サービスが低下する	334	41.0%	334
過疎化の進行により市域が荒廃する	283	34.7%	283
労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する	250	30.7%	250
人口減少による消費減などで、商店街などの中心部のにぎわいが喪失する	201	24.7%	201
地域の伝統や文化が喪失する	92	11.3%	92
それほど影響はない	5	0.6%	5
その他	8	1.0%	8

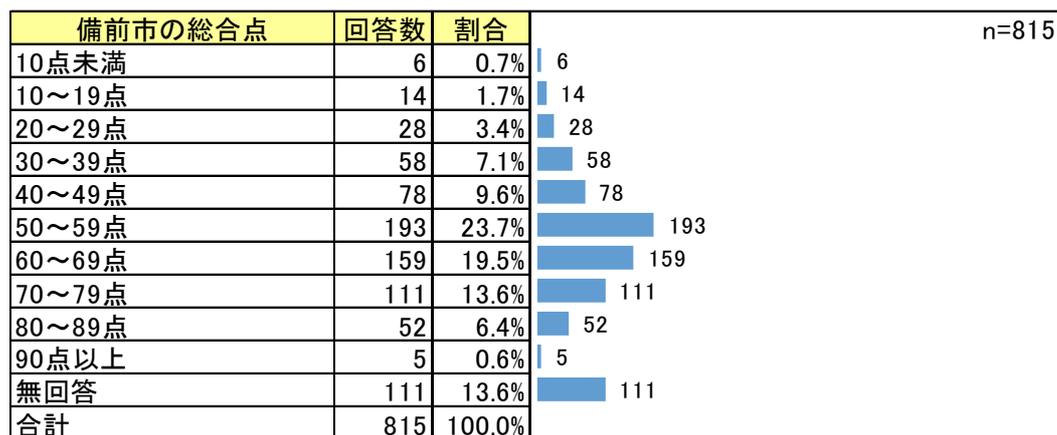
(4) 備前市が少子化に歯止めをかけるための取り組み

備前市が少子化に歯止めをかけるための取り組みに関する調査（問 4 備前市がこれから少子化に歯止めをかけるため、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか？（〇は 3 つまで））の結果、「育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境整備」が 425 件（52.1%）と最も多く、次いで、「保育料軽減や進学のための奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的な負担の軽減」が 335 件（41.1%）となっています。

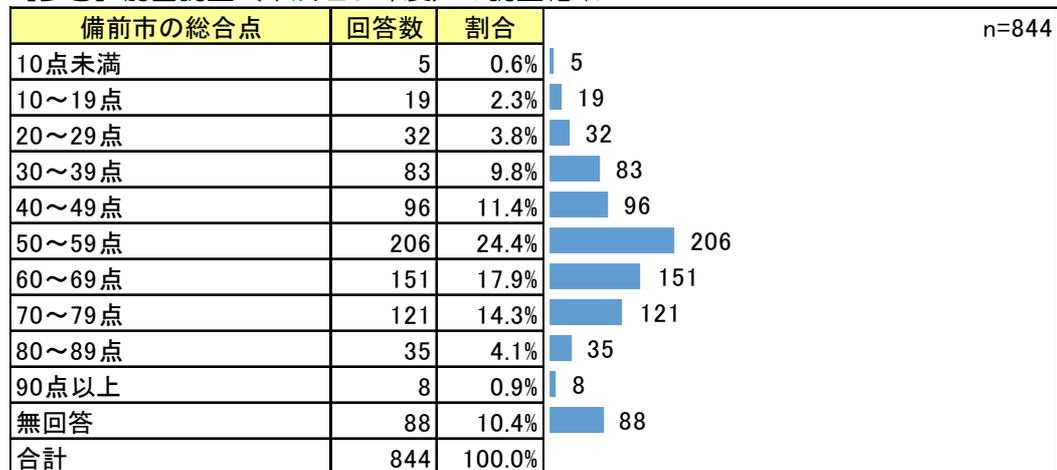
備前市が少子化に歯止めをかけるための取り組み	回答数	割合	
育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境整備	425	52.1%	425
保育料軽減や進学のための奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的な負担の軽減	335	41.1%	335
仕事と家庭の両立（ワークライフバランス）などによる働き方の見直し	292	35.8%	292
結婚につながる出会いの機会創出の促進	196	24.0%	196
妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備	185	22.7%	185
病児・病後児保育、一時・休日保育、放課後児童クラブ等の保育環境の充実	162	19.9%	162
多子世帯に対する支援の充実	125	15.3%	125
生命の大切さ、家庭の大切さといった価値観の醸成	103	12.6%	103
幼児教育や少人数学級などによる教育環境の充実	95	11.7%	95
その他	49	6.0%	49

2. 備前市の総合点

備前市の総合点に関する調査（問 10 備前市全体についておうかがいします。現在、あなたにとって備前市（※まち全体）は、100 点満点で何点ですか？）の結果、「50～59 点」が 193 件（23.7%）、「60～69 点」が 159 件（19.5%）、「70～79 点」が 111 件（13.6%）となっています。（※行政（市役所）のことだけでなく、「備前市」というまちの総合点です。）



【参考】前回調査（平成 25 年度）の調査結果



3. 住みやすさ

(1) 住みよいと感じている理由

備前市の住みやすさに関する調査（問 5 あなたは、備前市が住みよと感じるのはどんなことですか？（〇は 2 つまで））の結果、「自然環境の良さ」が 392 件、「特にない」が 214 件、「水資源の豊富さ」が 161 件となっています。

備前市が住みよと感じる理由	回答数	割合		n=815
自然環境の良さ	392	48.1%	392	
水資源の豊富さ	161	19.8%	161	
近所づきあいの良さ	107	13.1%	107	
買い物の便利さ	96	11.8%	96	
道路事情の良さ	46	5.6%	46	
医療や福祉の充実	46	5.6%	46	
公共交通の便利さ	32	3.9%	32	
街並みの良さ	23	2.8%	23	
余暇が楽しめる	22	2.7%	22	
子育て支援の充実	19	2.3%	19	
教育環境の良さ	18	2.2%	18	
魅力的な職場がある	9	1.1%	9	
情報インフラの充実	3	0.4%	3	
特にない	214	26.3%	214	
その他	21	2.6%	21	

(2) 住みにくと感じている理由

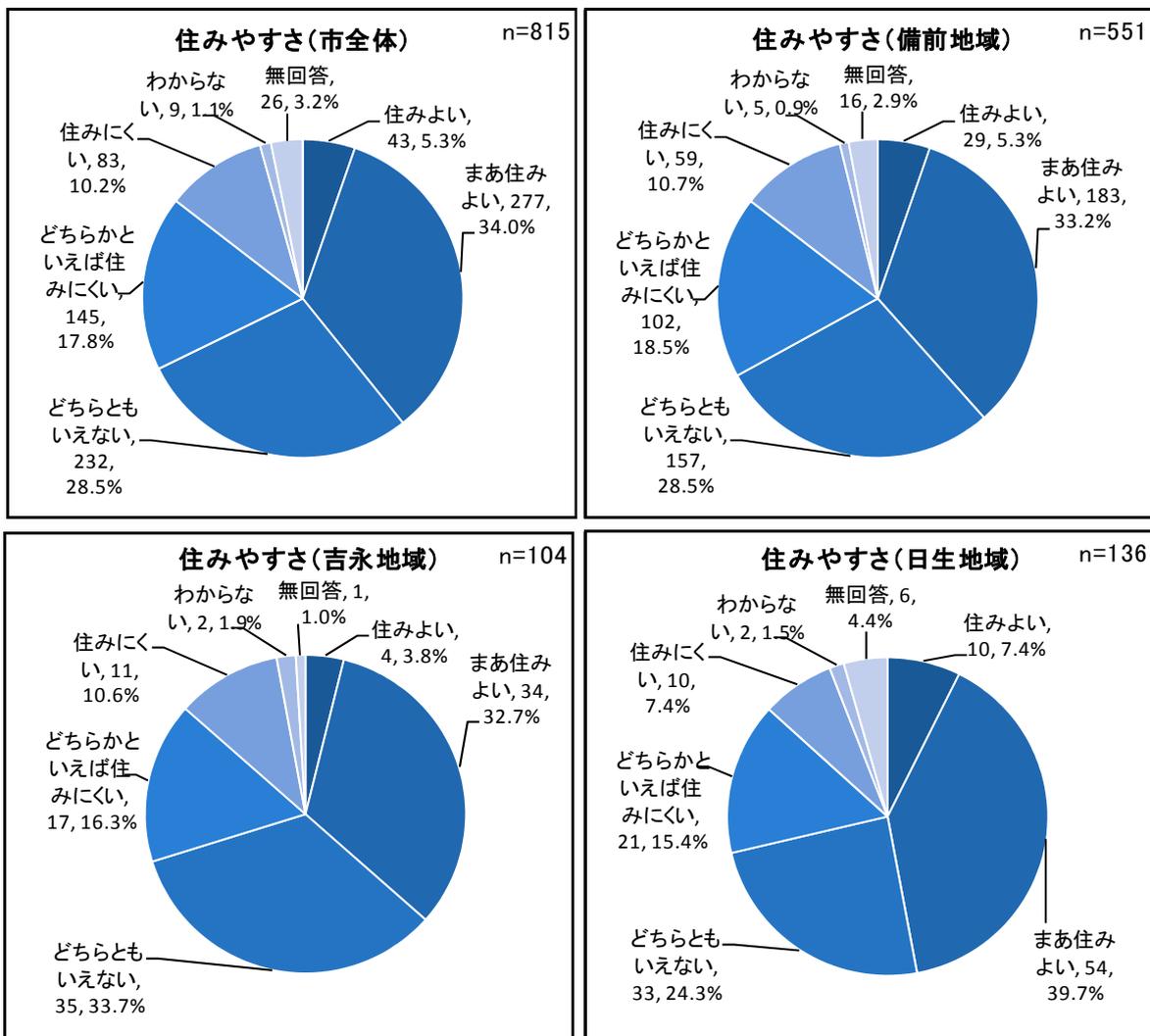
備前市の住みやすさに関する調査（問 6 あなたは、備前市が住みにくと感じるのはどんなことですか？（〇は 2 つまで））の結果、「公共交通の不便さ」が 341 件、「買物の不便さ」が 271 件、「魅力的な職場がない」が 222 件となっています。

備前市が住みにくと感じる理由	回答数	割合		n=815
公共交通の不便さ	341	41.8%	341	
買い物の不便さ	271	33.3%	271	
魅力的な職場がない	222	27.2%	222	
医療や福祉が不十分	124	15.2%	124	
余暇が楽しめない	59	7.2%	59	
道路事情の悪さ	53	6.5%	53	
近所づきあいの難しさ	45	5.5%	45	
情報インフラが不十分	36	4.4%	36	
街並みの悪さ	36	4.4%	36	
子育て支援が不十分	21	2.6%	21	
教育環境の悪さ	19	2.3%	19	
水資源の悪さ	3	0.4%	3	
自然環境の悪さ	2	0.2%	2	
特にない	73	9.0%	73	
その他	27	3.3%	27	

(3) 住みやすさ

備前市の住みやすさに関する調査（問 7 あなたは、備前市の住みやすさについてどう思われますか？）の備前市全体の結果、「住みよい」が 43 件（5.3%）、「まあ住みよい」が 277 件（34.0%）であり、住みよい（「住みよい」と「まあ住みよい」の合計）と回答した市民が 320 件（39.3%）となっています。

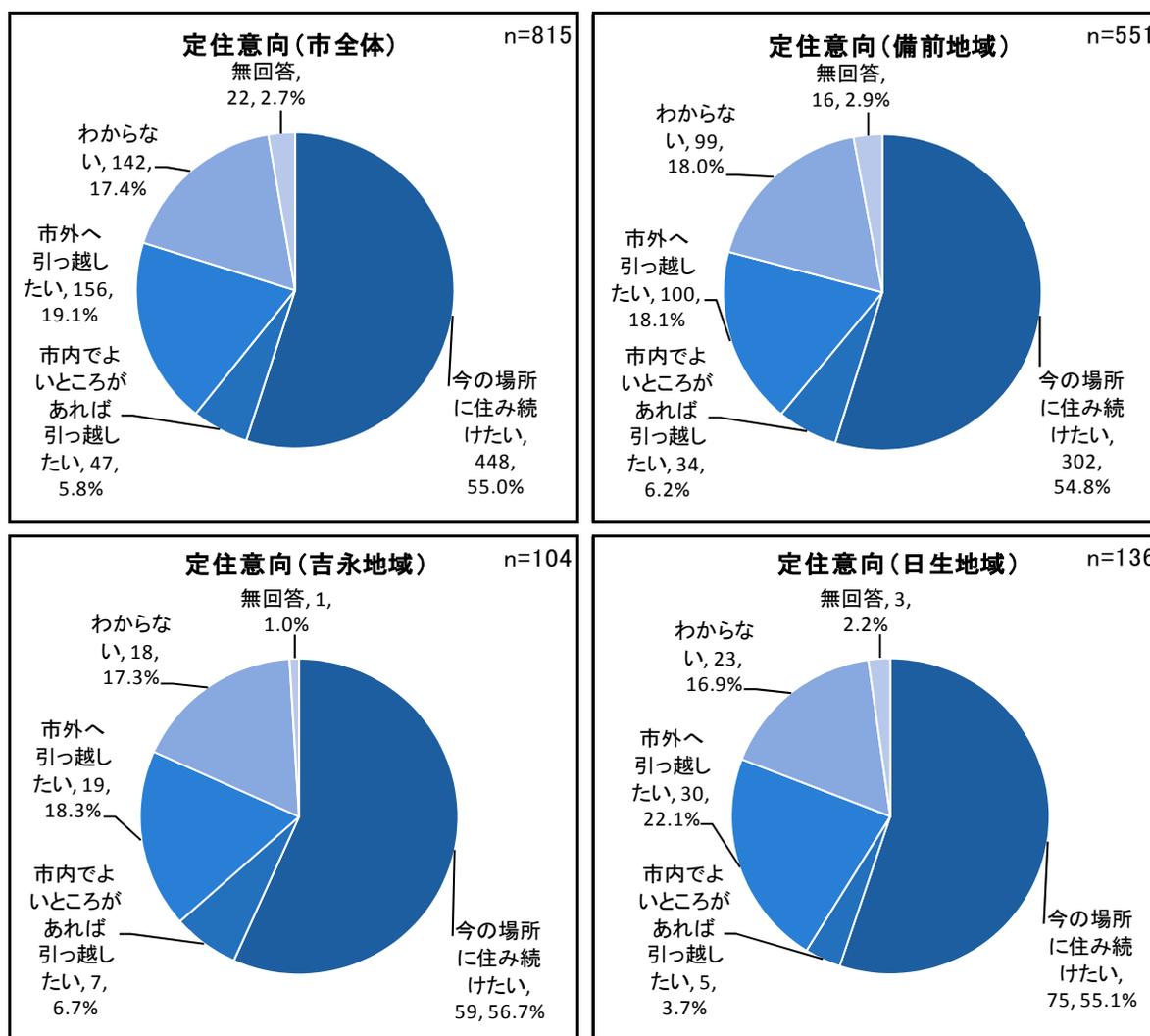
また、地域別の結果は、住みよい（「住みよい」と「まあ住みよい」の合計）と回答した市民は、備前地域が 212 件（38.5%）、吉永地域が 38 件（36.5%）、日生地域が 64 件（47.1%）、となっており、日生地域では、備前市全体と比べて、住みよい（「住みよい」と「まあ住みよい」の合計）と回答している市民の割合が高くなっています。



4. 定住意向

定住意向に関する調査（問 8 あなたは、これからも今の場所に住み続けたいと思いますか？）の備前市全体の結果、「今の場所に住み続けたい」が 448 件（55.0%）、「市内でよいところがあれば引っ越したい」が 47 件（5.8%）であり、備前市に定住したいと考えている市民は 495 件（60.7%）となっております。

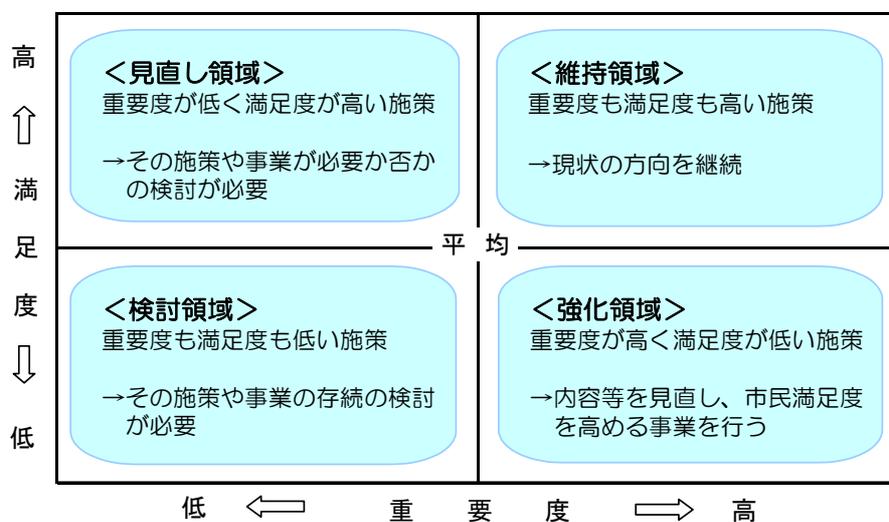
また、地域別の結果は、備前市に定住したいと考えている市民は、備前地域が 336 件（61.0%）、吉永地域が 66 件（63.4%）、日生地域が 80 件（58.8%）となっており、備前地域及び吉永地域では、備前市全体と比べて、備前市に定住したいと考えている市民の割合が高くなっています。



5. 市の取り組み（施策）の重要度・満足度の分析

市の取り組み（全 42 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としたグラフに、各アンケート項目をプロットした散布図を次ページ以降に示しています。「強化領域」に位置する施策は、重要度が平均値より高く、満足度が平均値より低い、逆に「見直し領域」に位置する施策は重要度が平均値より低く、満足度が平均値より高いということを表しています。また、「維持領域」に位置する施策は、重要度も満足度も平均値より高い、逆に「検討領域」に位置する施策は、重要度も満足度も平均値より低いということを表しています。

市民意識調査によるサービス改善



なお、市の取り組み（施策）の重要度及び満足度は、次のように算定しています。

【重要度及び満足度の算出方法】

重要度＝合計点数（※1）／有効回答数（999 を除く）

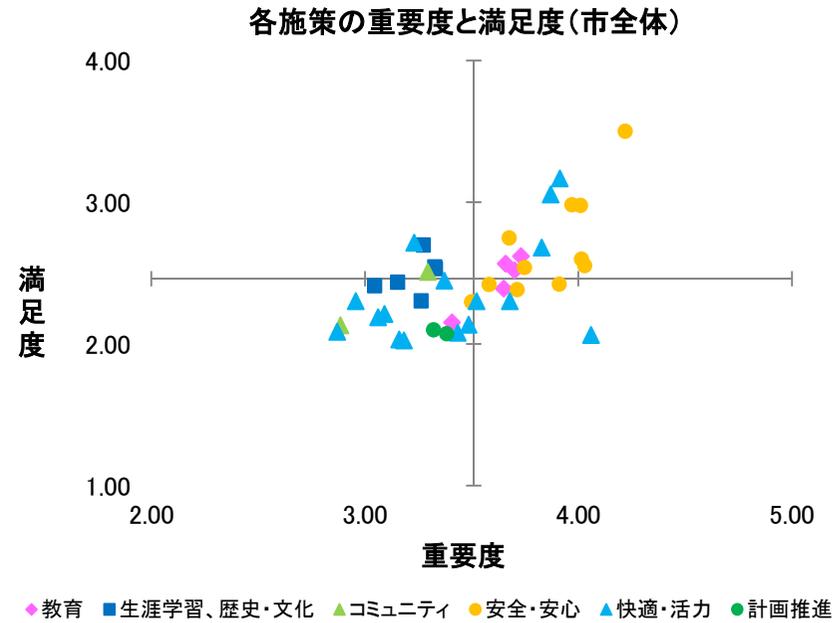
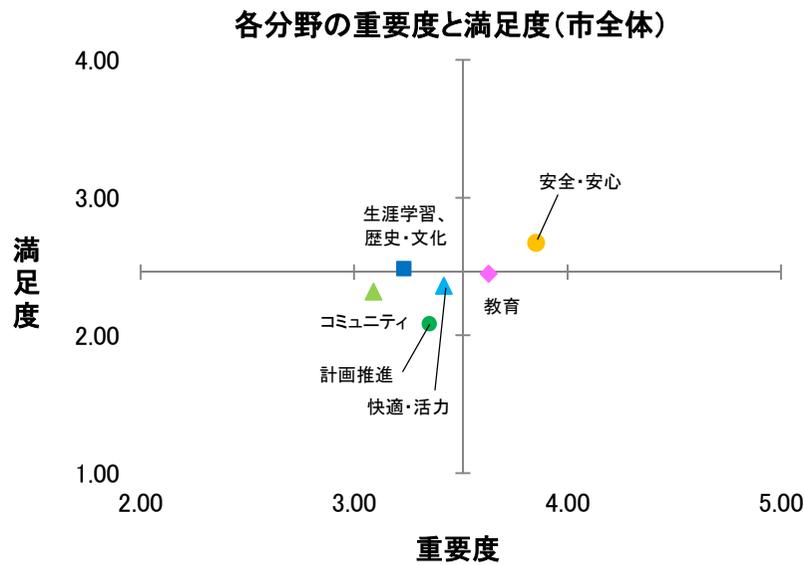
満足度＝合計点数（※2）／有効回答数（999 を除く）

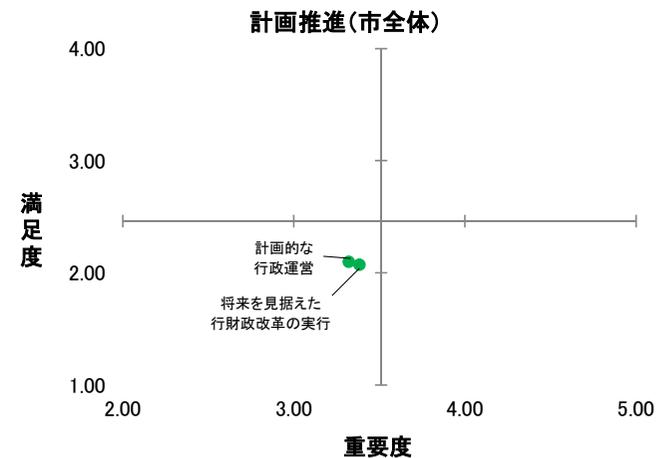
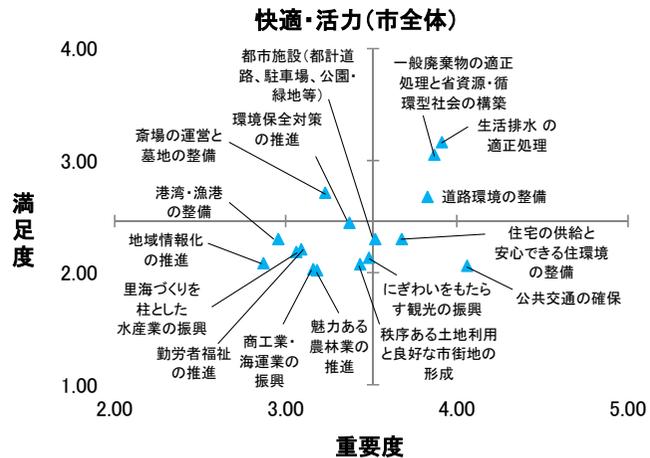
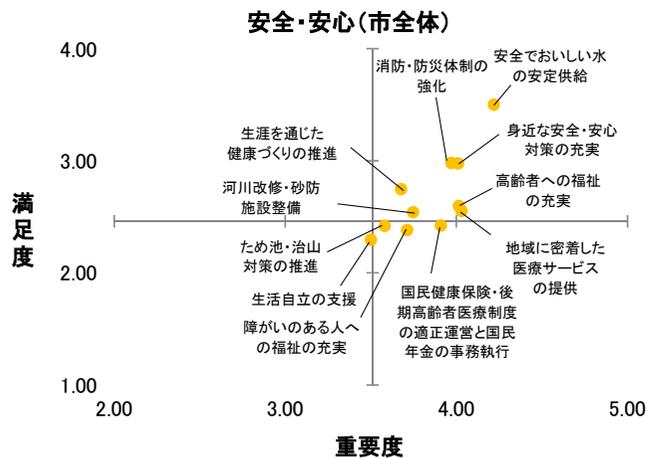
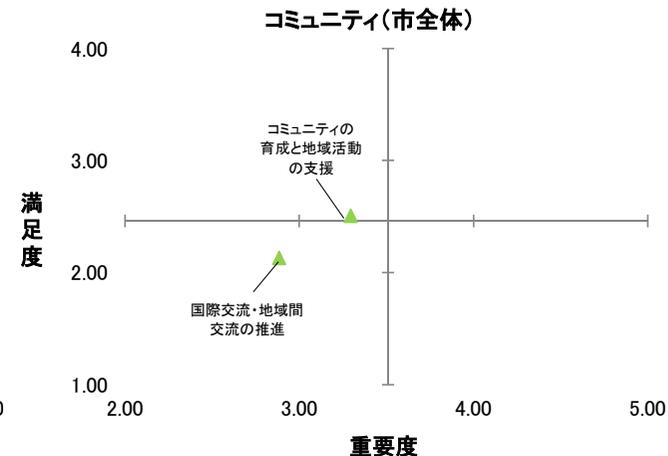
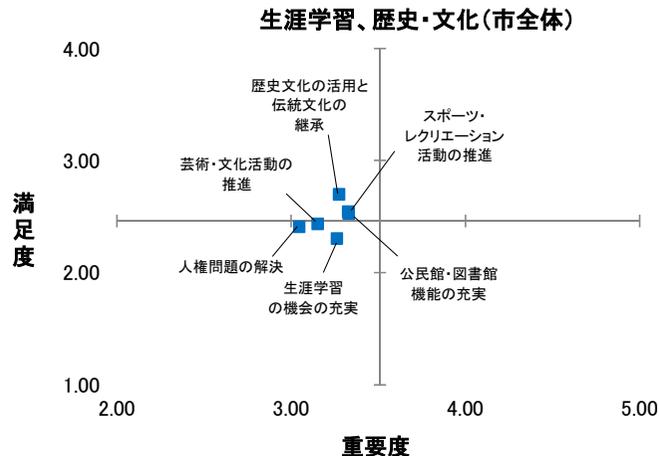
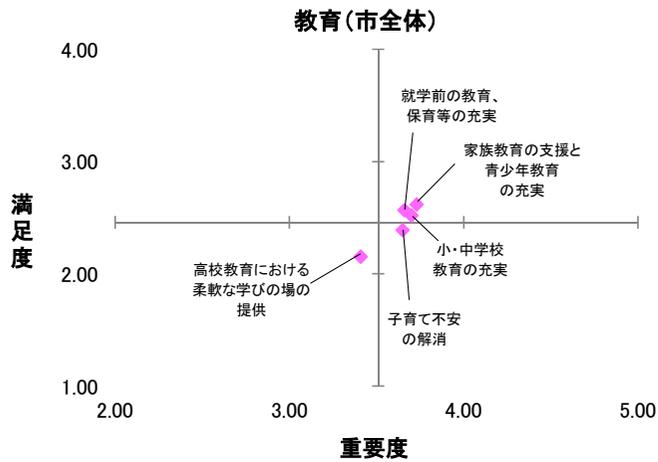
（※1）重要：5 点、やや重要：4 点、どちらともいえない：3 点、あまり重要でない：2 点、重要でない：1 点、わからない：0 点

（※2）満足：5 点、まあ満足：4 点、どちらともいえない：3 点、やや不満：2 点、不満：1 点、わからない：0 点

(1) 備前市全体の重要度・満足度

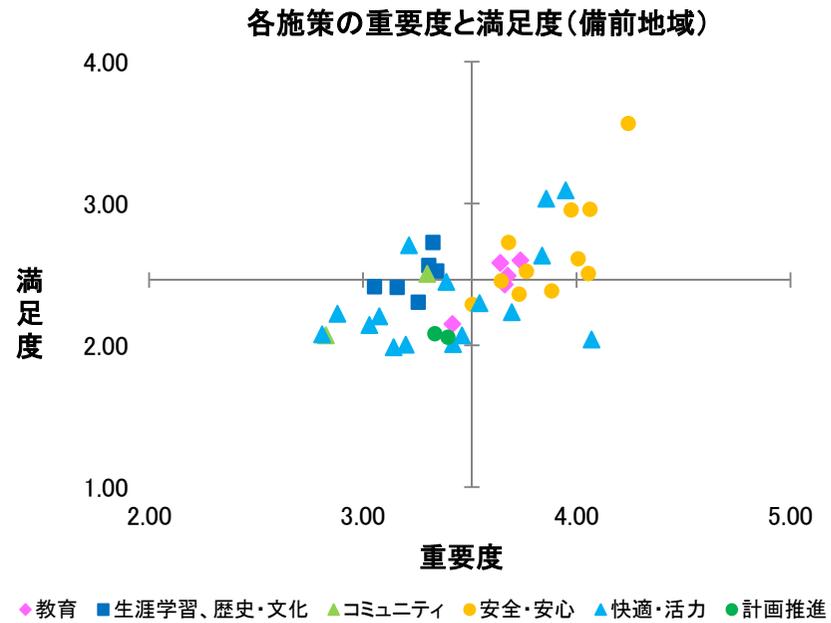
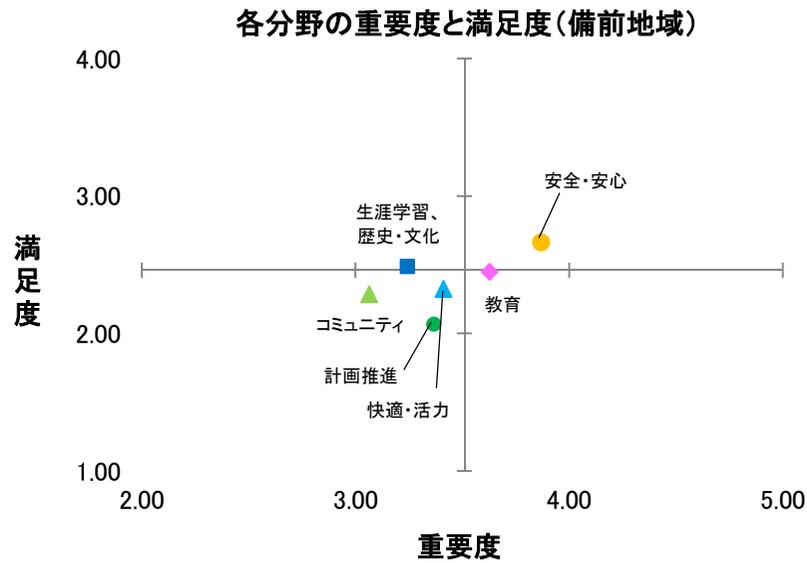
ここでは市の取り組み（全 42 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.51、満足度 2.46）を交点としたグラフに各施策の備前市全体の結果をプロットする形で示しています。備前市全体における各分野の重要度と満足度は「安全・安心」が維持領域となっています。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。

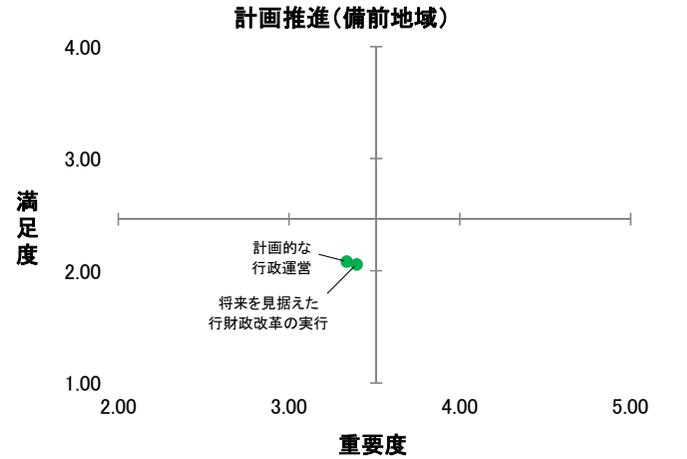
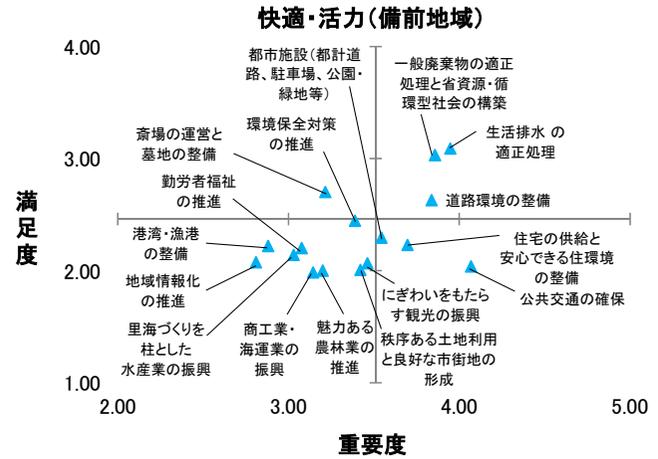
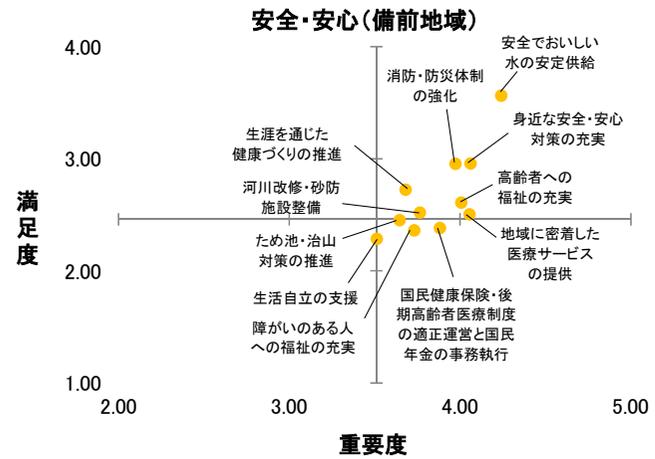
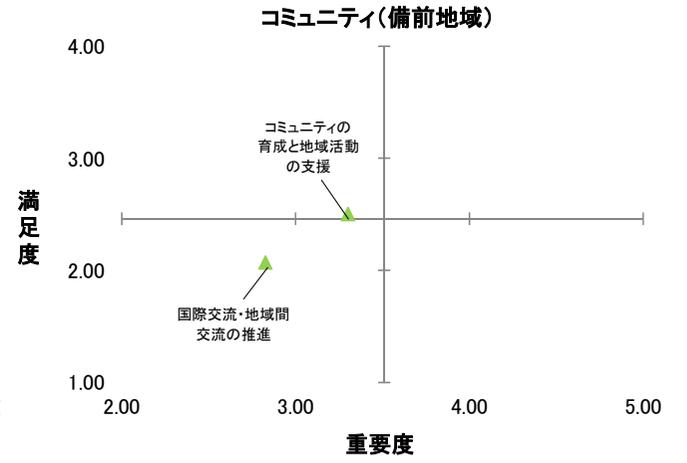
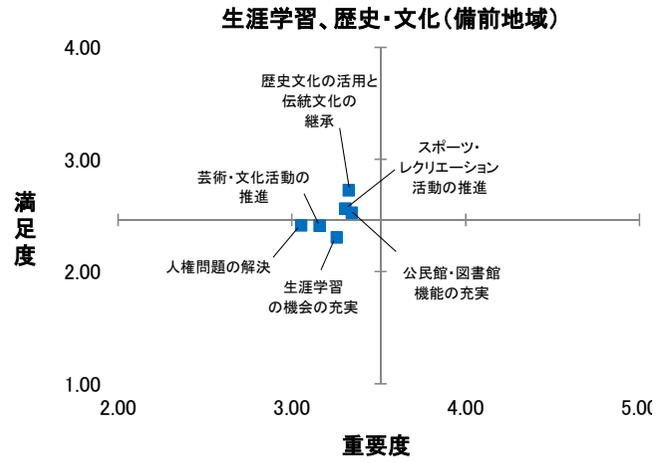
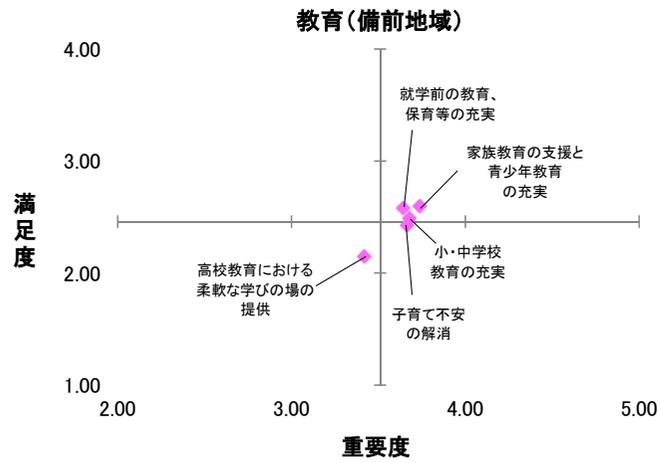




(2) 備前地域の重要度・満足度

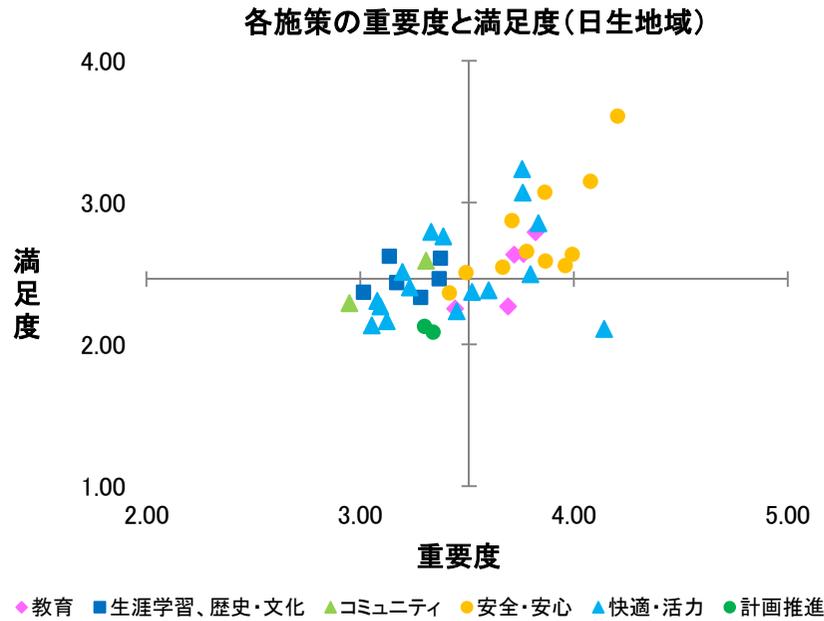
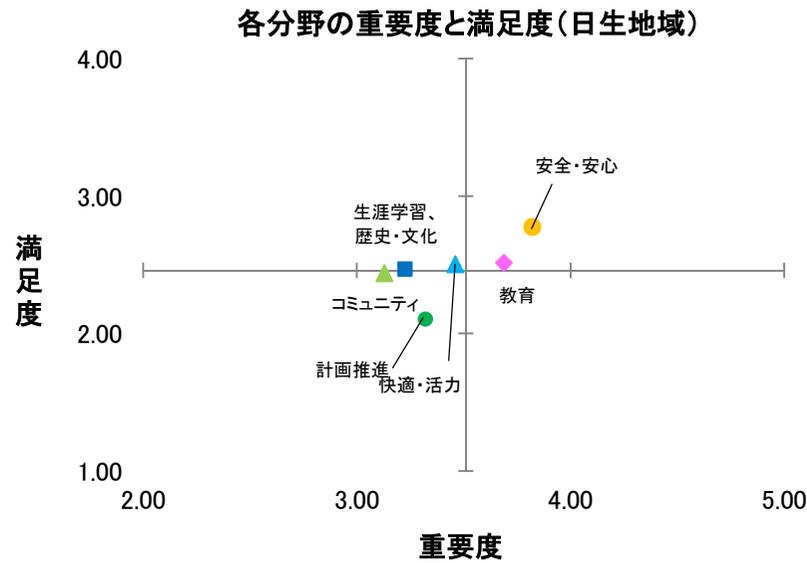
ここでは市の取り組み（全 42 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.51、満足度 2.46）を交点としたグラフに各施策の備前地域の結果をプロットする形で示しています。備前地域における各分野の重要度と満足度は「教育」が強化領域となっています。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。

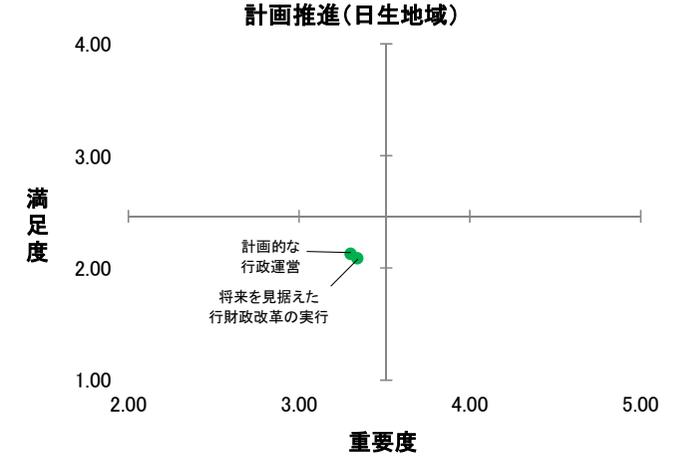
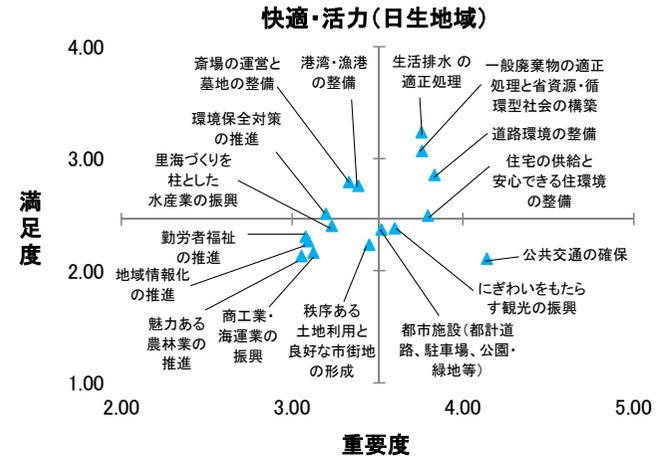
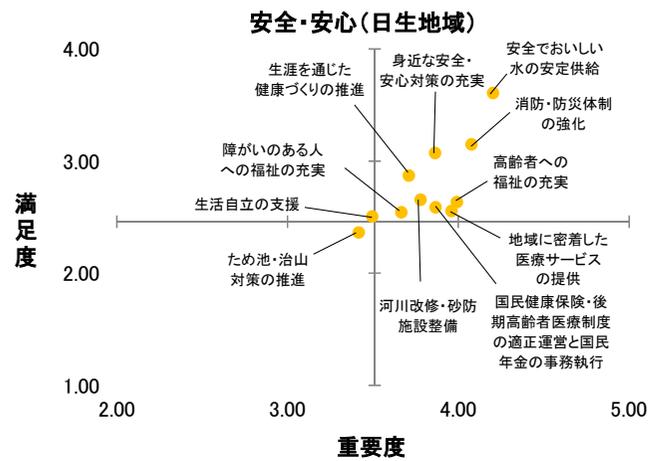
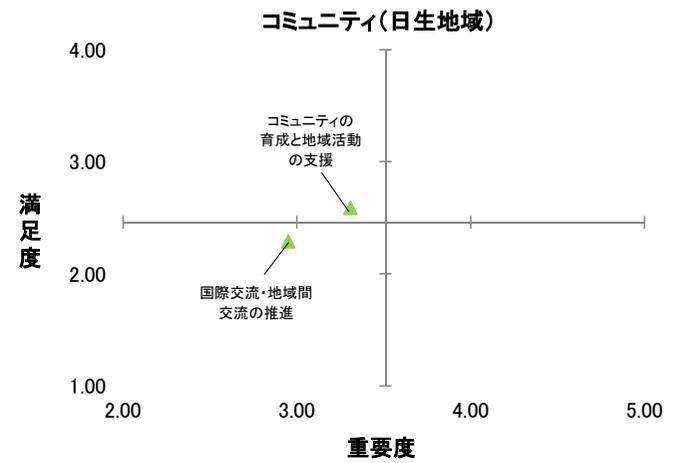
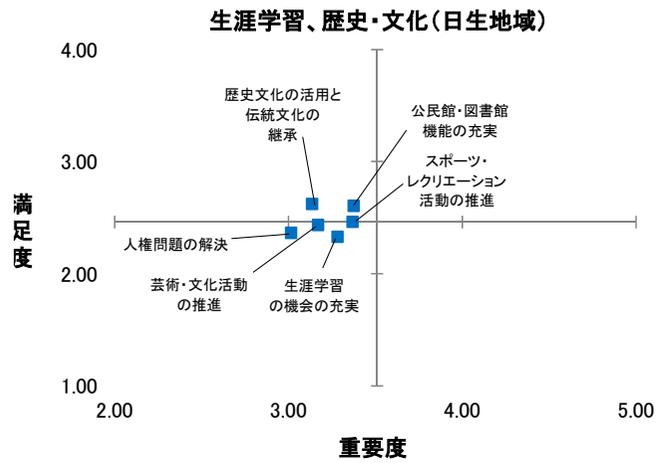
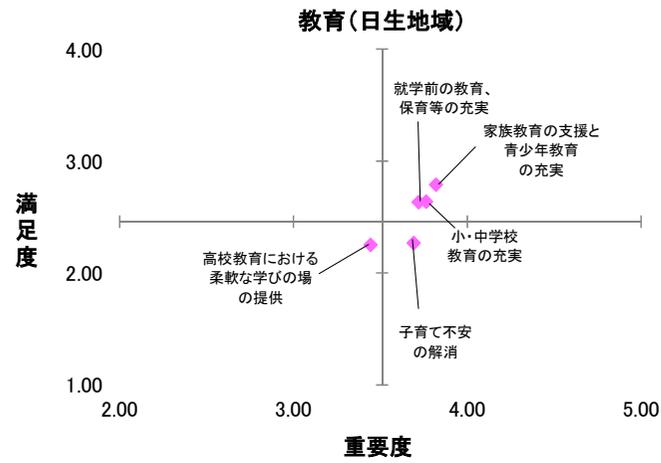




(3) 日生地域の重要度・満足度

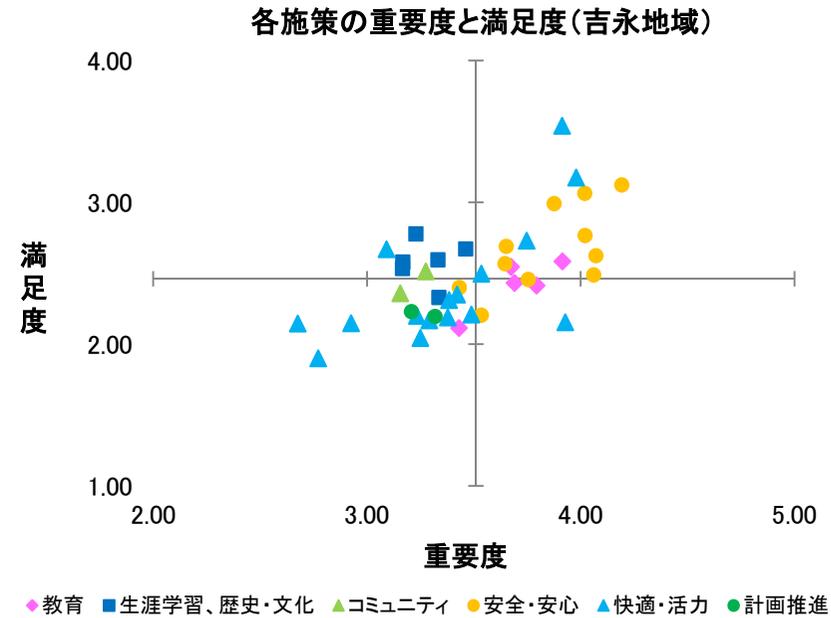
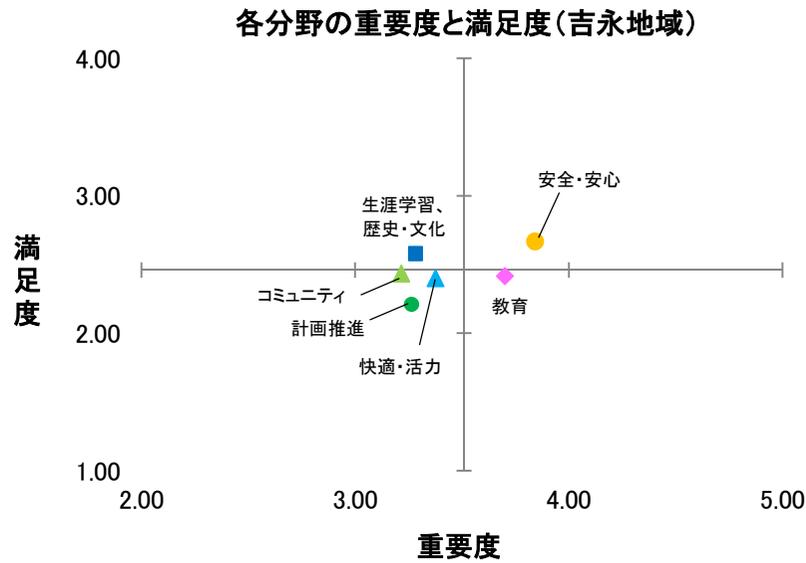
ここでは市の取り組み（全 42 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.51、満足度 2.46）を交点としたグラフに各施策の日生地域の結果をプロットする形で示しています。日生地域における各分野の重要度と満足度は強化領域の施策はありません。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。

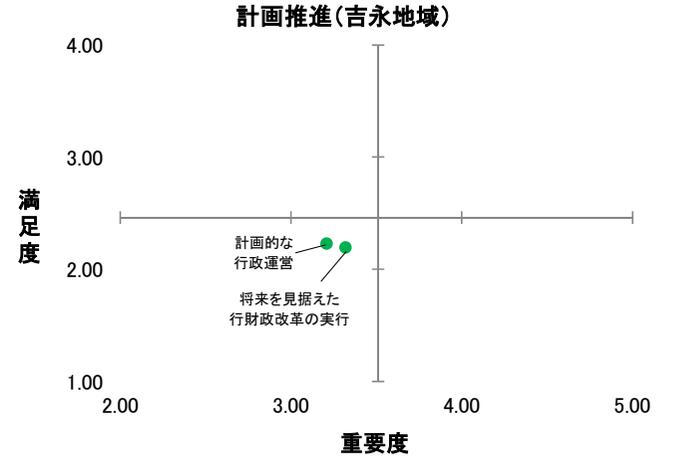
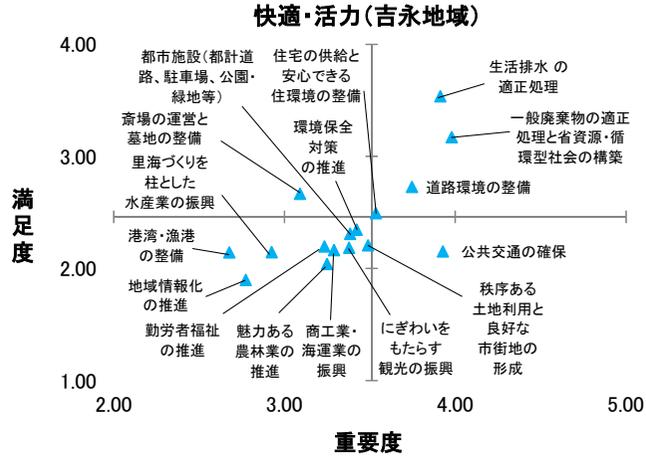
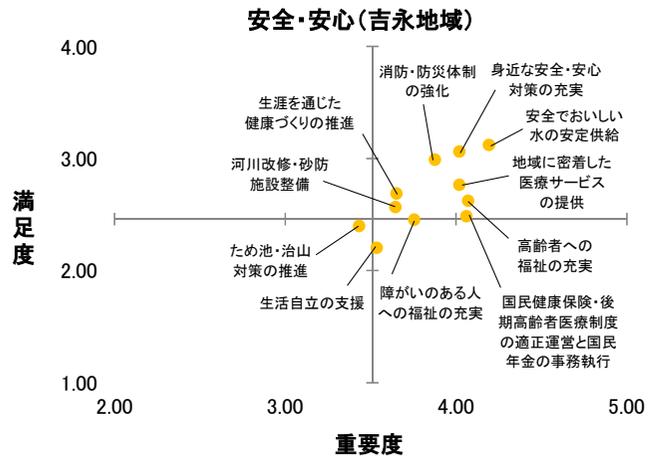
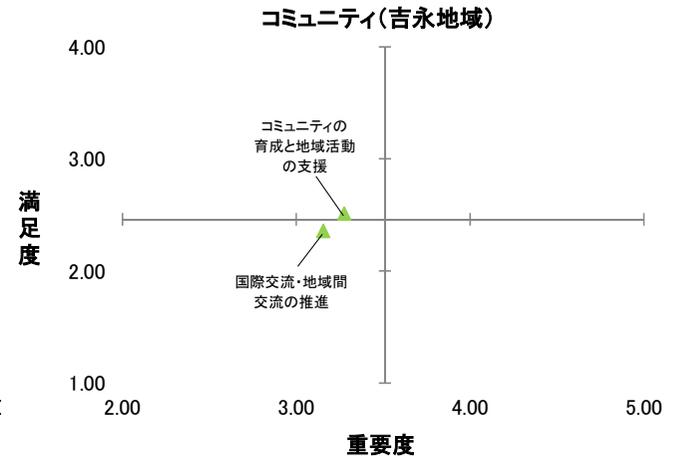
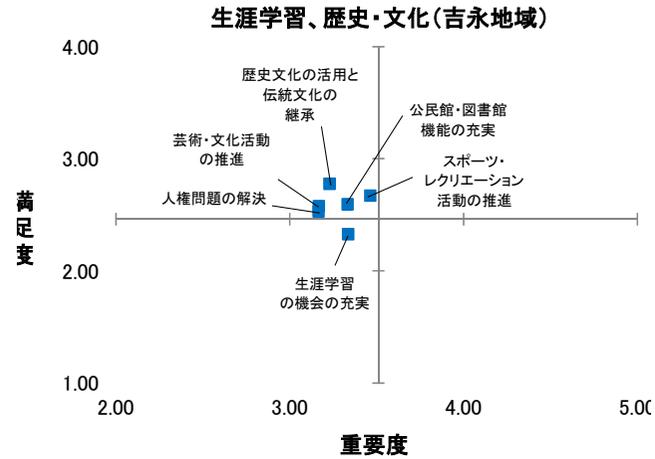
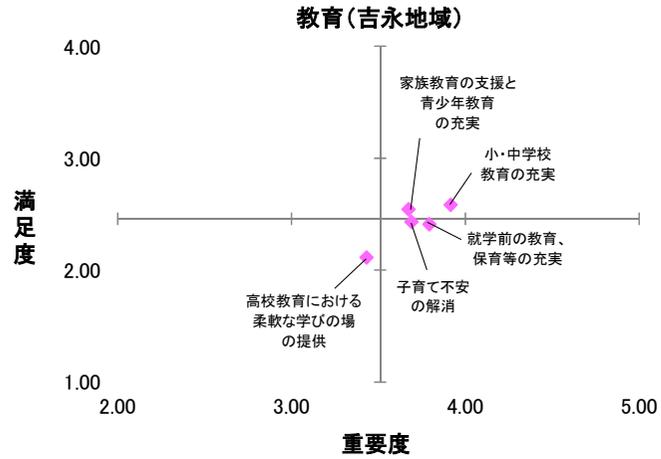




(4) 吉永地域の重要度・満足度

ここでは市の取り組み（全 42 施策）について、横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、備前市全体の平均値（重要度 3.51、満足度 2.46）を交点としたグラフに各施策の吉永地域の結果をプロットする形で示しています。吉永地域における各分野の重要度と満足度は「教育」が強化領域となっています。また、分野ごとの各施策の重要度と満足度は、次ページに示しています。





6. 市の取り組み（施策）の重要度の分析

(1) 備前市全体の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関する調査（問 9 あなたは、市（市役所）の将来のまちづくりにとって、それぞれの取り組みがどの程度重要だと思いますか？）の備前市全体の結果、「安全でおいしい水の安定供給」（重要度 4.22）と最も重要度が高く、次いで、「公共交通の確保」（重要度 4.06）、「地域に密着した医療サービスの提供」（重要度 4.03）となっています。

No.	施策 No.	施策(市全体)	重要度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	4.22	4.22
2	36	公共交通の確保	4.06	4.06
3	24	地域に密着した医療サービスの提供	4.03	4.03
4	21	高齢者への福祉の充実	4.02	4.02
5	15	身近な安全・安心対策の充実	4.01	4.01
6	16	消防・防災体制の強化	3.97	3.97
7	33	生活排水の適正処理	3.91	3.91
8	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	3.91	3.91
9	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.87	3.87
10	34	道路環境の整備	3.83	3.83
11	17	河川改修・砂防施設整備	3.75	3.75
12	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	3.73	3.73
13	20	障がいのある人への福祉の充実	3.71	3.71
14	3	小・中学校教育の充実	3.70	3.70
15	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	3.68	3.68
16	23	生涯を通じた健康づくりの推進	3.68	3.68
17	2	就学前の教育、保育等の充実	3.66	3.66
18	4	子育て不安の解消	3.65	3.65
19	18	ため池・治山対策の推進	3.58	3.58
20	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	3.52	3.52
21	19	生活自立の支援	3.50	3.50
22	28	にぎわいをもたらす観光の振興	3.49	3.49
23	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	3.44	3.44
24	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	3.41	3.41
25	42	将来を見据えた行財政改革の実行	3.38	3.38
26	40	環境保全対策の推進	3.37	3.37
27	7	公民館・図書館機能の充実	3.33	3.33
28	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.33	3.33
29	41	計画的な行政運営	3.32	3.32
30	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	3.30	3.30
31	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	3.28	3.28
32	6	生涯学習の機会の充実	3.26	3.26
33	39	斎場の運営と墓地の整備	3.23	3.23
34	25	魅力ある農林業の推進	3.18	3.18
35	27	商工業・海運業の振興	3.16	3.16
36	11	芸術・文化活動の推進	3.15	3.15
37	29	勤労者福祉の推進	3.09	3.09
38	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	3.06	3.06
39	9	人権問題の解決	3.05	3.05
40	35	港湾・漁港の整備	2.96	2.96
41	13	国際交流・地域間交流の推進	2.89	2.89
42	37	地域情報化の推進	2.87	2.87

(2) 備前地域の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関して、備前地域では、「安全でおいしい水の安定供給」（重要度 4.24）と最も重要度が高く、次いで、「公共交通の確保」（重要度 4.07）、「身近な安全・安心対策の充実」（重要度 4.06）となっています。また、「地域情報化の推進」（重要度 2.81）が最も重要度が低く、次いで、「国際交流・地域間交流の推進」（重要度 2.83）、「港湾・漁港の整備」（重要度 2.88）となっています。

No.	施策 No.	施策(備前地域)	重要度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	4.24	4.24
2	36	公共交通の確保	4.07	4.07
3	15	身近な安全・安心対策の充実	4.06	4.06
4	24	地域に密着した医療サービスの提供	4.06	4.06
5	21	高齢者への福祉の充実	4.01	4.01
6	16	消防・防災体制の強化	3.97	3.97
7	33	生活排水の適正処理	3.95	3.95
8	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	3.88	3.88
9	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.86	3.86
10	34	道路環境の整備	3.84	3.84
11	17	河川改修・砂防施設整備	3.77	3.77
12	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	3.74	3.74
13	20	障がいのある人への福祉の充実	3.73	3.73
14	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	3.70	3.70
15	23	生涯を通じた健康づくりの推進	3.68	3.68
16	3	小・中学校教育の充実	3.68	3.68
17	4	子育て不安の解消	3.66	3.66
18	18	ため池・治山対策の推進	3.65	3.65
19	2	就学前の教育、保育等の充実	3.64	3.64
20	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	3.55	3.55
21	19	生活自立の支援	3.51	3.51
22	28	にぎわいをもたらす観光の振興	3.46	3.46
23	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	3.42	3.42
24	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	3.42	3.42
25	42	将来を見据えた行財政改革の実行	3.40	3.40
26	40	環境保全対策の推進	3.39	3.39
27	7	公民館・図書館機能の充実	3.35	3.35
28	41	計画的な行政運営	3.34	3.34
29	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	3.33	3.33
30	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.31	3.31
31	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	3.30	3.30
32	6	生涯学習の機会の充実	3.26	3.26
33	39	斎場の運営と墓地の整備	3.22	3.22
34	25	魅力ある農林業の推進	3.20	3.20
35	11	芸術・文化活動の推進	3.16	3.16
36	27	商工業・海運業の振興	3.15	3.15
37	29	勤労者福祉の推進	3.08	3.08
38	9	人権問題の解決	3.05	3.05
39	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	3.03	3.03
40	35	港湾・漁港の整備	2.88	2.88
41	13	国際交流・地域間交流の推進	2.83	2.83
42	37	地域情報化の推進	2.81	2.81

(3) 日生地域の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関して、日生地域では、「安全でおいしい水の安定供給」（重要度 4.20）と最も重要度が高く、次いで、「公共交通の確保」（重要度 4.14）、「消防・防災体制の強化」（重要度 4.08）となっています。また、「国際交流・地域間交流の推進」（重要度 2.95）が最も重要度が低く、次いで、「人権問題の解決」（重要度 3.02）、「魅力ある農林業の推進」（重要度 3.05）となっています。

No.	施策 No.	施策(日生地域)	満足度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	4.20	4.20
2	36	公共交通の確保	4.14	4.14
3	16	消防・防災体制の強化	4.08	4.08
4	21	高齢者への福祉の充実	3.99	3.99
5	24	地域に密着した医療サービスの提供	3.96	3.96
6	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	3.87	3.87
7	15	身近な安全・安心対策の充実	3.87	3.87
8	34	道路環境の整備	3.83	3.83
9	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	3.82	3.82
10	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	3.80	3.80
11	17	河川改修・砂防施設整備	3.78	3.78
12	3	小・中学校教育の充実	3.76	3.76
13	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.76	3.76
14	33	生活排水の適正処理	3.76	3.76
15	2	就学前の教育、保育等の充実	3.72	3.72
16	23	生涯を通じた健康づくりの推進	3.71	3.71
17	4	子育て不安の解消	3.69	3.69
18	20	障がいのある人への福祉の充実	3.67	3.67
19	28	にぎわいをもたらす観光の振興	3.60	3.60
20	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	3.52	3.52
21	19	生活自立の支援	3.50	3.50
22	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	3.45	3.45
23	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	3.44	3.44
24	18	ため池・治山対策の推進	3.42	3.42
25	35	港湾・漁港の整備	3.39	3.39
26	7	公民館・図書館機能の充実	3.38	3.38
27	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.37	3.37
28	42	将来を見据えた行財政改革の実行	3.34	3.34
29	39	斎場の運営と墓地の整備	3.33	3.33
30	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	3.31	3.31
31	41	計画的な行政運営	3.30	3.30
32	6	生涯学習の機会の充実	3.28	3.28
33	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	3.23	3.23
34	40	環境保全対策の推進	3.20	3.20
35	11	芸術・文化活動の推進	3.17	3.17
36	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	3.14	3.14
37	27	商工業・海運業の振興	3.13	3.13
38	37	地域情報化の推進	3.10	3.10
39	29	勤労者福祉の推進	3.08	3.08
40	25	魅力ある農林業の推進	3.05	3.05
41	9	人権問題の解決	3.02	3.02
42	13	国際交流・地域間交流の推進	2.95	2.95

(4) 吉永地域の重要度

市の取り組み（施策）の重要度に関して、吉永地域では、「安全でおいしい水の安定供給」（重要度 4.19）と最も重要度が高く、次いで、「高齢者への福祉の充実」（重要度 4.07）、「国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行」（重要度 4.06）となっています。また、「港湾・漁港の整備」（重要度 2.68）が最も重要度が低く、次いで、「地域情報化の推進」（重要度 2.77）、「里海づくりを柱とした水産業の振興」（重要度 2.93）となっています。

No.	施策 No.	施策(吉永地域)	重要度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	4.19	4.19
2	21	高齢者への福祉の充実	4.07	4.07
3	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	4.06	4.06
4	24	地域に密着した医療サービスの提供	4.02	4.02
5	15	身近な安全・安心対策の充実	4.02	4.02
6	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.98	3.98
7	36	公共交通の確保	3.93	3.93
8	3	小・中学校教育の充実	3.92	3.92
9	33	生活排水の適正処理	3.91	3.91
10	16	消防・防災体制の強化	3.88	3.88
11	2	就学前の教育、保育等の充実	3.79	3.79
12	20	障がいのある人への福祉の充実	3.76	3.76
13	34	道路環境の整備	3.75	3.75
14	4	子育て不安の解消	3.69	3.69
15	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	3.67	3.67
16	23	生涯を通じた健康づくりの推進	3.65	3.65
17	17	河川改修・砂防施設整備	3.65	3.65
18	19	生活自立の支援	3.54	3.54
19	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	3.54	3.54
20	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	3.49	3.49
21	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.46	3.46
22	18	ため池・治山対策の推進	3.43	3.43
23	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	3.43	3.43
24	40	環境保全対策の推進	3.42	3.42
25	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	3.39	3.39
26	28	にぎわいをもたらす観光の振興	3.38	3.38
27	6	生涯学習の機会の充実	3.34	3.34
28	7	公民館・図書館機能の充実	3.33	3.33
29	42	将来を見据えた行財政改革の実行	3.32	3.32
30	27	商工業・海運業の振興	3.29	3.29
31	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	3.28	3.28
32	25	魅力ある農林業の推進	3.25	3.25
33	29	勤労者福祉の推進	3.23	3.23
34	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	3.23	3.23
35	41	計画的な行政運営	3.21	3.21
36	11	芸術・文化活動の推進	3.17	3.17
37	9	人権問題の解決	3.17	3.17
38	13	国際交流・地域間交流の推進	3.16	3.16
39	39	斎場の運営と墓地の整備	3.09	3.09
40	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	2.93	2.93
41	37	地域情報化の推進	2.77	2.77
42	35	港湾・漁港の整備	2.68	2.68

7. 市の取り組み（施策）の満足度の分析

(1) 備前市全体の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関する調査（問 9 あなたは、現状の取り組みにどの程度満足していますか？）の備前市全体の結果、「安全でおいしい水の安定供給」（満足度 3.50）であり、次いで、「生活排水の適正処理」（満足度 3.17）、「一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築」（満足度 3.05）となっています。

No.	施策 No.	施策(市全体)	満足度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	3.50	3.50
2	33	生活排水の適正処理	3.17	3.17
3	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.05	3.05
4	16	消防・防災体制の強化	2.98	2.98
5	15	身近な安全・安心対策の充実	2.97	2.97
6	23	生涯を通じた健康づくりの推進	2.75	2.75
7	39	斎場の運営と墓地の整備	2.71	2.71
8	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	2.70	2.70
9	34	道路環境の整備	2.68	2.68
10	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	2.62	2.62
11	21	高齢者への福祉の充実	2.60	2.60
12	2	就学前の教育、保育等の充実	2.57	2.57
13	24	地域に密着した医療サービスの提供	2.55	2.55
14	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.54	2.54
15	17	河川改修・砂防施設整備	2.54	2.54
16	7	公民館・図書館機能の充実	2.53	2.53
17	3	小・中学校教育の充実	2.52	2.52
18	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	2.51	2.51
19	40	環境保全対策の推進	2.44	2.44
20	11	芸術・文化活動の推進	2.43	2.43
21	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	2.42	2.42
22	18	ため池・治山対策の推進	2.42	2.42
23	9	人権問題の解決	2.41	2.41
24	4	子育て不安の解消	2.39	2.39
25	20	障がいのある人への福祉の充実	2.38	2.38
26	6	生涯学習の機会の充実	2.30	2.30
27	35	港湾・漁港の整備	2.30	2.30
28	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	2.30	2.30
29	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	2.30	2.30
30	19	生活自立の支援	2.29	2.29
31	29	勤労者福祉の推進	2.21	2.21
32	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	2.19	2.19
33	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	2.15	2.15
34	28	にぎわいをもたらす観光の振興	2.13	2.13
35	13	国際交流・地域間交流の推進	2.13	2.13
36	41	計画的な行政運営	2.10	2.10
37	37	地域情報化の推進	2.09	2.09
38	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	2.08	2.08
39	42	将来を見据えた行財政改革の実行	2.07	2.07
40	36	公共交通の確保	2.06	2.06
41	27	商工業・海運業の振興	2.03	2.03
42	25	魅力ある農林業の推進	2.02	2.02

(2) 備前地域の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関して、備前地域では、「安全でおいしい水の安定供給」（満足度 3.56）と最も満足度が高く、次いで、「生活排水の適正処理」（満足度 3.09）、「一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築」（満足度 3.03）となっています。また、「商工業・海運業の振興」（満足度 1.98）が最も満足度が低く、次いで、「魅力ある農林業の推進」（満足度 2.00）、「秩序ある土地利用と良好な市街地の形成」（満足度 2.01）となっています。

No.	施策 No.	施策(備前地域)	満足度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	3.56	3.56
2	33	生活排水の適正処理	3.09	3.09
3	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.03	3.03
4	15	身近な安全・安心対策の充実	2.96	2.96
5	16	消防・防災体制の強化	2.95	2.95
6	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	2.72	2.72
7	23	生涯を通じた健康づくりの推進	2.72	2.72
8	39	斎場の運営と墓地の整備	2.70	2.70
9	34	道路環境の整備	2.63	2.63
10	21	高齢者への福祉の充実	2.61	2.61
11	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	2.60	2.60
12	2	就学前の教育、保育等の充実	2.58	2.58
13	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.56	2.56
14	7	公民館・図書館機能の充実	2.52	2.52
15	17	河川改修・砂防施設整備	2.52	2.52
16	24	地域に密着した医療サービスの提供	2.50	2.50
17	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	2.50	2.50
18	3	小・中学校教育の充実	2.49	2.49
19	18	ため池・治山対策の推進	2.45	2.45
20	40	環境保全対策の推進	2.45	2.45
21	4	子育て不安の解消	2.43	2.43
22	9	人権問題の解決	2.41	2.41
23	11	芸術・文化活動の推進	2.41	2.41
24	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	2.38	2.38
25	20	障がいのある人への福祉の充実	2.36	2.36
26	6	生涯学習の機会の充実	2.30	2.30
27	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	2.29	2.29
28	19	生活自立の支援	2.29	2.29
29	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	2.23	2.23
30	35	港湾・漁港の整備	2.22	2.22
31	29	勤労者福祉の推進	2.20	2.20
32	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	2.15	2.15
33	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	2.14	2.14
34	41	計画的な行政運営	2.08	2.08
35	37	地域情報化の推進	2.08	2.08
36	13	国際交流・地域間交流の推進	2.07	2.07
37	28	にぎわいをもたらす観光の振興	2.07	2.07
38	42	将来を見据えた行財政改革の実行	2.05	2.05
39	36	公共交通の確保	2.04	2.04
40	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	2.01	2.01
41	25	魅力ある農林業の推進	2.00	2.00
42	27	商工業・海運業の振興	1.98	1.98

(3) 日生地域の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関して、日生地域では、「安全でおいしい水の安定供給」（満足度 3.61）と最も満足度が高く、次いで、「生活排水の適正処理」（満足度 3.23）、「消防・防災体制の強化」（満足度 3.15）となっています。また、「将来を見据えた行財政改革の実行」（満足度 2.09）が最も満足度が低く、次いで、「公共交通の確保」（満足度 2.11）、「計画的な行政運営」（満足度 2.13）となっています。

No.	施策 No.	施策(日生地域)	重要度	
1	14	安全でおいしい水の安定供給	3.61	3.61
2	33	生活排水の適正処理	3.23	3.23
3	16	消防・防災体制の強化	3.15	3.15
4	15	身近な安全・安心対策の充実	3.07	3.07
5	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.07	3.07
6	23	生涯を通じた健康づくりの推進	2.87	2.87
7	34	道路環境の整備	2.85	2.85
8	39	斎場の運営と墓地の整備	2.79	2.79
9	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	2.79	2.79
10	35	港湾・漁港の整備	2.76	2.76
11	17	河川改修・砂防施設整備	2.65	2.65
12	3	小・中学校教育の充実	2.63	2.63
13	21	高齢者への福祉の充実	2.63	2.63
14	2	就学前の教育、保育等の充実	2.63	2.63
15	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	2.62	2.62
16	7	公民館・図書館機能の充実	2.60	2.60
17	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	2.59	2.59
18	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	2.59	2.59
19	24	地域に密着した医療サービスの提供	2.55	2.55
20	20	障がいのある人への福祉の充実	2.54	2.54
21	40	環境保全対策の推進	2.51	2.51
22	19	生活自立の支援	2.50	2.50
23	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	2.49	2.49
24	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.46	2.46
25	11	芸術・文化活動の推進	2.43	2.43
26	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	2.40	2.40
27	28	にぎわいをもたらす観光の振興	2.38	2.38
28	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	2.37	2.37
29	9	人権問題の解決	2.36	2.36
30	18	ため池・治山対策の推進	2.36	2.36
31	6	生涯学習の機会の充実	2.33	2.33
32	29	勤労者福祉の推進	2.30	2.30
33	13	国際交流・地域間交流の推進	2.29	2.29
34	4	子育て不安の解消	2.27	2.27
35	37	地域情報化の推進	2.27	2.27
36	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	2.25	2.25
37	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	2.23	2.23
38	27	商工業・海運業の振興	2.16	2.16
39	25	魅力ある農林業の推進	2.13	2.13
40	41	計画的な行政運営	2.13	2.13
41	36	公共交通の確保	2.11	2.11
42	42	将来を見据えた行財政改革の実行	2.09	2.09

(4) 吉永地域の満足度

市の取り組み（施策）の満足度に関して、吉永地域では、「生活排水の適正処理」（満足度 3.54）と最も満足度が高く、次いで、「一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築」（満足度 3.17）、「安全でおいしい水の安定供給」（満足度 3.12）となっています。また、「地域情報化の推進」（満足度 2.04）が最も満足度が低く、次いで、「高校教育における柔軟な学びの場の提供」（満足度 2.11）、「港湾・漁港の整備」（満足度 2.14）となっています。

No.	施策 No.	施策(吉永地域)	満足度	
1	33	生活排水の適正処理	3.54	3.54
2	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	3.17	3.17
3	14	安全でおいしい水の安定供給	3.12	3.12
4	15	身近な安全・安心対策の充実	3.06	3.06
5	16	消防・防災体制の強化	2.99	2.99
6	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	2.78	2.78
7	24	地域に密着した医療サービスの提供	2.77	2.77
8	34	道路環境の整備	2.73	2.73
9	23	生涯を通じた健康づくりの推進	2.69	2.69
10	8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2.67	2.67
11	39	斎場の運営と墓地の整備	2.67	2.67
12	21	高齢者への福祉の充実	2.62	2.62
13	7	公民館・図書館機能の充実	2.59	2.59
14	3	小・中学校教育の充実	2.58	2.58
15	11	芸術・文化活動の推進	2.58	2.58
16	17	河川改修・砂防施設整備	2.57	2.57
17	1	家族教育の支援と青少年教育の充実	2.54	2.54
18	9	人権問題の解決	2.53	2.53
19	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	2.51	2.51
20	32	住宅の供給と安心できる住環境の整備	2.49	2.49
21	22	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行	2.48	2.48
22	20	障がいのある人への福祉の充実	2.45	2.45
23	4	子育て不安の解消	2.43	2.43
24	2	就学前の教育、保育等の充実	2.41	2.41
25	18	ため池・治山対策の推進	2.40	2.40
26	13	国際交流・地域間交流の推進	2.36	2.36
27	40	環境保全対策の推進	2.35	2.35
28	6	生涯学習の機会の充実	2.33	2.33
29	31	都市施設(都計道路、駐車場、公園・緑地等)	2.31	2.31
30	41	計画的な行政運営	2.23	2.23
31	30	秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	2.21	2.21
32	19	生活自立の支援	2.20	2.20
33	29	勤労者福祉の推進	2.20	2.20
34	42	将来を見据えた行財政改革の実行	2.19	2.19
35	28	にぎわいをもたらす観光の振興	2.19	2.19
36	27	商工業・海運業の振興	2.16	2.16
37	36	公共交通の確保	2.15	2.15
38	26	里海づくりを柱とした水産業の振興	2.15	2.15
39	35	港湾・漁港の整備	2.14	2.14
40	5	高校教育における柔軟な学びの場の提供	2.11	2.11
41	25	魅力ある農林業の推進	2.04	2.04
42	37	地域情報化の推進	1.90	1.90

8. 備前市での生活環境

(1) 教育

① 子どもへのあいさつや声かけに関する現状

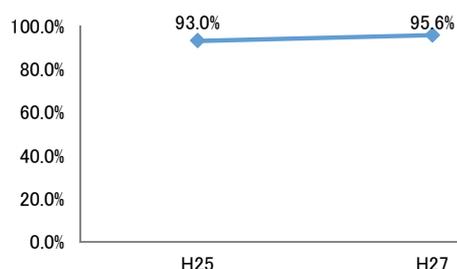
◆平成 27 年度の調査結果

子どもへのあいさつや声かけ	回答数	割合		n=815
顔見知りの子でもなくても自分から行っている	401	49.2%	401	
顔見知りの子どもには自分から行っている	210	25.8%	210	
子どもからあいさつされたら応えている	168	20.6%	168	
あいさつ、声かけは行っていない	24	2.9%	24	
無回答	12	1.5%	12	
合計	815	100.0%		

子どもへのあいさつや声かけを行っている市民（「顔見知りの子でもなくても自分から行っている」「顔見知りの子どもには自分から行っている」「子どもからあいさつされたら応えている」の合計は 779 件（95.6%）であり、全体の 9 割以上を占めています。

◆過年度の推移

子どもへのあいさつや声かけを行っている市民の割合は前回調査の結果と比べて高くなっています。



② 備前市は安心して子どもを育てることができるかに関する現状

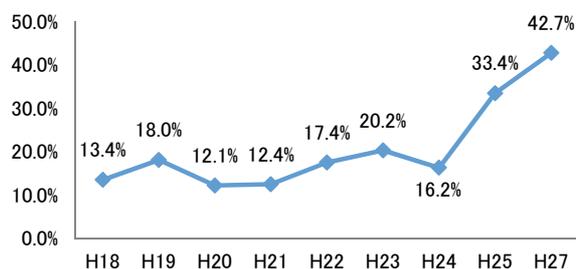
◆平成 27 年度の調査結果

安心して子どもを育てることができるまち	回答数	割合		n=815
そう思う	38	4.7%	38	
まあそう思う	310	38.0%	310	
どちらともいえない	237	29.1%	237	
あまりそう思わない	125	15.3%	125	
そう思わない	60	7.4%	60	
わからない・意見なし	37	4.5%	37	
無回答	8	1.0%	8	
合計	815	100.0%		

安心して子どもを育てることができるまちだと感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は 348 件（42.7%）であり、全体の約 4 割を占めています。

◆過年度の推移

安心して子どもを育てることができるまちと感じている市民の割合は、平成 24 年度から年々増加しています。



(2) 生涯学習、歴史・文化

① 自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動への参加に関する現状

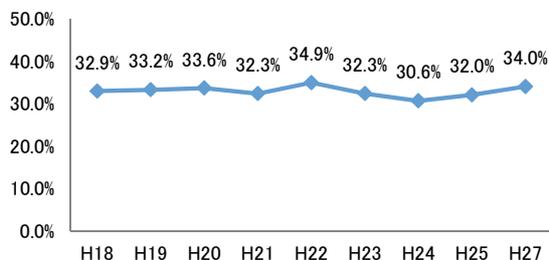
◆平成 27 年度の調査結果

自発的な学習、趣味の会やグループ活動への参加	回答数	割合		n=815
参加している	277	34.0%	277	
参加していない	528	64.8%	528	
無回答	10	1.2%	10	
合計	815	100.0%		

自発的な学習、趣味の会やグループ活動へ参加している市民は 277 件（34.0%）であり、全体の約 3 割を占めています。

◆過年度の推移

自発的な学習、趣味の会やグループ活動へ参加している市民の割合は、約 3 割程度で推移していますが、前回調査の結果と比べて高くなっています。



② 市の図書館の利用状況に関する現状

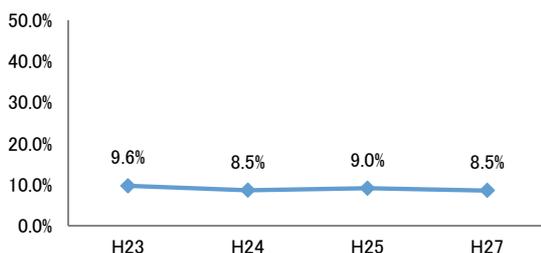
◆平成 27 年度の調査結果

市の図書館(日生・吉永分館を含む)の利用	回答数	割合		n=815
ほとんど毎日利用している	0	0.0%	0	
週1回程度利用している	10	1.2%	10	
月に2~3回程度利用している	28	3.4%	28	
1カ月に1回程度利用している	31	3.8%	31	
年数回程度利用している	118	14.5%	118	
この1年間利用していない	617	75.7%	617	
無回答	11	1.3%	11	
合計	815	100.0%		

市の図書館を月 1 回以上利用している市民（「ほとんど毎日利用している」「週 1 回程度利用している」「月に 2~3 回程度利用している」「1 カ月に 1 回程度利用している」の合計）は 69 件（8.5%）であり、全体の約 1 割を占めています。

◆過年度の推移

市の図書館を月 1 回以上利用している市民の割合は、約 1 割で推移しています。



③ スポーツ（運動）への取り組みに関する現状

◆平成 27 年度の調査結果

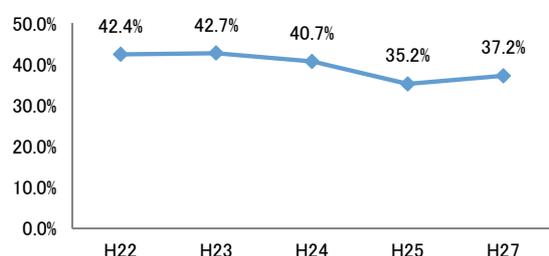
スポーツ(運動)への取り組み	回答数	割合	
週に2回以上している	180	22.1%	180
週に1回はしている	123	15.1%	123
ほとんどしていない	499	61.2%	499
無回答	13	1.6%	13
合計	815	100.0%	

n=815

週に 1 回以上運動をしている市民（「週に 2 回以上している」「週に 1 回はしている」の合計）は、303 件（37.2%）であり、全体の約 4 割を占めています。

◆過年度の推移

週に 1 回以上運動をしている市民の割合は、約 4 割で推移していますが、前回調査の結果と比べると増加しています。



④ 地域や職場で男女が対等に活躍できているかに関する現状

◆平成 27 年度の調査結果

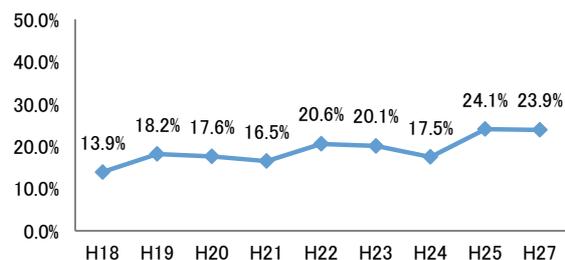
地域や職場で男女が対等に活躍できている	回答数	割合	
そう思う	35	4.3%	35
まあそう思う	160	19.6%	160
どちらともいえない	245	30.1%	245
あまりそう思わない	181	22.2%	181
そう思わない	98	12.0%	98
わからない・意見なし	88	10.8%	88
無回答	8	1.0%	8
合計	815	100.0%	

n=815

地域や職場で男女が対等に活躍できていると感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は 195 件（23.9%）であり、全体の約 3 割を占めています。

◆過年度の推移

地域や職場で男女が対等に活躍できていると感じている市民の割合は、1～2 割で推移していますが、前回調査の結果と比べると減少しています。



⑤ 旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できるかに関する現状

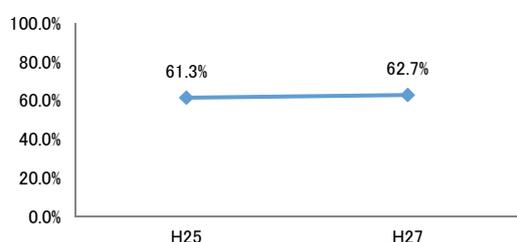
◆平成 27 年度の調査結果

旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できる	回答数	割合		n=815
旧閑谷学校の歴史を十分理解したうえで説明できる	23	2.8%	23	
簡単な内容なら説明できる	179	22.0%	179	
少しは説明できる	309	37.9%	309	
説明できない	295	36.2%	295	
無回答	9	1.1%	9	
合計	815	100.0%		

旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できる市民（「旧閑谷学校の歴史を十分理解したうえで説明できる」「簡単な内容なら説明できる」「少しは説明できる」の合計）は 511 件（62.7%）であり、全体の約 6 割を占めています。

◆過年度の推移

旧閑谷学校のことを来訪者へ説明できる市民の割合は、前回調査の結果と比べると増加しています。



⑥ この 1 年間に芸術・文化に接する機会に関する現状

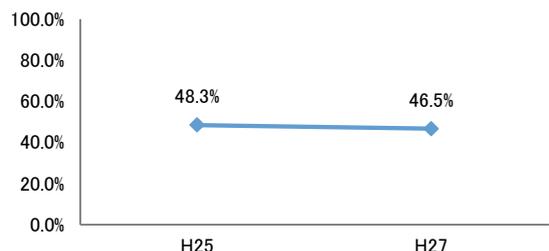
◆平成 27 年度の調査結果

この1年間に芸術・文化に接する機会	回答数	割合		n=815
美術展、舞台芸術、コンサート、映画など文化芸術作品の鑑賞を行った	325	39.9%	325	
演奏や作品の創作、囲碁、将棋、茶道、華道など自ら文化芸術活動を行った	54	6.6%	54	
鑑賞や文化芸術活動は行わなかった	406	49.8%	406	
無回答	30	3.7%	30	
合計	815	100.0%		

この 1 年間に芸術・文化に接する機会があった市民（「美術展、舞台芸術、コンサート、映画など文化芸術作品の鑑賞を行った」「演奏や作品の創作、囲碁、将棋、茶道、華道など自ら文化芸術活動を行った」の合計）は 379 件（46.5%）であり、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

この 1 年間に芸術・文化に接する機会があった市民の割合は、前回調査の結果と比べると減少しています。



(3) コミュニティ

① この1年間におけるボランティア活動に関する現状

◆平成27年度の調査結果

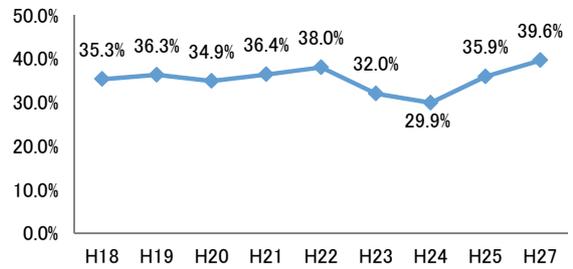
ボランティア活動への取り組み	回答数	割合	
ある	323	39.6%	323
ない	483	59.3%	483
無回答	9	1.1%	9
合計	815	100.0%	

n=815

この1年間でボランティア活動に取り組んだ市民は、323件（39.6%）であり、全体の約4割を占めています。

◆過年度の推移

この1年間でボランティア活動に取り組んだ市民の割合は、3～4割で推移していますが、平成24年度から年々増加しています。



(4) 安心・安全

① 交通マナーに関する現状

◆平成 27 年度の調査結果

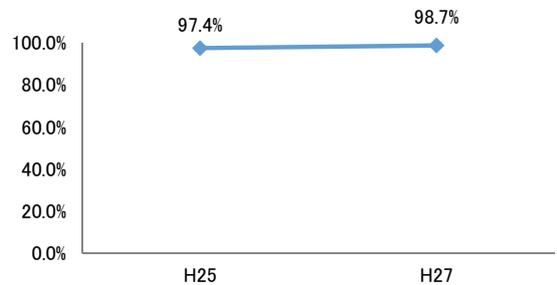
交通マナー	回答数	割合	
守っている	527	64.7%	527
だいたい守っている	277	34.0%	277
あまり守れていない	4	0.5%	4
無回答	7	0.9%	7
合計	815	100.0%	

n=815

交通マナーを守っている市民（「守っている」「だいたい守っている」の合計）は、804 件（98.7%）であり、全体の 9 割以上を占めています。

◆過年度の推移

交通マナーを守っている市民の割合は、前回調査の結果と比べると増加しています。



② 子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等への協力に関する現状

◆平成 27 年度の調査結果

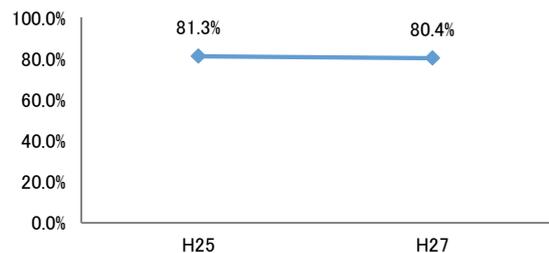
地域の防犯活動等への協力	回答数	割合	
協力している	208	25.5%	208
時々協力している(これから協力したい)	447	54.8%	447
協力していない(協力したくない)	142	17.4%	142
無回答	18	2.2%	18
合計	815	100.0%	

n=815

子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等への協力をしている市民（「協力している」「時々協力している（これから協力したい）」の合計）は 655 件（80.4%）であり、全体の約 8 割を占めています。

◆過年度の推移

子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等への協力をしている市民の割合は、前回調査の結果と比べて減少しています。



③ この1年間に消費者トラブルに関する現状

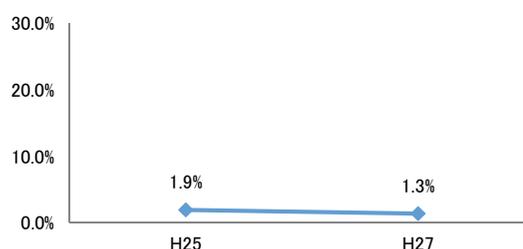
◆平成27年度の調査結果

消費者トラブル	回答数	割合		n=815
被害にあった	11	1.3%	11	
請求書等受けたが防いだ	34	4.2%	34	
トラブル等がなかった	762	93.5%	762	
無回答	8	1.0%	8	
合計	815	100.0%		

この1年間に消費者トラブルの被害にあった市民は11件（1.3%）となっています。

◆過年度の推移

この1年間に消費者トラブルの被害にあった市民の割合は、前回調査の結果と比べると減少しています。



④ 災害等に備えた備蓄品を3日分準備しているかに関する現状

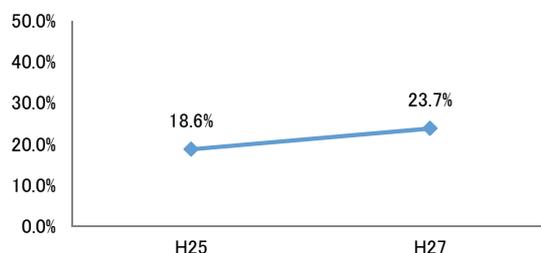
◆平成27年度の調査結果

災害等に備えた備蓄品	回答数	割合		n=815
用意している	193	23.7%	193	
用意していない	612	75.1%	612	
無回答	10	1.2%	10	
合計	815	100.0%		

災害等に備えた備蓄品を3日分準備している市民は193件（23.7%）であり、全体の約2割を占めています。

◆過年度の推移

災害等に備えた備蓄品を3日分準備している市民の割合は、前回調査の結果と比べて増加しています。



⑤ お住まいの地区の避難所に関する現状

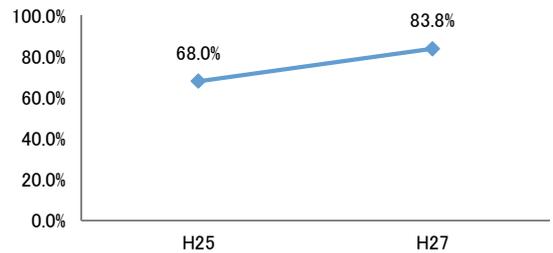
◆平成 27 年度の調査結果

避難所の場所	回答数	割合		n=815
知っている	683	83.8%		683
知らない	119	14.6%		119
無回答	13	1.6%		13
合計	815	100.0%		

お住まいの地区の避難所の場所を知っている市民は 683 件（83.8%）であり、全体の約 8 割を占めています。

◆過年度の推移

お住まいの地区の避難所の場所を知っている市民の割合は前回調査の結果と比べて増加しています。



⑥ 自分の健康に気をつけているかに関する現状

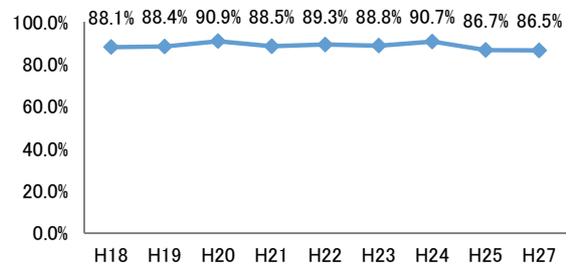
◆平成 27 年度の調査結果

自分の健康	回答数	割合		n=815
気をつけている	705	86.5%		705
気をつけていない	90	11.0%		90
無回答	20	2.5%		20
合計	815	100.0%		

自分の健康に気をつけている市民は 705 件（86.5%）であり、全体の約 9 割を占めています。

◆過年度の推移

自分の健康に気をつけている市民の割合は、約 9 割で推移していますが、前回調査の結果と比べると、減少しています。



⑦ 高齢者が安心して生活できるまちだと感じているかに関する現状

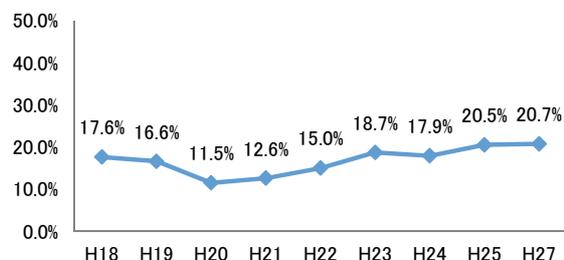
◆平成 27 年度の調査結果

高齢者が安心して生活できるまち	回答数	割合		n=815
そう思う	20	2.5%	20	
まあそう思う	149	18.3%	149	
どちらともいえない	278	34.1%	278	
あまりそう思わない	187	22.9%	187	
そう思わない	143	17.5%	143	
わからない・意見なし	28	3.4%	28	
無回答	10	1.2%	10	
合計	815	100.0%		

高齢者が安心して生活できるまちだと感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は、169 件（20.7%）であり、全体の約 2 割となっています。

◆過年度の推移

高齢者が安心して生活できるまちだと感じている市民の割合は 1～2 割で推移していますが、前回調査の結果と比べると増加しています。



⑧ 市や職場、医療機関等で健康診査（血圧・尿・血液検査等）の受診に関する現状

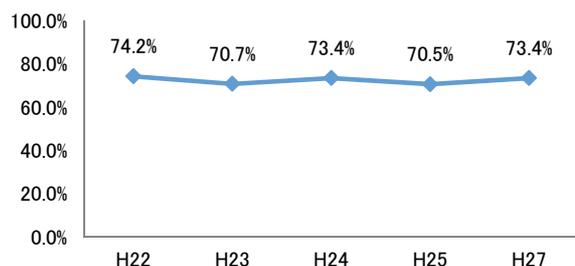
◆平成 27 年度の調査結果

健康診査の受診	回答数	割合		n=815
毎年受けている	598	73.4%	598	
2～3年に1回受けている	75	9.2%	75	
ほとんど受けていない	121	14.8%	121	
無回答	21	2.6%	21	
合計	815	100.0%		

健康診査を毎年受けている市民は 598 件（73.4%）であり、全体の約 7 割を占めています。

◆過年度の推移

健康診査を毎年受けている市民の割合は、約 7 割で推移していますが、前回調査の結果と比べると増加しています。



⑩ 喫煙に関する現状

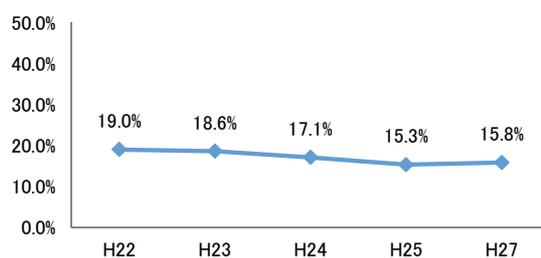
◆平成 27 年度の調査結果

喫煙	回答数	割合		n=815
吸う	129	15.8%	129	
吸わない	554	68.0%	554	
吸っていたがやめた	108	13.3%	108	
無回答	24	2.9%	24	
合計	815	100.0%		

たばこを吸っている市民は 129 件（15.8%）であり、全体の約 2 割となっています。

◆過年度の推移

たばこを吸っている市民の割合は、約 2 割で推移していますが、前回調査の結果と比べると増加しています。



(5) 快適・活力

① 公共交通の利用状況に関する現状

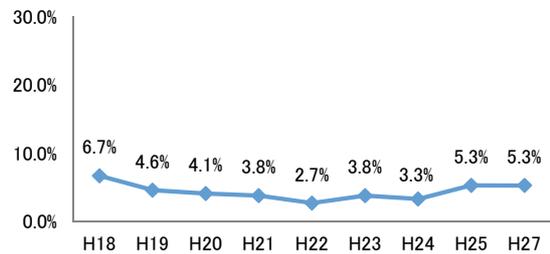
◆平成 27 年度の調査結果

公共交通の利用状況	回答数	割合		n=815
利用している	43	5.3%	43	
利用していない	755	92.6%	755	
無回答	17	2.1%	17	
合計	815	100.0%		

週 1 回以上公共交通を利用している市民は 43 件（5.3%）となっています。

◆過年度の推移

週 1 回以上公共交通を利用している市民の割合は、1 割以下で推移していますが、前回調査の結果と同水準となっています。



② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する現状に関する現状

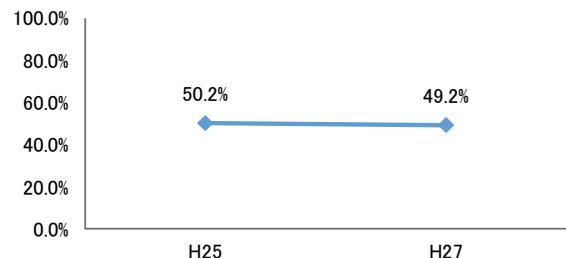
◆平成 27 年度の調査結果

仕事と生活の調和	回答数	割合		n=815
思う	119	14.6%	119	
少しはとれていると思う	282	34.6%	282	
思わない	174	21.3%	174	
わからない	82	10.1%	82	
仕事をしていない	132	16.2%	132	
無回答	26	3.2%	26	
合計	815	100.0%		

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると感じている市民（「思う」「少しはとれていると思う」の合計）は、401 件（49.2%）であり、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると感じている市民の割合は、前回調査の結果と比べて減少しています。



③ インターネットの利用状況に関する現状

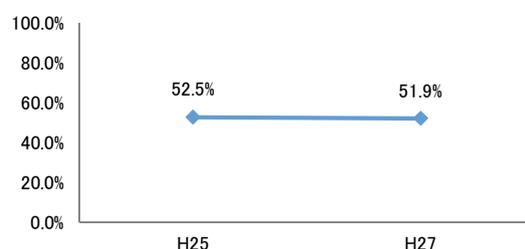
◆平成 27 年度の調査結果

インターネットの利用	回答数	割合		n=815
毎日のように利用している	245	30.1%		245
時々利用している	178	21.8%		178
ほとんど利用していない	75	9.2%		75
全く利用していない	293	36.0%		293
無回答	24	2.9%		24
合計	815	100.0%		

インターネットを利用している市民（「毎日のように利用している」「時々利用している」の合計）は 423 件（51.9%）であり、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

インターネットを利用している市民の割合は、前回調査の結果と比べて減少しています。



インターネットの活用	回答数	割合		n=815
ホームページの閲覧	364	44.7%		364
電子メールの送受信	273	33.5%		273
地図情報サービスの利用	263	32.3%		263
ショッピング・オークション	240	29.4%		240
動画配信サービスの利用	162	19.9%		162
ソーシャルメディアの利用	123	15.1%		123
電子政府・電子自治体の利用	37	4.5%		37
その他	103	12.6%		103
無回答	1	0.1%		1
合計	1,566	-		

インターネットの活用方法は、「ホームページの閲覧」が 364 件（44.7%）、「電子メールの送受信」が 273 件（33.5%）、「地図情報サービスの利用」が 263 件（32.3%）、「ショッピング・オークション」が 240 件（29.4%）となっています。

④ 地球温暖化防止への取り組みに関する現状

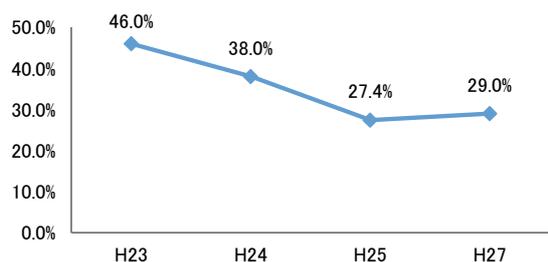
◆平成 27 年度の調査結果

地球温暖化防止への取り組み	回答数	割合		n=815
取り組んでいる	236	29.0%		236
取り組んでいない	552	67.7%		552
無回答	27	3.3%		27
合計	815	100.0%		

地域温暖化防止に取り組んでいる市民は 236 件（29.0%）であり、約 3 割を占めています。

◆過年度の推移

地域温暖化防止に取り組んでいる市民の割合は、前回調査の結果と比べて増加しています。



(6) 計画推進

① 市の窓口対応に関する現状

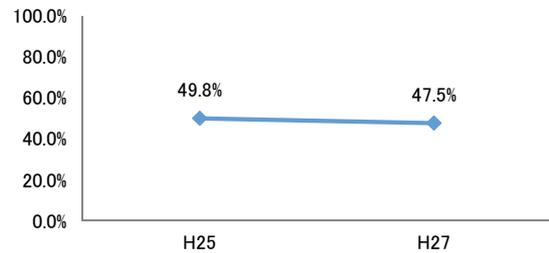
◆平成 27 年度の調査結果

市の窓口対応	回答数	割合		n=815
満足している	387	47.5%	387	
満足していない	190	23.3%	190	
この1年間、市役所(総合支所)へ行っていない	202	24.8%	202	
無回答	36	4.4%	36	
合計	815	100.0%		

市の窓口対応に満足している市民は、387 件（47.5%）であり、全体の約 5 割を占めています。

◆過年度の推移

市の窓口対応に満足している市民の割合は、前回調査の結果と比べて減少しています。



② 市の情報公開に関する現状

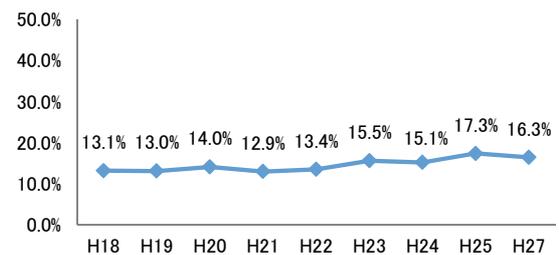
◆平成 27 年度の調査結果

市の情報公開が進んでいる	回答数	割合		n=815
そう思う	13	1.6%	13	
まあそう思う	120	14.7%	120	
どちらともいえない	281	34.5%	281	
あまりそう思わない	139	17.1%	139	
そう思わない	88	10.8%	88	
わからない・意見なし	150	18.4%	150	
無回答	24	2.9%	24	
合計	815	100.0%		

市の情報公開が進んでいると感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は 133 件（16.3%）であり、約 2 割を占めています。

◆過年度の推移

市の情報公開が進んでいると感じている市民の割合は、前回調査の結果と比べて減少しています。



③ 広報びぜんに関する現状

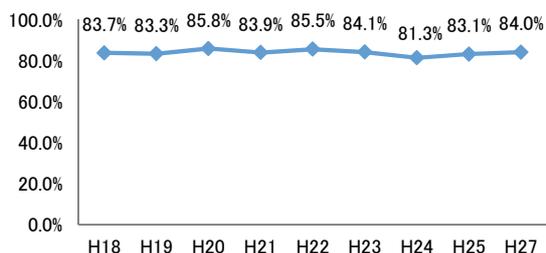
◆平成 27 年度の調査結果

広報びぜんを読んでいる	回答数	割合		n=815
読んでいる	685	84.0%	685	
読んでいない	116	14.2%	116	
無回答	14	1.7%	14	
合計	815	100.0%		

広報びぜんを読んでいる市民は 685 件（84.0%）であり、全体の約 8 割を占めています。

◆過年度の推移

広報びぜんを読んでいる市民の割合は、約 8 割で推移していますが、前回調査の結果と比べて増加しています。



④ 市の行財政改革に関する現状

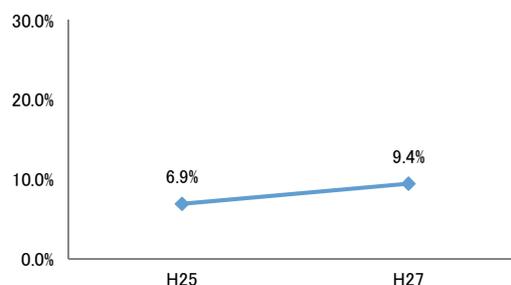
◆平成 27 年度の調査結果

市の行財政改革が進んでいる	回答数	割合		n=815
そう思う	11	1.3%	11	
まあそう思う	66	8.1%	66	
どちらともいえない	269	33.0%	269	
あまりそう思わない	186	22.8%	186	
そう思わない	126	15.5%	126	
わからない・意見なし	139	17.1%	139	
無回答	18	2.2%	18	
合計	815	100.0%		

市の行財政改革が進んでいると感じている市民（「そう思う」「まあそう思う」）は 77 件（9.4%）となっています。

◆過年度の推移

市の行財政改革が進んでいると感じている市民の割合は、前回調査の結果と比べて増加しています。



⑤ 市議会議員の活動内容に関する現状

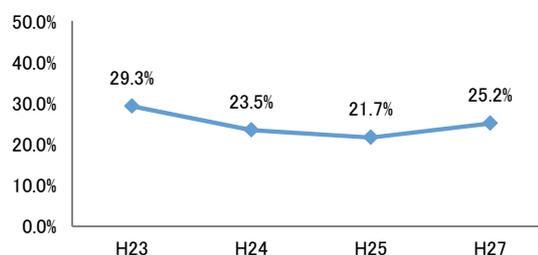
◆平成 27 年度の調査結果

市議会議員の活動内容	回答数	割合		n=815
知っている	205	25.2%	205	
知らない	430	52.8%	430	
関心がない	154	18.9%	154	
無回答	26	3.2%	26	
合計	815	100.0%		

市議会議員の活動内容を知っている市民は 205 件（25.2%）であり、全体の約 3 割を占めています。

◆過年度の推移

市議会議員の活動内容を知っている市民の割合は
前回調査の結果と比べて増加しています。



⑥ 市議会だよりに関する現状

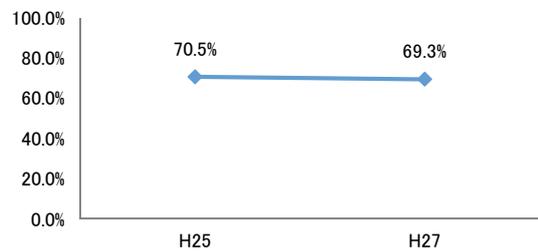
◆平成 25 年度の調査結果

市議会だより	回答数	割合		n=815
全部読んでいる	131	16.1%	131	
関心のある記事だけ読んでいる	434	53.3%	434	
読んでいない	234	28.7%	234	
無回答	16	2.0%	16	
合計	815	100.0%		

市議会だよりを読んでいる市民（「全部読んでいる」「関心のある記事だけ読んでいる」の合計）は 565 件（69.3%）であり、全体の約 7 割を占めています。

◆過年度の推移

市議会だよりを読んでいる市民の割合は、前回調査の結果と比べて減少しています。



市議会だよりを読んでいない理由	回答数	割合		n=234
市議会だよりを知らない	98	41.9%	98	
記事が難しい	44	18.8%	44	
その他	67	28.6%	67	
無回答	25	10.7%	25	
合計	234	100.0%		

市議会だよりを読んでいない理由は、「市議会だよりを知らない」が 98 件（41.9%）、「記事が難しい」が 44 件（18.8%）となっています。

9. 自由意見

(1) まちづくり全般

No.	性別	年代	居住地	自由意見
1	男性	70歳代	吉永地域	ふるさと納税をしてくれた方々のお礼の品物の中にお米がある。吉備中央町を見習って実行願います。現在の備前市のやり方は全く知恵がない。
2	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活を市内外関係なく行う。 ・赤穂線の本数を増やす。 ・産婦人科をつくる。 ・子育てしやすい環境づくりをする。 ①公園を増やす。空き地の雑草をとる。 ②子育て支援広場、児童館を増やす。 ③子どもが遊べる場所、施設を増やす。 ④子ども服売り場を増やす。
3	女性	50歳代	備前地域	住んで良かった、と言われる街づくりにするためにも、市民の声をもっと聞いて欲しい。安心安全な街であれば、人口も増えてくると思います。備前市の生活が豊かになる事を期待します。
4	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・夫婦共、車の運転が出来なく、交通手段のバスが少ない。 ・マッサージなど利用したいが近くにない。 ・〇〇会館などがあるが、具体的にどういう活動をしているのか、よくわからない。体を動かしたり、年配の人が集まって何か出来る事がないだろうか？カラオケなどはしているみたいだがけど、他にどんな事をしているのか情報がない。 ・大型スーパーが出来ると、活性化するのではないかと思う。
5	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活の推進 ・企業の誘致
6	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少については国全体の問題でしょうが、備前市で考えると、生活するのに必要な職場が無い事です。耐火レンガが衰退した今、何をもちて減少に歯止めをかけるのか…？ ・これから空き家も荒廃した田畑もますます増えてくるでしょう。 ・田舎暮らしを希望する若者達を迎えるよう考えたいものです。 ・昨日テレビで、東京都荒川区の小学校が学童の減少する一方で、学校全体1年生から6年生まで鼓笛隊を組んで大会に臨む上級生は下級生の指導しながら、面倒をみているとの事でした。親御さんたちも「これがあるから、この学校に入れた」と言われている方もあり、学年単位では無く、日頃から学校全体で取り組んでいける様な事を何か作って行くのも大事なのではないかと思います。私の子供の頃は鼓笛隊がありました。肩に黄色のモールをつけて、運動会で演奏していたのを覚えています。姉の頃からですから、昭和30年前半頃です。少なくとも、何か

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				と内容を濃くする事も大事ではないですか。 ・いじめ、スマホのラインから、少しは抜け出す方向性を大人達が見つけてあげましょう。
7	男性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の育成支援→豊かな町へ <ul style="list-style-type: none"> ①農業水のインフラ ②猪や鹿の害に対策支援 ③特色のある果物産業の育成 ④東北、北海道など寒冷地から移住者を募る ・産業の育成 <ul style="list-style-type: none"> ①再生可能エネルギー、太陽光やバイオ ②森林木材の活用 ・観光産業の育成 <ul style="list-style-type: none"> ①広報活動 ②リゾート地域として民間誘致
8	男性	40歳代	日生地域	良いアイディアはなかなか無いと思われる。とりあえず、良かれと思う事をやってみる。コツコツとやっている姿を見せて欲しい。進んでいるという過程を見てみたいです。
9	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を聞く前に「たたき台」or「案」など、収見込み「収入計」を支出見込みぐらいはオープンにしないと「案」も出来ない。 ・まちづくり部では、サイフを持っていないのなら、市としての収支計画があり、初めて次の事が出来る。「あなたがたが、備前市の事を真剣に考えていない様に思われます。予算計画にお金もないのに何が出来るのか？」
10	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の人達が将来安心して働ける、大企業の定着を望みます。 ・老人達が安心して余生を過ごせる町づくりをお願いします。
11	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が働ける企業があれば、定住者が増え、人口も増えると思う！ ・公共交通も循環バスで市内をグルグル回ってるバスにすればいいのでは？“車をもたない人たちの病院の足が必要” ・市民センターの使用をもっと市民が活用（使い易く）し安くしては？使用料が高いと思う。
12	女性	70歳代	備前地域	備前市はもう終わりだ！
13	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム商品券を発行して頂き利用させて頂いております。 ・主人と二人暮らしですが、将来かかりつけの病院（市外）に月に一度検診に行ってるので、備前市内に住むのは困難になるかもしれません。 ・私達が住んでいる持家と、主人の両親の家をどうするか、大きな問題が将来に不安を与えています。しかし、体の許す限り、家で外国人の方が来られたら、ホームステイの受入などして、視野を広げて、大好きな備前をアピールしたいと思います。
14	女性	70歳代	備前地域	備前市に「ゆ」「温泉」があつたらいいなあ、と思います。週2～3回、和気まで行っているの…。大人の遊び、喫茶有、カラオケ有、温

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				泉有とか。
15	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> • 空気のきれいな町 • ボランティアのしすぎない町 • 仕事が市内である町 • 安心して生活が出来る町 • 小市民の意見がきける町
16	男性	60歳代	備前地域	現在、この地域の下水道利用開始が2年以上遅れています。A4 ペーパー1枚の文章を回覧しただけで、何も説明がありません。大変な憤りと不信感を持っています。
17	男性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> • 産科、小児科医師病院の充実、育成が大事と考える。 • 子供のためには、遊具を備えた公園（小規模のものを多く）が必要と思います。 • 雇用先、就業場所の確保が最重要と思います。
18	男性	20歳代	備前地域	頑張ってください！
19	女性	20歳代	備前地域	若い夫婦をもっと備前市に住みたいと思えるようなサービスを充実させ、働ける世代の増加を目指す。年金受給者が年々増加するため、若い世代の負担を極力減らし、どの世代でも住みやすい町を目指してほしい。
20	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> • 隣の和気町にくらべると飲食店も少ないし、シャッターの閉まっている所や空地が備前市は多すぎる。 • 職場はなく、他市町村へ流れています。 • 行政を商工会等が協力して、企業の誘致やイベント催物を考えると出来ないのですか？ • まちづくり推進課はあっても、そちらの方へむいていない。活動してる人がいつも同じメンバーで（どこの地区でも）一般市民、皆を対象にして、新しい事をする時には、人を募集して下さい。何の会でも、いつもの顔という人達がいて、何も変わらないようですね。
21	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> • 日常生活が安定できるインフラ整備（課題） • 備前地域に食事をする所が少ない、夜は全くない。 • 市外から仕事に来ているが、市内定住していない（岡山市、瀬戸内市） • 市役所職員も市外定住者が多い（交通費負担がない） • 市内在住者を優先採用すべし（市職員の市内定住義務化） • 企業が備前市で活動する優位性をPR • 水源豊か（安価）、海上輸送が可（片上港）など
22	女性	20歳代	備前地域	言っても変わらないと思います。
23	男性	70歳代	吉永地域	農地の組合法人化等の指導を早くやってほしい。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
24	女性	70歳代	備前地域	長年、住んでみて、他県の事は判らないが、実際のところよくわからない。自分の思いだけでは、良く判らない。
25	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・私は三石地区に住んでいる者ですが、今年の春から再雇用の職員 1名と（兼務の為、三石出張所にはほとんどいない）臨時職員が 2名いるだけで責任ある市の職員が一人もいないというのはどうしてですか？ ・さらに、昨年の台風時に避難指示が出された際、臨時職員一人だけで、対応できなかった教訓があったことを、市ははあくしているのでしょうか？ ・あまりにも、三石地区を軽視しているのではないのでしょうか？
26	男性	50歳代	吉永地域	吉永駅でICOCAカードが使用できる様、要請して欲しい。
27	男性	60歳代	不明	<p>1年前に吉永町に転居してきましたが、吉永町には買いものをするところがひとつもなく、あまりにも過疎化が進んでいて驚きました。備前市になって良かったことは何一つありません。合併に賛成した議員を恨みます。備前市街地に行っても、満足に買い物ができるような店もなく、町の活気もありません。これでは人口減に歯止めをかけようにも方策がありません。</p> <p>先ずは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①若者が正職員として採用され、安心して働けるような場所を広げること ②定住し、結婚して子供をもうける若者夫婦に行政が援助金を交付することを重視してはどうでしょうか また、③過疎地を逆手にとって、過疎を売り物にする方策を考えることでどうでしょうか。
28	男性	30歳代	備前地域	お金の使い方を考えましょう。また使った効果の報告が必要ではないでしょうか。
29	男性	50歳代	日生地域	良い意味で妥協して諦めること。
30	女性	50歳代	吉永地域	市役所に行っても、保健福祉課、健康福祉とか、項目が多くて、色々な所に、あっち行け、こっち行けと廻されてわかりにくい。書類で申請を3月に出しても、4月1日の受け付けは理解しているが、許可が出て書類が届かず、結局、身体障害者のストマも、4/25現在も届いてこないです。生きていくのに、必要なものなので、半年の申請はわかりませんが、早い対応をして欲しいです。4月1日の受付なら、受理したらすぐに書類を送って欲しいです。福祉、福祉と言われても意味ないです。
31	男性	40歳代	日生地域	<p>《人口減少歯止め》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校普通科の充実（普通科が市内にないため） ・赤穂線の最終列車を日生まで延長
32	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致に力を入れ、税収を増やし、市民税率を下げる。 ・保育料を安くし、共働きのメリット増大！！

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建ての土地を安く提供し、若い世代に定住してもらう。 ・子供が遊べる公園を造る。 ・年金が減少していくことにもない、老人ホームの費用を安くする。 ・備前市内は飲食店が少なく、市外へ出ることが多い。 ・男女の出会い、結婚に、行政が関わることに反対。 ・もっと必要なことに、税金を使うべきだと思う。トップは本当に必要な事を見極め、市民の為に生きるべき。ムダは排除！！この調査にかかる費用もムダかと思う。徹底すべきである。本当に必要な事にだけ税金を使う。
33	男性	70歳代	備前地域	働ける会社が無いと若い人は住めないの、企業誘致に力を入れる必要がある。
34	女性	60歳代	備前地域	市の指導で見合いパーティーを頻繁に行って欲しい。親は結婚して欲しいのに、若者は居心地が良いのか、その気にならない。独身の人を洗い出し、見合いパーティーに出てもらうようにする。とにかくくどいぐらいする。(内向的な人が多いような気がする。)
35	男性	60歳代	備前地域	企業の誘致及び下水の充実。
36	男性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少は全国的な流れかもしれないが、自然災害の少ない岡山県での備前市は、海・山に囲まれた自然豊かな所であり、この財産を有効に活用するには、皆の知恵がいるが、その中でも市役所の役割は重要である。そこで、企業誘致も必要ですが、今すぐ出来る事として、観光客を増やす事は知恵を使えば出来る。その為には、おもてなしの心を持って迎える事が、全ての面で重要であると思う。 ・今回、閑谷学校が日本遺産に認定され、観光振興により我が町を活性化させましょう。 ・備前焼も世界的な魅力ある焼物であり、観光資源に恵まれた資源を活用して、外部から人を呼ぶ為の政策を、知恵を出して考えて下さい。実行は皆でやれば参画意識も生まれ、全員参加型の活性化された町(市)が出来ると思います。何の事をするにも、人口減少する事をただの現象と考えないで、商工会議所、商工会を巻き込んだ地方創生策にしましょう。協力します。職員の皆様は国の奉仕者を忘れないで下さい。
37	女性	60歳代	備前地域	人口減少、難しい問題です。
38	男性	40歳代	日生地域	ヘルスパひなせの廃止には反対です。子供のプール、高齢者のお風呂は、各人のコミュニケーションの場をとまっています。他の分からない物にお金(税金)を使用するなら、ヘルスパの存続を希望します。
39	女性	60歳代	備前地域	備前市は会社が少なくなり、働く場所がないため、若い人の働く所がないため、みなさん都市へ出て行ってしまいます。近くに何か大きな企業が出来るとを希望します。
40	女性	70歳代	備前地域	自身の健康に留意し、少しでも医療費の負担を軽くしたい。出来るだけボランティア精神を持続し、みんなと仲良く過ごしたいと思っています。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				す。お世話になります。
41	女性	50 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> • 道路の白線が消えてて歩行者も車も運転する方も危険です。 • 備前市の活気もなく残念です。
42	女性	40 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティバスを動かして下さい。 • 雇用の場所を増やして下さい。 • 公園等の憩いの場を活用しやすくして下さい。 • 運動公園やプールがあっても、バス等なければ利用しにくい。 • 企業誘致
43	男性	20 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> • 備前市の地形を活用したイベント、活動を行って、備前市内外の人を呼びよせる。 • 空き家、空き店舗を利用していく。 • 人口減少を抑制できる方針。
44	男性	40 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> • 空家の利用等で都市からの1ターン希望者を集め、行政とバックアップしてあげる。
45	男性	60 歳代	備前 地域	<p>この様な調査表を送付せず、備前市全般及び地域別に将来（10年後及び20年後）設計を作成し、それから調査表を送付した方が良いのではないか。</p> <p>※現調査表の主旨がわからない （例）通勤と通学は別、嗜好品と高価な品物は別、年齢や住宅（住所）等で違う 調査表自体、具体的に記載されていないのに記入しづらい。本来もっと具体的に、項目をしぼっての方が良いのではないかと思う。</p>
46	女性	70 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> • 何年経ても同じ事なので、少し変化が欲しい。 • 吉永の役場・公民館等の駐車スペースはもっと改善して欲しい。車が大事な生活手段なので、駐車場は表通りから入れるように、トイレ等も用意した方が・・・と思います。 • バス等を駐車するのは大変不便です。 • 幼稚園も早く整備して欲しい。 • 毎朝の交通の不自由さを本当に解消して欲しい。
47	男性	50 歳代	吉永 地域	<ul style="list-style-type: none"> • 役所の窓口での対応がザツすぎる。 • 人口減少をくい止めるには、役所では市内に住んでいる人を採用すべき！！市内に住まないのなら、なにがしかの対処をすべきである。
48	男性	30 歳代	吉永 地域	<p>H27年度から子育て支援の制度が少しかわかりました。例えば、4才、5才児の幼稚園の保育料の無償化や、就学前の子どもの2人目以降の保育料の減額など。これは、他の自治体と比べて、とてもインパクトのあるものだと思いますが、もっと他に取りくむべきことはあるのではないですか。よくメディアで、岡山県内の小中学校の学力テストの結果が公表されていますが、備前市の小中学校のレベルは非行とともに最悪です。もっと小中学校の学力向上のために市をあげて取り組むべきだと思います。</p>
49	男性	60	日生	市長の独断の物件作りに、多くの人々が不満を持っている

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	①日生地域公民館の絵 ②ヘルスパの閉鎖の件 ③市内バス（廃止？）の件 市会＋市の幹部との会合で決定して欲しい
50	男性	50歳代	吉永地域	備前市が魅力的にならないと人は集まらない。 ・企業誘致 ・図書館の充実 ・喫茶店、カフェの誘致 ・スーパーの誘致（イオンなど）
61	女性	20歳代	備前地域	備前市は、中心街にしか店などがなく、中心街以外は何もない。（スーパー、飲食店など）
62	女性	60歳代	備前地域	公共交通の確保について 路線バスの確保について 備前バスが 9 月で廃止と新聞に書いてありましたが、市民の生活の足なので存続をお願いしたいと思います。
63	不明	60歳代	備前地域	市長の考え行動は、分からない。現在 20 年近く備前に住んでいるが、”市会議員”の質の悪さとそれを選ぶ住民の言動をみて「自分さえ良ければ良い」「人の不幸は、面白い」多くの住民に、この様な人が多い。30 人に 1 人位は、人を思いやる事の出来る人がいます。
64	男性	60歳代	備前地域	備前市中央に若い人達が遊ぶ所があればどうでしょうか？
65	女性	70歳代	備前地域	・廃家を見直し、多くの方向を検討して、利用可能な物件を利用し活性化に努力してほしい ・何を目標とするのか、現状となっては壊すことを選択して、新しい片上を作ることから始めてほしい（アルファ備前は無用な物件です）このままでは、市の発展はないと思います。その周辺で日影で過ごしている人々の事も考えてほしい ・伊部駅周辺の整備をすることで、備前焼の町を見直してほしい。おもてなしの出来ない町には人が来ません
66	女性	50歳代	日生地域	教育仕事どちらも地理的な面で（充実している地域から距離が有る）将来を考えるとどうしても子供達は大学を出ても備前市には帰って来る気は無い。働く場所を増し、教育環境を今以上に整えなければ備前市の未来は無いと思う。
67	女性	60歳代	備前地域	・若い人が住みたい町創りとは、中高年者がいきいき暮していればいい町だと憧れるのでは・・・目先の事だけ考えないで、誰でも年老いてくるのだから、そのあたりも考えてみればと思います。 ・企業誘致＝人口減少歯止めになるのではとも思います。
68	男性	60歳代	備前地域	・企業誘致の推進 ・公共交通機関の充実 ・商業施設の充実 ・地域の活性化 市政一体となって本気で取り組む

No.	性別	年代	居住地	自由意見
69	女性	60歳代	備前地域	60才以上が多いから若者に残ってもらう為とかよその町から来てもらう為にはどうしたらよいか？みんなで考えて見てはどうでしょうか？元ハッピータウンの跡地はどうなっていますか？
70	女性	40歳代	備前地域	・年齢を重ねて備前市に住み続けるのは不安。交通手段がマイカーオンリーでは高齢者の事故・交通渋滞 etc で迷惑。
71	女性	70歳代	不明	質問が多すぎ（意味のないもの、解答できないもの）
72	女性	30歳代	日生地域	・子供の数を増やしたいのなら、もっと子供たちが遊べる環境を増やしたらどうですか？保育園、幼稚園無料化なんか全く意味ないと思います。 ・なぜ、日生のヘルスパを閉鎖しようとしてるんですか？子供達がプールができなくなってしまうじゃないですか！市長は何を考えてるんですか？市民の声を聞いたらどうなんですか？見廻り隊の車どこを見廻ってるんですか？全く見たことないんですけど。余計な事に税金を使うのはやめてもらえませんか！余計な事に税金を使うなら日生のヘルスパの運営を考えて下さい。子供達の未来の為にも閉鎖すべきではありません。
73	女性	70歳代	備前地域	年金が少ないため、生活がやりにくいので困っています。三人家族ですが、給料が少しなので困ってます。
74	女性	60歳代	吉永地域	質問が多すぎて大変でした。分からないことが多いのにも困りました。もう少し、精査したアンケートを希望します。
75	男性	50歳代	備前地域	仕事場を作ること
76	女性	30歳代	備前地域	4・5歳児の保育料無料や多子家庭への保育料の減免等、大変助かっています。
77	男性	70歳代	備前地域	市の職員は人数が多いみたいで、夫婦の人は一人にしたらいいと思います。
78	女性	60歳代	備前地域	市内運行バスの廃止に対して不安を感じております。交通の便は、生活するにあたって一番大切なこと。近所のお年寄りの方は、今から案じている様子です。
79	女性	40歳代	日生地域	財政が苦しいのに無駄遣いする。税金を使うことが、どういう事か考えて欲しい。「将来のまちづくり」というが、無計画でアイデアが無さすぎる。市の財政改革は外部の専門的な人に意見を聞いた方が良い。市政に関する事は、若い人がもう少し入って決めた方が良い。若い人が帰って来るような魅力的な町づくりをして欲しい。
80	男性	50歳代	備前地域	市の職員でありながら、市外に住んでいる人が多い気がする。
81	男性	50歳代	日生地域	・雇用促進住宅を建てる。 ・ヘルスパひなせを継続して欲しい。
82	男性	70歳代	備前地域	雨水、排水（鋤水）処理の依頼後、10年以上も経過しているが、下水道工事共、今だ未処理のまま放置されている。早急の工事！！
83	男性	30	備前	・やはり男女が、もっとコミュニケーションが取れる機会を増やすべき

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	<p>だと思ふし、もう少し、色々な地域活性化をするべきだと思ふ。リサイクルにも少し力を入れて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆さんがもっとコミュニケーション（意見）が言えるように、この様なアンケートや情報をするべきだと思ふ。 ・関係ないですが、東日本大震災やネパール大地震に少しでも、市として、少しでも協力していくべきだと思ふ。 ・市の皆さんが喜んで通えるように、皆で協力していくべきだと思ひます。 ・出来れば、もう少し、飲料品店や飲食店を増やして欲しい。（電気屋やレンタル店）
84	男性	30歳代	備前地域	<p>地区ごとに事情が違ふので、地区の要望や自主性を考えて対処していただきたい</p>
85	男性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・合併して10年がたちます。公共施設の統廃合などしていき、日生に無駄な施設が目立ちます。公共施設は避難場所にもなるため、公共施設の耐震化をするなども有りだと思ひます。子供を増やす行動も必要です。 ・あと、駅などを中心としてコンパクトシティを作る事も必要です。まあ、色々必要な事等ありますが…。
86	女性	50歳代	備前地域	<p>子どもを育てている人たちが、幸せで楽しいという状態でなければ、若い人たちは結婚に憧れることは少なくなると思ひます。子育て支援や教育の内容が充実し、子どもが豊かに育つ地域づくりに向けて、最も力を入れて行けると良いと思ひます。子育て支援や教育の充実には、その現場に関わる職員の資質向上や環境改善、待遇改善が重要で、子育て家庭が安心して預けられる仕組みとなる事を願っています。各子育て支援サービスが適切に実施されているかどうかの評価の仕組みを考えて行けると良いと思ひます。</p>
87	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・空家、空地をチェックして、運用して、品川工場の空地を大学、工場を誘致しては。 ・子供が3人以上の人は、色々な優遇をしたり、小学校で（かいづか）を1日とか2日だけ利用できるようにして欲しい。
88	男性	60歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・日生市民会館の壁画に多大な予算を使うのなら、人口減少や地方創生に対してどの様な効果があったかを、真剣に検証して欲しい。 ・今回のアンケートの自由意見を全てオープンにして欲しい。
89	男性	40歳代	日生地域	<p>岡山市に30分以内で行けるようになれば、ベッドタウンとして成り立つと思ひます。</p>
90	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・備前バスを1コインにする。 ・歩道の整備 ・備前高→和気閑谷高に変える。 ・市立備前病院を1つにする。日生、吉永市舎
91	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致し、働ける場所を作り、若い人が定住し、安心して子育て教育が受けられるようになれば、若い人は魅力を感じ人口減少につながる

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<p>のではないのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤穂線が長船止ではなく、もう少し東へ来れないのでしょうか？ ・教育現場においても、教員の声、保護者、生徒の声を直接市長に聞いてもらいたい。タブレットは税金の無駄遣い。低所得者世帯の小中学生の通塾等教育支援補助金よりも、愛情に飢えた子供に学校での勉強をきちんとさせる35人学級にするとか、定年退職者を講師に迎え、学力の低い子を少しでも勉強できるようにして欲しい。生徒は、タブレットよりも耐震工事、エアコン設置を希望していました。税金は市長のポケットマネーではありません。
92	女性	70歳代	備前地域	<p>公共交通（JR、バス）が不便なため、自家用車を利用していますが、歳と共に不安を生じる。買物するにも商店は少ないし病院に行くにも不便なのでとても困っている。人口減少にも大いに交通不便、商店の少ないのが原因の一つだと実感します。</p>
93	女性	60歳代	備前地域	<p>市長の悪口を言っている人を良く見かけますが、市政が悪くなると、若い人は、集まってきてくれません。（市外にまで聞こえています。）市長も一生懸命やってくれているとは思いますが、他人の意見を聞きつつ、市政に関わる者同士仲良くして、将来の子に負担がかからない様考えてください。よろしくお願いします。</p>
94	男性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・役所のサービス受付での対応は以前より良くなったと思う。 ・公立病院のハード面は十分あるのだが、ソフト面、の先生の質、言葉づかい、看護師の質も他地域の公立病院より悪いと思う。特に受付、看護師の対応、言葉づかいがなってない。二度といかない。
95	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市には、大きな企業も無く、若者達が他県に住む人が多いので、不安です。 ・他の町や市は、色々なイベントをしたり、町おこしの為に協力して楽しんだり、人とのふれ合いを大切にしていますが、備前市は何もなく、これでは税金も落ちるところがなく残念です。 ・市の職員も市会議員、備前市の人口に対して多くないです？ ・もう少し、これからの備前市が若者が集まるそしてみんなが、それで、明るい住みよい市になることを願います。自分達も努力します。
96	女性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所業務時間を20時まで、とか一部で良いので実施して欲しい。平日昼間は仕事です。
97	男性	30歳代	吉永地域	<p>行政が市民の手本となる行動が必要。人、モノ、カネは備前市外に持ち出すな。市外より持ってくるという行政の意識が必要。教育、企業を誘致し、行政は企業の育成に責任を持つべき。ふるさと納税に見るように企業間競争と同時に自治体間競争がはじまっている現実を行政は認識するべきである。</p>
98	男性	20歳代	吉永地域	<p>働ける場所があれば、岡山市からもそれほど遠いわけでもなく便利な地域なので人は集まると思います。まずは、安心して働ける企業を用意してあげることが大切だと思います。</p>
99	不明	不明	不明	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市は買い物をする場所や安い所が少な過ぎる。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<ul style="list-style-type: none"> ・お給料に対して物価が高すぎる。 ・10月に備前焼の催しはとても良いと思う。町のにぎわいを期待出来る。 ・2号線沿いのお店がよくつぶれているのは何故か、立地が悪いと思う。備前市にファミレスをもう1つ位作ってもよいと思う。 ・MAXバリュー、(マルナカも)和気のBIGだと、和気のBIGの方が格段に価格の差がある。 ・バスや電車の便数がものすごく少なくとても不便。免許や車がないと、とても不便。 ・しかし自然がとてもあり私自身は好きであるが、交通が不便で物価が高いが少し備前を離れたと思う1つの理由である。
100	女性	50歳代	吉永地域	住めば都でなく、配りものや、かかわる事が多く集まって何かをする負担が多く、忙しすぎる。
101	男性	不明	不明	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市は町が暗い。はっきりしたポリシーがない。ビジョンもない。市長の無駄が多い。政策がボヤケすぎ。合併の意味がない。良い所が出てない。 ・企業誘致、アウトレットモール、ショッピングモール等の大型施設の誘致、まず市が儲けて市民に還元できるしくみ、サイクルをつくる事。 ・子どもと老人が協合出来る町を作る。
102	男性	40歳代	備前地域	備前市にはオンブズマンはいるのですか。備前市広報に載せてください。
103	男性	20歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるまちづくり ・観光をルート化して、日生、備前焼、閑谷学校等もっと楽しめるプランで人を集めてもらいたい。そうすれば、働き口ができ人も定着する。市財政も潤うのでは？ ・温泉宿泊施設等を作って、備前市で一泊して楽しめる町づくりでもって観光に力を入れてもらいたい。 ・田舎ならではのイベント作り
104	女性	60歳代	備前地域	高齢者の割合が多く役員ができる人が年々減っていく中で栄養委員は今の世代無くてもよいのではないのでしょうか。健康に良い食事、高血圧、糖尿病にいいとかいう食事のとり方はテレビでも良くしているし、医者からの指導も受けている。料理番組はいくらでもある。本もある。実際に栄養委員になった人が年に何回か数人連れて料理をしている感じで、皆に普及しているとは思えない。戦後の栄養知識の無い時代に栄養指導が必要だったりそして、昔はみんなが集まって栄養料理の勉強をさせてもらっていたように思う。若い人は今、インターネットでわからないレシピ等さっと出して作業しているし、平日は仕事で参加できない。
105	女性	60歳代	備前地域	人を呼び込むために長い中期的に必要な施策を実行すること。(婚活だけではない)魅力的なまちづくりが必要。(瀬戸内市は住んでみたいまちのランクが高い)企業誘致、広くてきれいな市営住宅、健康的な生活やボランティア活動にポイント制を導入してモチベーションを高める。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
106	女性	50歳代	備前地域	・ 仕事場所が少ないため外の地域へ仕事をさがしている。
107	女性	40歳代	備前地域	備前市東片上ですが、シカの猟期に、ワナをしかける場所を考えてください。事故が起きてからでは、遅いです。近所の方も市に問い合わせをしたようですが、猟師任せにしているという答えのようでした。市民が散歩をするような場所に当然のようにワナをかけています。その場所は、子供が野球に来て、ボールを拾いに行くようなところ。市役所の職員の対応にもあきれます。ワナは獣道にしかれるものです。危険なのですぐに対応して下さい。次の猟は秋～ですよ。人口減少以前の問題です。それにいくら害獣とはいえ、バットで撲殺しています。子供が見える所でやっています！！どうかして下さい。問題外です。
108	女性	40歳代	備前地域	・ 中学生まで医療費が無料や保育料が無料になったり、育児負担が軽減されて住んで良かったと思えることもあります。 ・ でも近くに子供を遊ばせる広場のような場所がなくて困ります。旧片上保育園は地域に管理を丸投げで、子供を遊ばせても、手を洗う水もです、トイレありません。公園整備も街づくりとして、若い子育て世代に住んで欲しいなら大切ではないでしょうか。
109	男性	60歳代	備前地域	・ 小学生などの教育費を安くして流出を防ぐとか。 ・ 目玉となる産業を見つけてアビーする。何か 1 つあればと思いませんか？
110	女性	70歳代	備前地域	備前市の端に住んでいると何事も放っておかれる。このアンケートに答えるのさえバカらしくなってきた。この先、年を取って来たら買物にも行けなくなって来たら・・・と考えると夢も希望もない。
111	女性	50歳代	備前地域	毎日が忙しいので、アンケートが来ると困る。
112	女性	50歳代	備前地域	・ 男女共同参画社会の推進 ・ 中学生以下の医療費の無料化 ・ 大型ショッピングの誘致 ・ 街灯を増やす
113	女性	20歳代	備前地域	若者にも高齢者にも良い顔をするような政策ではなく、どちらかに焦点を当て取り組むべきだと思う。
114	男性	40歳代	備前地域	大学を呼んだり住宅地を増やしたり、観光施設をよくしたり、とりあえず、外から人を呼び込む！
115	男性	70歳代	備前地域	市民でなければ、市政は守れん！各部署で、問題貫徹。
116	女性	70歳代	吉永地域	若い方の男女が集う楽しいイベント、出逢いをするようなことを再々行うことが大事だと思います。いい加減なことではなく、又、参加しようと思うような、真剣に考えて作ってください。長く行うことが出来ると良いと思う。
117	男性	60歳代	備前地域	上場企業の誘地

No.	性別	年代	居住地	自由意見
118	女性	40歳代	備前地域	我が家には、子供がおりません。忙し過ぎると子供が欲しいという気持ちにはなれません。また、日本の未来に不安（戦争がないとは限らない）（少子高齢化で若者の負担）（環境の悪化）（他・・・）があると、子供が生まれて来て良かったと思うのか？弱者にならないためにも教育を施す事が子供の個性に合致する事なのか？何かと生きにくい世の中になっていると思います。本当の豊かさとは何なのか、日々の毎日に満足するとはどういう事なのか？働く事は嫌いではないし、好きな事をしていますが、組織に入ると当然利益を生まなければならないし、デフレは大きく影響しており、働けども・・・という現状が、結局のところ全てだと思っています。
119	男性	40歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・財政再建（公務員の給与の見直しと無駄の排除） ・企業誘致（和気に見習う事） ・観光客の誘導（備前地区と日生地区と一緒にイベントを!!祭りや催物などバラバラでしない）
120	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致 ・公共交通の充実 ・外で子供が安心して遊べる場所等 ・医療機関がしっかりしていること ・正しい評価できる市長
121	男性	50歳代	備前地域	公共交通がとくに不便である。田舎で、皆さん自家用車があるなしの問題では無いよ。
122	女性	50歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の備前市に根付く人材の育成が望ましい。農林水産業や備前焼など海外への販路を目指し地場産業に就くことの出来る学費への支援があっても良いと思います。ただ単に教育費の支援となると、大学より市外県外へ流出してしまっています。又、若い世代は、企業誘致と住むところ（空家の活用）があれば市内に残ることでしょう。 ・寒河東地区のヨータイ社宅前西より一帯に休耕田があります。墓地の整備をしてみてもと思います。農道もあり電気や水道も比較的利用しやすいと思います。新しいタイプの「木」「土にもどる」などの安価な墓地で管理付きなども魅力的です。 ・先日のプレミアム商品券は、もっと多くの世帯が利用できるような配慮が必要だったと思います。 ・日生町民会館のペイントは必要だったんでしょうか。
123	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・八塔寺に久しぶりに行って驚いた。国際ビレッジとは言うものの、屋根は崩れ落ちとても痛んでおり、観光地、又は名所とは恥ずかしいものになっている。観光課の予算を組み、早く修復した方がよい様に思う。 ・定年を迎えた者が多く備前市にも居住していると思う。今までの職業調査をし、適在適所のボランティアを市から公募すると、思わぬ効果があるのでは？教員や学校職員経験者は教育へ、公官庁勤務者は行政へ、警察や消防は防犯へ、会社関係は経済へ、色々特技を發揮出来、市全体の活性化につながるのでは。自然体で考えて働く市政にして行って

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				は？期待します。少しでも活気ある行政となることを。
124	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地を適正な価格で提供し、公共交通機関の便数を増やして市民の移動の利便性を確保。 ・市の職員が他市町からの勤務ではなくせめて備前市内に住むことをできないものか？ ・市長、市議会議員が選挙の時だけでなく普段から市民との意見交換ができるよう努力してほしい。
125	女性	50歳代	備前地域	『備前焼の町』として栄えるはず。しかし、市役所等は片上にあり2極化（分散）している。もっと魅力的な町になれば人口減はストップ可能。一極集中で魅力的な町にする。一方周辺では、過疎の村になり村として存在ができなくなると思う。高齢になってからでなく若いうちに住み替え場所を提供することをすれば備前市が住みやすくなると思う。よろしくをお願いします。
126	女性	60歳代	日生地域	若い人や中高年の人が働ける企業誘致があればよいと思う。
127	女性	50歳代	日生地域	その地域に住み、生活している人のことを中心にした・・・以上。
128	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策、定住促進。 ・高齢者用の衣料、オシャレができるような服が買える店があるとか ・レストランがあるとか出店希望者への優遇をすとか、備前市にしかない魅力的な町づくりを！よそのまねではないものを！
129	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院は3つもいらない。（1カ所でよい）2カ所は民間とする。 ・企業誘致とその税制（その企業には優遇）
130	男性	70歳代	備前地域	企業誘致で働く場所を多くする事。起業家を育てる。
131	女性	50歳代	日生地域	5月号広報より紙面が大きくなり見やすくなりましたが、残念ながら保管するのに大きすぎて大変です。紙面は元の A4 サイズにもどし、配置等もっと見やすい様工夫してください。
132	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少なくなると人口も少なくなる。 ・したがって財政が苦しくなり弱者にしわ寄せがいく、今考えられる事は、市議を職業にしているように思われる。市議の給料、改正、市議の給料改革、夜会議して会議手当だけにする。市議は優遇されているように見える。
133	女性	70歳代	備前地域	十数年前は備前焼で備前市の名を全国的に広めていたのを思い、なぜ、今の備前市がさびれてしまったのか。もっと若い人達を呼び込める。明るい備前にして頂きたい。若い人の集まる魅力的な街になる様に、就職出来る場所・・・コミュニケーションのできる場所、若者の集える場所、若者の集える場所が必要と思われます。
134	女性	50歳代	吉永地域	備前市には三つの大きな病院がありますが、はっきり言って医師、看護師の質が低いと思います。岡山市内の大病院は患者数が多いにかかわらず、親切、丁寧、迅速です。もっと対応の仕方等他の病院を見学勉強し

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				た方がよいと思います。また、三つも大病院入らないと思います。結局医師、看護師不足につながるので、備前市民病院として充実した病院を作るべきだと思います。税金の無駄遣いはやめて下さい。質の良い病院を望みます。
135	女性	50歳代	日生地域	住みやすい町づくり
136	男性	60歳代	吉永地域	道路、ブロードバンド環境の整備
137	女性	20歳代	吉永地域	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が少ないのとスーパーが少ないので住みにくい。 ・動物との事故が多い。(鹿) ・夜、暗い。 ・やってない店がボロボロになっているのが汚い。
138	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境の整備全般。 ・住人の意識改革。 ・市議員の減。
139	男性	70歳代	備前地域	総じて老人には住みにくい。行政は高齢者に配慮がない。
140	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・市立備前病院へ救急で搬送されると医師がいなくて断られたという話をよく耳にします。建物ばかりが新しく立派でも内容を充実してほしいです。 ・久々井のプールに行きたくても交通手段がなくて行けません。 ・備前中学校の西側にあるプールは今現在荒れ放題です。どうにかならぬのでしょうか。
141	男性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・人口増は普通に考えても無理です。その政策は絞り込んだものでお願いしたい。 ・子どもの登下校や、防犯パトロールなどボランティア人員を募って高齢者も社会貢献できる地域を望みます。 ・今、問題のバス路線は必要とされていないから利用者が減っているのでしょう。不便が不便を呼び込んでいます。心苦しいですが受益者負担が原則であると思います。
142	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が少ないので増えると良い。 ・〇〇グルメ等食のイベントを増やす。 ・古民家等移住者にリフォーム代の援助。 ・広大な土地を整備し、備前に魅力的な会社が移転してくれば、若い人も就職でき、地元に残れるのでは・・・。魅力的な企業がない。 ・駐車スペースのある「道の駅」のようなものを作り、地元の野菜、産物などを置く。観光客がほっと一息つけるような雰囲気のある場所があれば、他県からも来れるのでは。
143	女性	50歳代	備前地域	片上地区など空家情報を知りたい。便利な所に住みたいが、売りに出している様子もないのでインターネットを利用しない為、情報が無い。
144	男性	60	吉永	・出産を行うことの出来る病院が地域内にあること。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が活躍できる職場があること。 ・地域内の若者の一次産業（農林漁業）の参加の促進、優遇（補助）都会でなくても地域の若者が参加出来るようにし、他の地域にも参画できるようにする。 ・市職員のやる気、積極性のある行政サービス、情報発信を気持ちします。「時間は税金」つまりお金です。
145	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の誘致 ・市会議員で本当に備前市の為に働いているか？疑問に思う。
146	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市内がまとまっていない。バラバラで情報を知っている者は、早くごく一部の者のみ特をしているように思う。その地区ごとに一体感がない。何となく、生活している者が多いと思う。 ・備前市内の職員が多いよー。もっと活性化するかも。
147	男性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・社会全体的に余裕が無い事（仕事等） ・個人主義的な拡大している（利己主義（大）） ・周りの事より利益追求が優先して居る。 ・備前市においては、各議員が古い発想が強い。 ・市長はもっと独創的に運営してください。（失敗を恐れるな、頑張れ！）
148	男性	70歳代	日生地域	日生大橋の通行量を知りたい。橋を活かして何か出来ないか。
149	女性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート、意識調査などしたところで毎日の生活にあまり関わる事ではない事が多い為、テキトーに答えてしまう。 ・市に魅力がない為人口減少は仕方がない。あまりにも老人の割合が多い為若者への負担が大きくなり、このままずっと将来的にもこの場所にとどまりたいなど考えもしない。何をするにも老人が多過ぎて、若者は働きながら地域のことも考えて…。そうなると子供を増やすより、手がかかる事をこれ以上増やしたくないと考えて、少子化が進む。 ・医療は、老人のためだけにあるのかと思う程病院は老人だらけ、本当に体調が悪い人が長時間待たされている間、元気そうに世間話をしながら病院に行く老人の多いこと。人口減少に歯止めをかけるどころか、減少するのはそれだけの理由があるから。地方創生など考えるに足りない。今の備前に必要などない。 ・議員は、名誉職。公務員は出来高制で給料をもらうべき。何も役に立たない人が多過ぎ。態度も悪い。 ・公務員は、給料は市民の血税から支払われるいることを忘れるな。月給廃止。
150	女性	60歳代	吉永地域	<ul style="list-style-type: none"> ・都会からの移住者を支援する対策として <ol style="list-style-type: none"> ①子育て支援 ②住居の確保（空家バンク） ③就労支援。 田舎暮らしにあこがれる若者が多いと思う。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<ul style="list-style-type: none"> ・地方事業の育成（林業、漁業）→林業（国内産材の見直し）。 ・間伐材利用のバイオ発電などに依る活性化。 ・産業（健康食ブームに依る「えごま油」の増産に対する農業支援及び企業との業務提供でサプリメントの開発=若者の雇用を推進）。 ・閑谷学校の日本遺産認定による観光客増が期待できるので地域観光地の再整備により知名度をアップさせては。
151	男性	30歳代	備前地域	住民税等の引き下げ、企業誘致に力を入れる。地元で仕事の出来る環境を作る。
152	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の備前市では歯止めをかけるような材料はないと思います。素晴らしいアイデアを持った人を育てることが必要だと思います。 ・香登地区の水田を大水の時、少しでも助けるために、今ミサワのある所が遊水地でした。そんな所を埋めたてるなんてもってのほかだと、今でも思います。そういう発想では、なかなか目の覚めるようなアイデアは無いと思います。サンキョーのある所に、大ヶ池より福田に通じる水路がありますが、サンキョーの東側でその水路を切って、おかしな水路をつけています。昔の頭のいい人が作った地形は、簡単に壊してはいけません。まず、歴史を勉強して、その中からでも何かアイデアが出て来るかもしれません。
153	女性	40歳代	備前地域	若い人たちは、実家で少しの間、（お金を貯めて）同居し、家を建てる時は、住みよい街を探して、そこで、家を建て、出て行かれるパターンが私の周りでは、多数いらっしゃいます。やはり、住みよい街を考えると、お店（買物をする所）や、外食（ちゃんとしたランチ）が出来る所、また、交通機関の充実、一番に備前市に活気が無いと、住みたいと思いません。もっと、備前市に人を呼んで、アピールできるまちを目指して欲しいです。マルナカにある海の駅のような所で、もっと飲食が楽しめる場も設けて頂いたら良いような…。定番、変わり映えのない所は、段々廃れていくので、もっと、色々な事を催して欲しいです。
154	女性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地を市で借り上げるか、又は、特区として農地法の制限を外して、一般市民が農業を出来るようにして欲しいです。八塔寺に市民農園がある様ですが、便が悪すぎます。 ・図書館が他の市町村に比べて、貧弱すぎると思います。もっと蔵書を充実して欲しいです。
155	男性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・職場が無いと、若者は職を求めどんどん流出する。したがって、企業誘致が重要事項となるが、アルファービゼン跡地が何年も処理できない行政力（能力）では、とても企業誘致など難しいのでは、と感じる。…内輪の事が出来なくて、外との交渉は… ・企業誘致が、当面難しいのなら、外から人を呼び込むイベントを本気で行ったらと思う。（和気の藤公園など）そしてお金を備前市へ落としてもらう事を実行して欲しい。
156	女性	40歳代	備前地域	家を建てたいけど土地が無い、とか、子供の将来のために瀬戸内市に引っ越した、とか、周りの方が言われます。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<ul style="list-style-type: none"> ・定住を促進するには、子育て世代が新築したら助成する。 ・公共交通機関を充実させる。 ・はたまた、高等学校の数を増やす。(教育の質の向上を図る)などの施策が重要になってくるのではないのでしょうか？ ・コレがあるから素敵な備前市へ、と言われるモノを生み出せたら…！！ ・あと、タブレットは教育現場に要りません！！必要なものは優秀な指導者です！！！！
157	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・大借金をして、又、市民の大切な税金を使ってまで架けた橋は本当に必要ですか？市長さんは、これで島の人達も良くなった、と言われていましたが、頭島の車を持っていない人達、高齢者、大多府島の人達(特に不平等)のことを考えたことがありますか？浅はかとしか言いようがありません。
158	男性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の窓口業務は土日に利用できるようにして欲しい。
159	男性	70歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域間の格差を少なくし、各地域(備前・吉永・日生)の融和を計り、合併の目的を達成できる様、役所(職員、議員)の一層の努力を希望します。
160	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・前市長は、私達の地域のトイレ水洗化を約束してくれたのですが、今の市長になってさっぱりで、工事も途中で止まっている様です。まだ何年もかかるのでしょうか？ ・日生市民会館の壁画は何ですか？海を象徴した綺麗な青が、とんでもないことになっています。皆さん、賛成したのですか？ ・ヘルスパひなせが無くなるって、本当ですか？頑張ってる孫達のスイミングはどうなるのでしょうか？
161	男性	40歳代	備前地域	<p>何とか人口が増えて欲しいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分業地とか ・社宅とか ・企業地とか ・ギャンブル場とか
162	男性	70歳代	日生地域	<p>備前市の人口増に向け、市の職員と市議会議員がもっと真剣に取り組み、住宅と働く場所の提供、すなわち企業誘致を強力に進め、多数の永住者を確保すべきだと思います。</p>
163	男性	70歳代	日生地域	<p>戦後70年、人間として将来、国の事、社会の事と為になる事、奉仕精神が過去、戦前に比べて、個人主義的な考えの人が多くなり、家族の将来子孫の事など考える人が少なくなり、日本的文化の家族制度が失われつつあり、結婚・将来への不安等があり、人口減少が実際として現実的な事として現れてまいりました。家族助け合い、経済的にも不安が少しでも除かれる様な状態にならないければ、医療保険(介護)等ますます税負担が必要な社会状態になるのでは、将来が安心出来る様な社会は家族制度がしっかりした家庭でなければと考えます。</p>

No.	性別	年代	居住地	自由意見
164	女性	40歳代	吉永地域	「人口減少に歯止め」はかかるのだろうか？すでに全国的にこれだけの少子化の中で、一地方都市がそういった施策を打てるのだろうか？それは事実上、無理だ、ということをお認めることから始めた方が良いでしょう。気まぐれな企業誘致とか、過疎地を放棄するだけのコンパクトシティ構想だとかに、血道をあげるのは無駄すぎる。多くの方が昭和を振り返って、「あの頃は幸せだった」というのは、「三丁目の夕日」を待つまでもない。であるなら、「あの頃」に学び、その幸せのカタチを実現する、という自治体があっても良いじゃないか。もちろん、ネット網はそれを後押しする武器にできる。岡山への移住者には、そういう価値観の人間も、ウチを含め多い。「昭和の幸せのある街」が出来るなら、モノでもカネでもなく、結果として、それを求めて移ってくる人間も増えてくるかもしれない。全ては現場にある街へ出てください。
165	女性	20歳代	備前地域	自分の地元を好きにならないといけません。近くに仲の良い友達がいる、自分の実家がある、ということで自分は備前を離れたいと思っているので、周りもこれに気付けば、離れて行かないのではと少し思います。あとは、交通の便や娯楽施設がもっと増えればと思いますが、中々難しいと思うので歯止め事態も難しいかもしれない…と思います。
166	男性	20歳代	吉永地域	高齢者が楽しめる施設やサービスを拡大すべきです。それと、人口増加や促進するために家族内の子どもに人数に沿った、手当が必要ではないかと考えます。
167	女性	50歳代	日生地域	ヘルスパ廃止について、予算上の問題で温泉が9月末で中止と聞いている。体力づくり協会より、その事でプールや健康教室等も撤退すると説明があった。大切な子供達の健康を育む場や、いつまでも健康でありたいと頑張ってる高齢者の事をどの様に考えているのか？介護保険料は年々上がり、全国的に問題になっています。介護予防を重視するならばプール、混浴施設は必要です。介護予防事業として行っている健康教室について、市の職員、ボランティア等と検討していると思いますが、限界があります。既存の設備を利用し、継続することが望ましいと思います。送迎バスがあるので日生町だけでなく、広く備前市全域の方々も利用する施設として存続することは考えられないでしょうか？この温浴・プールは利便性があります。一考の価値はあると思います。
168	女性	40歳代	吉永地域	単発の事業でなく、長期的ビジョンで持って…市政に生かして欲しい。学校にタブレットを渡すだけでなく、ソフト面も充実させて教育にどうにかせるのかを考えてから、進めて欲しい。学力の差や、道徳面にもどうにかせるのか…。また、人と人との関わりの中で得られる体験の機会も増やしてほしい。プレミアム商品券も公平性にかけるように思う。子育て世代の援助として、奨学金制度もう少し広げて欲しい。各地区の行事で伝統文化の継承の大切さや、協力できるようなつながり作りもして欲しい。
169	女性	60	備前	若い人の所得、企業

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	
170	男性	70 歳代	備前 地域	中心地域の活性なしに発展なし。利用しないし施設に大金を使っているのは備前市の発展なし。
171	女性	70 歳代	備前 地域	よく理解できない項目がありましたが、色々なイベントにしても段々と参加する人が少なくなったり、ボランティアの人達のスタッフとしてのコミュニケーションがとれてなくて、混乱することがあったりするのを見ると、やはり皆さんお互いにもっとコミュニケーションをとってするという事がすべてに通じると思っています。
172	女性	20 歳代	備前 地域	頑張ってください。
173	女性	40 歳代	備前 地域	運動靴を一つ買うにも、県外に買いに行かないといけない。こちらに来てから、車に乗る距離が増えるばかり。不便。子供が高校進学するにも、バスさえ無くなるとのことで、不安ばかり。これじゃ、安心して住むことは難しい。人が離れていくのも判る。
174	女性	30 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> ・その前に、このアンケート、とても見にくく答える量が多すぎる。細かく分けるより、ある程度集約したものにした方が良いと思う。この量の多さにアンケートをする側も疲れると思う。(特に p.4~p.7) 私は子育てで忙しく時間がありません。もう少し考えて頂きたいです。 ・無駄なお金(商品券…)を使わずに、商業施設を作り、市外や県外から人を集めて備前市にお金を落としてもらったら良いと思う。 ・アルファビゼン、そろそろどうにかしたらどうでしょうか!? ・アウトレットや大きなショッピングモールが出来ると、私もわざわざ市外に行かずに済みます。イオンモールは県に何個もいらないと思うので、“ららぽーと”なんて新しいし、子連れの親が来ると思います。どうでしょうか!?
175	女性	20 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学の教育に力を入れて欲しい。授業中の私語やたち歩きなどがなくなるように指導し、授業をきちんと行えるような先生・環境を作るべきだと思う。 ・教育面、医療面から子どもは住みにくいし、公共交通の不便さから高齢者は住みにくいと思う。大企業を誘致して、職を増やせば若者の人口が増えると思う。
176	男性	50 歳代	日生 地域	息子がおりますが、備前市内への定住、就職は考えられません。これは私事ではなく、皆さん同じようなものだと思います。何より人口減少がそのことを裏付けているのではないのでしょうか。何が足りないのか、わからないふりをするのではなく、真剣に取り組んで欲しい。
177	男性	60 歳代	備前 地域	子育て支援の徹底、年寄りはいち少し我慢し、子育て支援の充実を
178	女性	60 歳代	備前 地域	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿久居への橋も出来た事ですし、島での居住区を整備して、移住希望者を募る。もちろん、移住者が生活できるように全面的なサポートを市が率先して行う。 ・鹿久居島に行っても何も無い(遊ぶ、観る、食べる)。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				・閑谷学校が日本遺産に認定されたが、学校へ行くための交通手段がなさすぎる。直通バス（行きたい人が何人か集まったら運行するマイクロバス等）など考えて、情報を発信してはどうかと思います。
179	女性	60歳代	備前地域	備前市内には見に行きたいと思う場所が何もない。街並み、施設だけじゃなくて、花とか景色、食べる所。時間をかけて、お金を払っても良いと思える所がありません。綺麗だと思える所が欲しいです！！
180	女性	70歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致と働く場を ・和気のような観光名所を ・男女の出会いの場作り
181	男性	70歳代	備前地域	将来展望にたった継続性のある施策をして欲しい。
182	男性	20歳代	備前地域	備前市に会社が少ないので、卒業して帰って来ても、なかなか就職口が見つからない。だから困りました。企業誘致をして欲しい。そして、嗜好品や珍しい食べ物等、岡山市まで出て行かなくてはいけないので不便です。一日遊べる場所や見学できる場所が欲しいです。今は寝に帰るだけの状態です。アンケート依頼も答える人には、一品でも良いので、何かあると嬉しいような気がします。
183	男性	20歳代	備前地域	他の地域の人に自慢できるような備前市になってほしいです。現状は、不満はほとんどないが、特別に良い、という感じはないと思っています。個人的には、程よく田舎な点が気に入っていますが。
184	女性	40歳代	日生地域	申し訳ないけど、今の備前市には住み続けられないと思います。働く所がないので、子供達は学校を卒業したら、出て行くと思うし、今は車に乗っているからいいけど、車に乗れなくなるほど高齢になったら、交通の便が悪いので、私も備前市を出て、子供達の近くの交通の便がよく、買い物にも困らない所に引っ越す予定です。まずは企業誘致が一番だと思います。バスも9月には廃止になると聞きましたが、JRと連動してなくて、電車が着く5分ぐらい前にバスが出てることが多く、それで利用者が少なくて廃止とかちょっとおかしいと思います。本当に今のままだと、備前市から出て行くしかないです。
185	男性	30歳代	備前地域	備前市へ引っ越して感じたことは、閉鎖的な田舎ということ。数年住んだ今も、その印象は変わらない。備前市という市名は、県内でもトップクラスの知名度で、備前焼は全国的にも相当有名な焼き物で文化なのに、全くそれらは活かされていない感じ。行政の努力不足は否めない。それらを活かして市を活性化し、市外から人を招く努力をしてみてもいい？この意識調査、難解な表現若しくは意図不明な質問が多すぎる。最後までやってうんざり。
186	男性	30歳代	日生地域	子供を持つと今の備前市では共働きが出来ない（2人とも正社員という事ができない）。子育て世代へのサポートがあまりないので、備前市から出て行かざるを得ない人がたくさんいる。魅力が無い。⇒「備前市で産み育てると、こんな良いことがある。」と言えるような政策を作りたい。 Ex) 幼保一体を全域で実施。未就学児へのサポート強

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				化。高齢者施設、病院、幼稚・保育園の一体化により、ランニングコスト削減。高齢者の社会参加推進。地域の一体化充実など。
187	女性	60歳代	日生地域	3番のまちづくりの項目では、記入なし、と無関心な解答が多くなり申し訳ございません。これからは、もう少し関心を持った生活態度で臨まなければと反省しています。
188	女性	40歳代	備前地域	老後の事を考えると、車に乗らなくても行動できる場所に住みたいと考え、交通の便利さ、病院が近いこと、何でも揃うお店があることなど、条件を求めてしまいます。若い人達の保険料の負担が多くなって、生活する事が難しい。老後、収入が無いのに、病気の負担があると病院に通えなくなる。元気に働ける時は良いですが、収入が無い時に安心して生活できる世の中であって欲しいです。住民税、保険料、年金料、固定資産税、税金など徴収料金が上昇した分だけ、老後が安心して暮らせる世の中であって欲しいです。勝手な事を申しました。
189	女性	50歳代	備前地域	備前地域、日生地域、吉永地域、全ての地域の居住者が、同等のサービス（買物・スポーツ・教育）が受けられる施設等の整備。
190	男性	60歳代	備前地域	市の財政難等からヘルスパ日生の閉館と決断しながら、その反面で、広報びぜんの白黒からカラー印刷、日生市民会館の壁画（何を表現しているのか判らない）ムダ使い！！もう少し、有効な資金運用をしてほしい。全て、市長の考えで市政が行われているように思います。議会無視ではないか、もう少し市民の立場で行政をして下さい。
191	男性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通（バス、電車）の利便性が悪すぎる。病院に行くにも、買い物に行くにも、マイカーで行くしかない。お年寄りも、タクシーでスーパーに買い物に行っているのをよく見る。 備前市は、税金が高いと長船町に家を建てて、備前市の会社等に通勤している人がいる。これでは、人口維持は無理。
192	男性	40歳代	備前地域	民間出身で行動力のある吉村市長には県知事にでもなって頂いて、もっと岡山県全体を元気にして欲しい。
193	男性	60歳代	吉永地域	働ける、楽しめる、生活しやすい、情報が自由に得られる。
194	女性	40歳代	備前地域	自然環境が気に入って、ここに住むことに決めたので、人口が増えることを望まない。住民や観光客が増えることは、自然破壊と一緒にです。
195	女性	50歳代	備前地域	妊娠、出産時、安心して生活が出来ない所では子供に帰って来いと言えません。小児科の夜間診療も充実していません。市立病院内もお年寄りばかりで、高齢者医療にばかり力を入れているように見られ、若い者は安心して生活できません。50才を過ぎ、子供に備前に帰って来るように言いたいのですが、不安で言えません。
196	女性	60歳代	備前地域	企業誘致
197	女性	70歳代	備前地域	年を重ねても健康なうちは、現役で働ける場を設けてもらいたい。若い人が将来不安のない組織作り、若者を育てる。
198	男性	30	備前	・備前市は備前焼や閑谷学校等の魅力的な文化財があるが、それだけに

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	<p>依存しすぎているように思う。レンガの街としての文化もあるはずなのに、歴史的な産業遺産を平気で壊していくのはいかがなものかと思う。片上湾沿いに点在していた古いレンガ作りの工場や倉庫は維持していくのは大変だったかもしれないが、もう少し大切にするような施策があったと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最近、久々井地区に都市圏から移住して来られる方が多いようだが、そこにきっと何か田舎者の私達が感じられない魅力があるのではないだろうか。移住者たちにもっと意見等を聞いてみるのも良いと思う。最後に、これからは日本全体が衰退していく世の中になると思うので、新たな企業誘致や箱物を作ることに力点を置かず、今ある備前市の素晴らしい所を伸ばしていくことが重要だと思う。何もないから何もしないで、新たなものを作るよりは歴史をヒモといて、昔ながらの貧しくとも精神的に豊かな生活に取り戻す方が良いと思う。
199	女性	40歳代	備前地域	<p>単発的な目新しい事をどんどんやるのではなく、長期的計画に基づき、市民への説明をしっかりとしたうえで事業をして欲しい。スピードばかりを市民は求めていません。学校の統合や、小中一貫などは、市民への説明と十分な理解が得られないと、人口減少につながると思います。近隣の市町村での良い取り組みにも目を向け、良いものは取り入れて欲しい。(例：瀬戸内市の小・中学校は、市バスを有効利用し、市内への校外学習や施設見学は、保護者負担で行っている) 役場で働く職員の方々が、明るく元気に仕事出来るような(トップの)市政のやり方だと、自然に備前市にも活力が出てくると思います。</p>
200	男性	50歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> • 備前市の教員住宅の空家の有効利用はどのようにお考えですか？ • 教育の充実で県外へ流失する若者が増えることが懸念されます。学校を出てからの就職と住居のセットになったプランを考える必要と、若者が何を求めているのか声を吸い上げる必要があります。情報が溢れすぎて、正確な情報が伝わっていない気がします。 • 備前市の市街地(中心地)が見えなさすぎる。浦伊部あたりに再構築する方が良いのでは？ • 現状維持、保守的な施策が多い気がします。もっと希望の持てる施策も必要なのは。(吉永に〇〇都市を造る構想などあってもいいのでは…) • 旧町立病院前に横断歩道が2本ありますが、どちらも見通しが悪すぎます。中間地点に見通しの良い(歩行者も運転手も)横断歩道を希望します。
201	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> • 朝早く出勤し、夜遅く帰宅すること。高齢の親が在宅であり、備前市についての情報を全入手する機会が無いため、色々取り組んでおられるとは思いますが、わかりません。 • もっと、勤労世帯にもアピールできる方法を考えて頂けるとありがたいです。
202	男性	40	備前	<p>人口の減少に心配があります。観光の一環として、レジャー施設(大</p>

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	型)等を造るのは難しいでしょうか?リピーターの来る施設を考えては?自動車の便利さは十分に、備前市に届くと思う。海、山もあり、土地もまだまだ空いている所があるので、県外からの訪問者を確保できるようにしたいですね。そして、備前市民が、それらで働ける様にしたいですね。
203	男性	20歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子供の教養の無さ、子供よりも若者にとどまってもらえるような政策。 ・役場の対応の改善。 ・日生の島の有効活用。 ・資金の無駄な使用(日生の会館外壁、見た目の悪化、塗り直しの方がマシだった) ・公共交通機関の充実(バスの利用者の増加)
204	女性	60歳代	備前地域	病院は新しく気持ちよくなりましたが、各科の専門が充実していない。従って、市外の病院に行くようになる。若い人が市外に住むようになり、高齢になり、運転も出来なくなると、病院やお店までの距離が中途半端だと、タクシーを利用するようになる。そうすると年金制度が充実しないと、タクシーに乗れなくなる。若い人が市内に住みたくするような企業誘致が必要だと思います。
205	男性	30歳代	備前地域	真面目に意見したところで市政、財政が変わるとは思わない。このアンケートもおそらく読み通しが良いところ。そもそも、市民の意見をアンケート用紙で済まそうと思うことが反感を買っている。
206	女性	50歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・工場等の誘致 ・雇用の拡大 ・交通の利便性(赤穂線、バスの増便) ・住宅地の確保 備前地域には若い人が食事等楽しむお店などが無い為、出会いの場も少ない。地元に住んでいる独身の方はたくさんいるので、気軽に出会えるチャンスがあれば良いと思う。婚活とつくと敷居が高い気がする。若い人が働く職場も少ない。
207	男性	60歳代	備前地域	若者が安心して定住できる就職先の確保(企業誘致)
208	女性	70歳代	備前地域	私の住んでいる所は生活道路も狭く不便です。市内の中心部ばかりでなく、隅々まで目配りをお願いしたいです。そんなわけで若い人達は長船、邑久へと出て行かれます。
209	女性	30歳代	吉永地域	商業施設等より、生きて行く上でシンプルに。 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援 ・女性の働きやすい環境づくり ・街の整備 求めます。備前市、結構好きです。どちらかといえば、若い世代としてはありがたいと思います。(特に子供においては)
210	女性	30	備前	・人口減少は備前市だけでなく、日本中なのでしかたないと思います。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
		歳代	地域	<ul style="list-style-type: none"> ・あと、赤穂市や瀬戸内に、どうしても買物にでかけることが多く、備前市に大きなスーパーや飲食店など 24 時間ストアなどがもっとあれば、老人～小さい子供さんがいる人も住みやすいのでは。 ・あと、市立病院も、赤ちゃんから老人まで診てもらえると、岡山や赤穂市まで、休日、夜間に行かなくても済むので、備前市の住もうかなと思います。いくら、医療費を子供は無料にしても、診てもらえる病院が少なかったり、入院できないのであれば、あまり意味がないかなと思います。検討して頂いたらと思います。
211	女性	20歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場所や経済的に自立できることが大切だと思う。 ・また、公共のバス・電車の便利さも重視されると思う。市に活気が見られないことが残念である。
212	女性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・殿様商売のような行政ではなく、親切的な備前市を目指すべきだ。企業誘致、観光客誘致、他市から来訪する人にお金を使ってもらう。来訪者に対する受け入れ体制。今ある資源、資産の活用連携。他市等の回遊性、移住の利点、ネームバリューのUP・PR、リノベーションな情報発信も必要なのではないのでしょうか。 ・そういえば、市が合併して市議の人数は見合っているのでしょうか？市議の給与が一番高い備前市に合わせたのは、納得がいきませんでした。それに見合う収入があったのでしょうか？課の数が増えたようですが、備前市の収入、人口に見合った職員数なののでしょうか？ ・赤字削減、生活度向上、サービス向上、希望します。 <p>P.S.観光で来た人に、特に見る所ないでしょう、と言われた。</p>
213	男性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・若手の働き口の確保が必要だと思う。 ・中学、高校のレベルアップが必要です。今のままでは自分の息子を安心して備前の学校へ行かせることが出来ません。
214	男性	40歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・若者に魅力的に見える企業（働く場所）をもっと増やして欲しい。 ・子どもが遊べる場所をもっと増やして欲しい。
215	男性	40歳代	日生地域	この調査で名前の記入は必要ありませんが、⑥のあなた自身のことの記入より、誰か特定できるのではないのでしょうか？
216	男性	50歳代	備前地域	狭い路地で坂道の中央に鉄製のマンホールがあり、雨天時は年寄りが滑ってこけそうになるので、怪我をしないよう、滑り止め加工をして欲しい。勝手にすると嫌味になりそうで出来ません。穏便に出来ないものかと考えています。年寄りが陸の孤島で生活している気にならないようお願いいたします。
217	女性	70歳代	吉永地域	難しいので困りました。わからない所はしていません。
218	女性	60歳代	備前地域	魅力的な町づくりを考えて頂きたいです。子供から高齢者まで便利で住み良い町。弱者に対しての声かけの必要性。コミュニティハウスの（公民館）での温かい団らんが出来るように勤めるには？話をしたり、お茶、食事したりと…。高齢者を孤立させないよう、地域みんなで支えていくには？

No.	性別	年代	居住地	自由意見
219	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地震や津波にどこで出会うかと思うと、海岸線を走っている時、逃げ場がない。山が崩れたり、道路が崩れたり、ひびが入った時、道が一本しかないのにどうするのか。 ・ゴミのリサイクルにメリットはあるのか。下水道は本当に必要なのか。水にやさしい石鹸を使用したり、排水に何でも流さないことの方が大切なのでは。海は有機物が流れ込まなくなると、カキも不作、魚も不作。海は汚れたままだし、川もきれいだとは思わない。泡が水にたちながら流れている。
220	男性	20歳代	備前地域	質問が多い。
221	女性	30歳代	備前地域	2人目の産休・育休中に、第一子を保育園に預けておけない、と聞きましたが…。確か、瀬戸内市は上の子を預けて新生児のお世話をし、産休明けたら下の子も保育園に入れて仕事復帰出来ると聞きました。お仕事されてる方からは、上の子をずっと保育園に入れておける方が便利。備前市では不便という声を聞きますよ。まだ、こども園が整備されていない地域には、上記のような一時的な対策も必要では？
222	男性	50歳代	備前地域	自分自身のことだけ言えば、何不自由なく、満足のいく生活が来ていますが、何かしら、住みにくさを持った人々がたくさんいると思われまます。それに対して、自分が出来る事は？また、市が出来る事は？よく分かりませんが、市政のおかげで生活出来ていることに感謝いたします。このアンケートは、難しく、答えられないものが多くあり、その結果、どれだけの価値があるか、少々疑問に思います。
223	男性	40歳代	日生地域	<ul style="list-style-type: none"> ・日生地区の高齢者の日常生活に定着しているヘルスパを閉鎖することに疑問。高齢者の健康福祉への無理解に失望。年寄りを大切にしない町に子供達は住みたいと思わない。 ・久々井のプールへ 4,000 万円の支出。ヘルスパひなせのプールへの支援は地域差別。子供達がかわいそう。 ・「備前市は一つ」は解るが、それぞれ地区には個別の伝統や文化がある。それを大切にする町づくりが地方創生につながるのではないかと思う。地区ごとの特色を活かした地域づくりが大切。 ・備前♡日生大橋を活かした鹿久居開発は、日生の為ではない、備前市全体の発展につながる。
224	女性	60歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市は対外的なイメージがあまり良くない様に思われる。魅力ある街づくりを目指すためには、まず企業誘致に、地場産業が衰退している昨今、海山に恵まれた地の利を生かし、閉谷学校、日生・伊里の漁港、備前焼まつり等、観光に力を入れるべきだと思う。 ・又、地場産業のレンガを使ったテーマパークに四季折々の木や花が咲き揃う、加西のフラワーセンターの様な集客が見込めるテーマパークの建設が良いと思う。(関西方面からの観光には丁度良い距離だし) 目で見て楽しめ、文化遺産を見学し、海の幸で舌鼓み、備前焼で土ひねり体験と、家族連れにも飽きない施設で、備前市の再生を希望します。

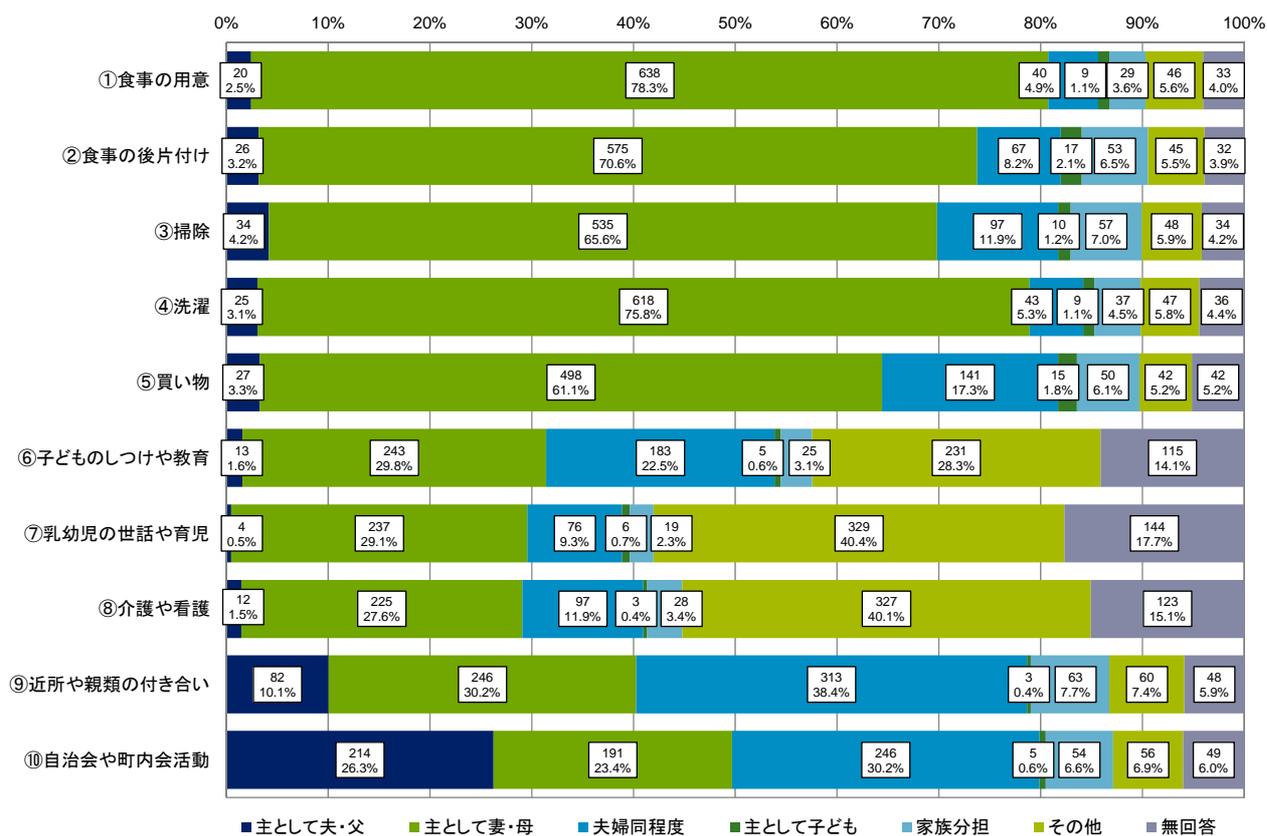
No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<ul style="list-style-type: none"> ・遅くなり、申し訳けありません。
225	女性	30歳代	備前地域	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道 100%を目指して欲しい。 ・せっかく、テニスコートがたくさんあるのだから、テニスプレーヤーを育てて欲しい。 ・英語教育が不足している（保育園からして欲しい）→何を指していますか？しゃべれるようにしたいとか。どうなって欲しい目標は何かを教えて欲しい。自分の意見が英語でしっかり言える子供になってほしいと思います。それには、英語力だけでなく、日本語でもしっかりと話せる子どもではなければならないと思います。自分の言葉を発表できる場を小さい頃からたくさん持たせて欲しいです。
226	男性	50歳代	吉永地域	<ul style="list-style-type: none"> ・道路状態の悪化 ・買い物も不便 ・車が無いと不便 ・収入無（病気のため）妻の年金で生活中、病院の払いや入院費に負担が大きく、相談に行っても何もしてくれない、もっと相談しやすい体制を ・交通マナーが悪く、ウインカーを出さない人多し

10. 男女共同参画社会の推進に関して

男女共同参画社会の推進に関する質問（問 40～問 47）の調査結果は以下のとおりです。

① 日ごろの家庭での役割分担

日ごろの家庭での役割分担に関する調査（問 40 あなたの家族は、日ごろ次のような役割を主に誰が行っていますか？）の結果、①食事の用意、②食事の後片付け、③掃除、④洗濯、⑤買い物は「主として妻・母」が役割を担っているが7割程度となっています。また、⑥子どものしつけや教育、⑧介護や看護、⑨近所や親類の付き合いは「主として妻・母」「夫婦同程度」が役割を担っているがそれぞれ3割程度となっています。⑦乳幼児の世話や育児は「主として妻・母」が役割を担っており、⑩自治会や町内会活動は「主として夫・父」「主として妻・母」「夫婦同程度」が役割を担っているが同程度となっています。



② 男性と女性の優遇

男性と女性の優遇に関する調査（問 41①あなたは、社会通念、慣習、社会制度について、男性と女性ではどちらが優遇されていると思いますか？）の結果、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が 409 件（50.2%）ともっとも多く、次いで「男性の方が非常に優遇されている」が 101 件（12.4%）、「男女平等になっている」が 100 件（12.3%）となっています。

男女の優遇	回答数	割合		n=815
どちらかといえば男性の方が優遇されている	409	50.2%	409	
男性の方が非常に優遇されている	101	12.4%	101	
男女平等になっている	100	12.3%	100	
どちらかといえば女性の方が優遇されている	25	3.1%	25	
女性の方が非常に優遇されている	19	2.3%	19	
わからない	139	17.1%	139	
無回答	22	2.7%	22	
合計	815	100.0%		

また、前問（問 41①）で「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」と回答した 510 名を対象とした、男性の方が優遇されている理由に関する調査（問 41②男性の方が優遇されている原因についてあてはまると思う番号を 3 つまで選んでください）の結果、「男女の役割分担について社会通念、慣習・しきたりなどが根強いと思うから」が 363 件（71.2%）ともっとも多く、次いで「男性のほう政策・方針の決定にかかわる役職についている人が多いと思うから」が 196 件（38.4%）、「能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが欠けていると思うから」が 145 件（28.4%）、「能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが欠けていると思うから」が 145 件（28.4%）、「女性が能力を発揮できる環境や機会が不十分だと思うから」が 134 件（26.3%）、「男女の平等について、男性の問題意識が低いと思うから」が 133 件（26.1%）、「育児や介護などを男女がともに担うためのサービスや制度がないと思うから」が 75 件（14.7%）、「専業主婦に有利な税制や社会保障制度が男女の役割分担を助長していると思うから」が 29 件（5.7%）、「男女の平等について、女性の問題意識が低いと思うから」が 25 件（4.9%）、「女性の意欲や能力が男性に比べて劣っていると思うから」が 21 件（4.1%）、「わからない」が 9 件（1.8%）、「その他」が 10 件（2.0%）となっています。

男性が優遇されている理由	回答数	割合		n=510
男女の役割分担について社会通念、慣習・しきたりなどが根強いと思うから	363	71.2%	363	
男性のほう政策・方針の決定にかかわる役職についている人が多いと思うから	196	38.4%	196	
能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが欠けていると思うから	145	28.4%	145	
女性が能力を発揮できる環境や機会が不十分だと思うから	134	26.3%	134	
男女の平等について、男性の問題意識が低いと思うから	133	26.1%	133	
育児や介護などを男女がともに担うためのサービスや制度がないと思うから	75	14.7%	75	
専業主婦に有利な税制や社会保障制度が男女の役割分担を助長していると思うから	29	5.7%	29	
男女の平等について、女性の問題意識が低いと思うから	25	4.9%	25	
女性の意欲や能力が男性に比べて劣っていると思うから	21	4.1%	21	
わからない	9	1.8%	9	
その他	10	2.0%	10	
合計	1,140	-		

③ 女性の就業

女性の就業に関する調査（問 42 あなたは、女性の就業について、どう思いますか？）の結果、「結婚・出産を機に仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び就業した方がよい」が 380 件（46.6%）ともっとも多く、次いで「子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよい」が 337 件（41.3%）となっています。

女性の就業	回答数	割合		n=815
結婚・出産を機に仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び就業した方がよい	380	46.6%	380	
子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよい	337	41.3%	337	
女性は就業しない方がよい	13	1.6%	13	
子どもができるまでには仕事をやめる方がよい	11	1.3%	11	
その他	46	5.6%	46	
無回答	28	3.4%	28	
合計	815	100.0%		

④ 女性が役職（管理職）に登用されていない理由

女性が役職（管理職）に登用されていない理由に関する調査（問 43 あなたは、女性が政策・方針の決定にかかわる役職（管理職）にあまり登用されていない理由は何だとお考えですか？）の結果、「結婚・出産を機に仕事をやめる人が多いから」が 240 件（29.4%）ともっとも多く、次いで「男性優位の組織運営になっているから」が 210 件（25.8%）となっています。

女性が役職（管理職）に登用されない理由	回答数	割合		n=815
結婚・出産を機に仕事をやめる人が多いから	240	29.4%	240	
男性優位の組織運営になっているから	210	25.8%	210	
家庭、職場、地域における性別役割分担があるから	127	15.6%	127	
家族の支援・協力が得られないから	58	7.1%	58	
女性の能力の発揮機会が不十分だから	51	6.3%	51	
職場や会議などに女性の構成員が少ないから	28	3.4%	28	
女性側の積極性がないから	24	2.9%	24	
その他	19	2.3%	19	
無回答	58	7.1%	58	
合計	815	100.0%		

⑤ 男女の役割に対する意識

男女の役割に対する意識に関する調査（問 44 あなたは、男女の役割分担に対する意識についてどう思いますか？）の結果、「男女とも仕事を持ち、家庭でも責任を分担するのがよい」が 540 件（66.3%）と最も多く、次いで「男女の固定的な役割分担にとらわれず、女性が仕事を持ち、男性が家庭にいるのもよい」が 97 件（11.9%）となっています。

男女の役割分担に対する意識	回答数	割合	
男女とも仕事を持ち、家庭でも責任を分担するのがよい	540	66.3%	540
男女の固定的な役割分担にとらわれず、女性が仕事を持ち、男性が家庭にいるのもよい	97	11.9%	97
男性は仕事、女性は家庭にいるのがよい	77	9.4%	77
男女とも仕事を持ち、家庭のことは女性が責任を持つのがよい	41	5.0%	41
その他	22	2.7%	22
無回答	38	4.7%	38
合計	815	100.0%	

⑥ 男女共同参画社会の実現のために行政がすべきこと

男女共同参画社会の実現のために行政すべきことに関する調査（問 45 あなたは、男女共同参画社会の実現のために行政がすべきことは何だと思いませんか？（〇は 3 つまで））の結果、「病人や高齢者などの介護等に対する社会的サービスの充実」が 411 件（50.4%）と最も多く、次いで「保育サービスや学童保育など仕事と子育ての両立支援の充実」が 362 件（44.4%）、「出産休暇や育児休業などの制度の充実」が 282 件（34.6%）となっています。

男女共同参画社会の実現のために行政がすべきこと	回答数	割合	
病人や高齢者などの介護等に対する社会的サービスの充実	411	50.4%	411
保育サービスや学童保育など仕事と子育ての両立支援の充実	362	44.4%	362
出産休暇や育児休業などの制度の充実	282	34.6%	282
学校教育、社会教育などの場での男女の平等と相互の理解や協力についての学習の充実	180	22.1%	180
職場における男女平等な取り扱い等の周知徹底	160	19.6%	160
女性の就労機会の確保と就業教育や訓練の充実	107	13.1%	107
町内会など、地域コミュニティ活動における男女共同参画の推進	98	12.0%	98
女性の政策決定の場への積極的登用	96	11.8%	96
リーダー養成など女性の人材育成の推進	67	8.2%	67
男女共同参画社会にかかわる情報の収集・提供	39	4.8%	39
広報紙、講演会などによる男女の平等や慣習の見直しなどの啓発	39	4.8%	39
女性に対する暴力の防止及び被害者の支援促進	39	4.8%	39
その他	17	2.1%	17
合計	1,897	-	

⑦ DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行為

DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行為に関する調査（問 46①あなたは、今まで DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行為を受けたことがありますか？）の結果、「いいえ」が 654 件（80.2%）、「はい」が 50 件（6.1%）となっています。

DVと思われる行為を受けたことがある	回答数	割合		n=815
はい	50	6.1%	50	
いいえ	654	80.2%	654	
わからない	83	10.2%	83	
無回答	28	3.4%	28	
合計	815	100.0%		

また、前問（問 46①）で「はい」と回答した 50 名を対象とした、DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行動の種類に関する調査（問 46②あなたは、次のどの行為を受けましたか？あてはまる番号すべてに○）の結果、「暴言を吐く、脅す、無視するなどの精神的暴力を受けた」が 35 件（70.0%）と最も多く、次いで「殴る、蹴る、物を投げつけるなどの身体的暴力を受けた」が 28 件（56.0%）となっています。

受けたことがあるDVと思われる行為	回答数	割合		n=50
暴言を吐く、脅す、無視するなどの精神的暴力を受けた	35	70.0%	35	
殴る、蹴る、物を投げつけるなどの身体的暴力を受けた	28	56.0%	28	
生活費を入れてくれない、外で働くことを妨げるなどの経済的暴力を受けた	13	26.0%	13	
子どもの前ではかにされたり、責められたりされた（子どもを巻き込んだ暴力）	13	26.0%	13	
外出を制限する、携帯電話・スマートフォンをチェックする、友人、親戚との付き合いを禁止するなどの社会的暴力を受けた	8	16.0%	8	
見たくないポルノビデオを見せられたり、いやがっているのに性的行為を強要されたり、避妊に協力してくれないなどの性的暴力を受けた	6	12.0%	6	
その他	3	6.0%	3	
合計	106	—		

さらに、前々問（問 46①）で「はい」と回答した 50 名を対象とした、DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行動を受けたときの相談先に関する調査（問 46③ DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行為を受けたとき、どこへ相談しましたか？あてはまる番号すべてに○）の結果、「どこへも相談しなかった」が 21 件（42.0%）、「親族」が 14 件（28.0%）、「友人・知人」が 13 件（26.0%）となっています。

DVと思われる行為を受けたときの相談先	回答数	割合		n=50
どこへも相談しなかった	21	42.0%	21	
親族	14	28.0%	14	
友人・知人	13	26.0%	13	
警察	3	6.0%	3	
市や県(女性相談所、男女共同参画推進センターなどの相談窓口)	3	6.0%	3	
民生委員・児童委員	1	2.0%	1	
医師・カウンセラーなど	1	2.0%	1	
民間の相談機関	1	2.0%	1	
弁護士	0	0.0%	0	
人権擁護委員	0	0.0%	0	
その他	2	4.0%	2	
合計	59	—		

⑧ DV（ドメスティック・バイオレンス）をなくすために必要な支援や対策

DV（ドメスティック・バイオレンス）をなくすために必要な支援や対策に関する調査（問 47 あなたは、DV（ドメスティック・バイオレンス）をなくすには、どのような支援や対策が必要だと思いますか？（〇は 3 つまで）の結果、「DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であることの周知・啓発」が 310 件（38.0%）、「被害者への相談窓口をふやしたり、相談窓口の情報提供」が 221 件（27.1%）、「被害者への身の安全を保障できる場所（シェルター等）の提供」が 207 件（25.4%）となっています。

DVをなくすために必要な支援や対策	回答数	割合		n=815
DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であることの周知・啓発	310	38.0%	310	
被害者への相談窓口をふやしたり、相談窓口の情報提供	221	27.1%	221	
被害者への身の安全を保障できる場所（シェルター等）の提供	207	25.4%	207	
被害者への弁護士、警察、裁判所などによる法的援助	198	24.3%	198	
加害者への罰則の強化	154	18.9%	154	
お互いの人権を大切にす教育の充実	125	15.3%	125	
加害者への指導やカウンセリング	125	15.3%	125	
被害者支援サポーターとして身近に相談できる人を養成する	98	12.0%	98	
被害者への医師、カウンセラーなどの医療・心理的援助	93	11.4%	93	
被害者への経済的な自立に向けた支援	92	11.3%	92	
被害者に対する周囲の理解と協力	83	10.2%	83	
被害者への民間支援グループなどによる援助	28	3.4%	28	
暴力等を防止するためのセミナー、イベントなどの充実	19	2.3%	19	
その他	12	1.5%	12	
合計	1,765	—		

11. 自由意見

(1) 男女共同参画

No.	性別	年代	居住地	自由意見
1	男性	20歳代	吉永地域	参画したいと思わない女性もいると思うので、どちらの選択でも不利にならないように
2	男性	30歳代	備前地域	労働時間を考えることが大切ではないか。
3	男性	30歳代	備前地域	市でも家庭生活における活動と他の活動の両立や、社会における制度又は慣行において配慮や政策等の立案及び決定への協働参画を、市の皆さんと少しずつ協力しながら、コツコツと積み上げて作って行くべきだと思います。やはり少しずつ市の皆さんが努力していき、皆で協力していき、住みやすい男女の街をつくるべきだと思います。
4	男性	30歳代	吉永地域	我が家は幼い子どもがいますが、妻は岡山市へ通勤しており、子どもは保育園に通っています。子どもの体調が悪いときは、妻が仕事を休んでいます（私が休めないため）。備前市内に病児保育の施設があればとても助かります。子どもの体調が悪い時くらい親が側にいるべきという考えも一理ありますが、実際長期に渡る場合は仕事に影響を及ぼしかねません。備前市内の方は祖父母が近くに住んでいる人が多そうですが、子育てに関して祖父母の協力が得られない人も中には大勢います。例えば、市民病院（備前病院、日生病院、吉永病院）と提携をして、病児保育に取り組むのはどうでしょうか。
5	男性	50歳代	日生地域	劇団「虹」をよく理解してもらおう。（機会を増やす）
6	男性	60歳代	備前地域	男女共同参画には賛成ですが、男女平等は出来ない。体力が平等は無理です。
7	男性	60歳代	不明	国会、市町村議会でも女性議員の割合が少ない。共産党が一番女性議員の割合が多い。これを国レベルで正すことが必要。 議員では女性がいるのに、村の役所は、いまだにほとんど男性が占めている。村ほど体質が古いところはない。村役員に女性を選出することから始めたい。
8	男性	60歳代	吉永地域	必ず男女混合の組織運営を行い、必ず全員のコメントの意識調査を行う。そして、公表する。
9	男性	60歳代	吉永地域	労働スタイルの変革、男女共に8時間／1日労働を厳守することによって、家庭のスタイルも固定化出来るので、お互いに参画しやすくなる。残業をしない！残業をさせない！を徹底する。
10	男性	70歳代	備前地域	高齢者への買物、病院への公共機関の充実を

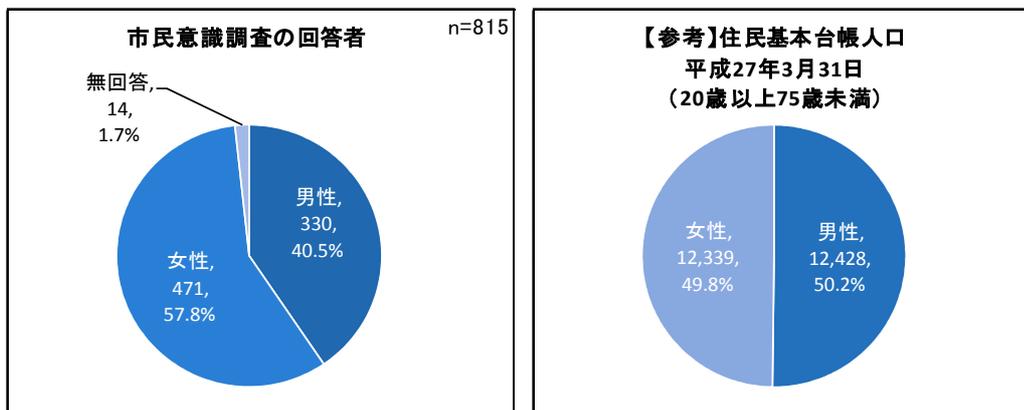
No.	性別	年代	居住地	自由意見
11	男性	70歳代	備前地域	介護施設、子供の保育施設などの充実が必要だと思う。
12	男性	70歳代	備前地域	人口減少が進んでいく時代になり、男女問わず一人一人が自立して、責任を持って行動することが必要です。
13	男性	70歳代	日生地域	それぞれが自己の立場のみ主張するばかりでなく、相互の事をよく理解するよう、人間として人格尊重な立場から、考えた行動をする事が大切かと考えます。
14	女性	20歳代	備前地域	どんなに頑張っても、女は男に力では勝てませんので、男女が平等になることは難しいかもしれないと思っていましたが、こういった取り組みを続けていければ、男性も意識して変わっていくだろうと思います。内容も大事ですが、呼びかけや宣伝などをやり続ける事が大事だと思います。小学生や中学生達、まだ大人ではない、これからの子にこれを伝えるべきだと思います。道徳の授業や講師をお呼びしたりと学校でも取り扱って欲しいなと思いました。
15	女性	20歳代	備前地域	「女性が〇〇するのがよい」という選択肢が目についた。基本的に、女性でも男性でも、自分がどのようにしたいのか、自分の家庭がどうあって欲しいか、を考えて、相談して決めることだと思うので、とても答えづらい。男女共同参画と言いながら、すでにアンケート自体が、女性は家庭という固定観念の元に作られているように感じた。
16	女性	30歳代	備前地域	女性は、一般家庭に入ると、仕事にまた就くことは、結構難しい。子供や家庭の事情でどうしても休まないといけないので、責任を持って仕事をしているつもりでも、大事な役職につくのは大変だと思う。そこで、どうしても男女の差別を受けると思う。仕方がないことなので、就労時間や休暇など、とりやすい行政や職場も制度に取り組んでもらえたらうれしいです。
17	女性	40歳代	吉永地域	「具体的な理想像」を描くことが難しい現時点では、啓発とか情報発信といったことは無理だし、虚しい。まずは、「現実の声」を拾い、「要望」を集約するのではなく、ひとつひとつに対応して欲しい。今なら、そんなにたくさんの施策が必要という事にはならないと思うから。国から、予算とともに下りてくる方針の消化だけでは何も変わらない。
18	女性	50歳代	備前地域	男性と女性、違って当たり前、男性の良さ、女性の良さをお互いに理解し、社会、家庭を築いていけばよい。女性が家事をしながら、仕事するには、家庭の協力が必須。お互い「思いやる気持ち」さえあれば、「男女平等」と掲げなくても、世の中うまくいくのでは・・・。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
19	女性	50歳代	備前地域	若い男女のドメスティックは未熟としか見えなかったが、最近、その子供の育った環境がとても大事と感じています。これから、ますます家庭が複雑になってくるので、増えるのではと感じますが、女性も仕事を持ち、独立した生活をする事と、子供に見てもらふ事で、また家族がサポートすることを学ぶことで減るのか?とも感じる。
20	女性	50歳代	備前地域	男らしさ、女らしさを忘れる事のないようにお願いします。
21	女性	50歳代	日生地域	町内会等身近で理解していく事が大切だと思います。「人の目が気にならないように」
22	女性	50歳代	日生地域	「男女共同参画社会」という言い方を「男女平等社会」という言い方に備前市は取り組んでもらいたい。まず、自らの意識を変えていくことから進めてもらいたい。
23	女性	60歳代	備前地域	地域ごとの啓発活動をする。グループの結成で成果が出るのではないでしようか。身近な活動の方が、良い結果が出るように思います。
24	女性	60歳代	備前地域	(私の考えは古いかもしれませんが) それぞれの特性を活かした共同参画社会であって、全くの平等と言うわけにはいかないと思います。
25	女性	60歳代	備前地域	ずっと以前から男女共同参画については、色々と聞きますが、現実には全く実行されていない様に思います。
26	女性	70歳代	備前地域	行政が口を出す話ではない。
27	女性	70歳代	備前地域	男女共同参画を考えている団体について、何年も変わり映えもなく、キラメキフェスタをメインにやっておられますが、もう少し進歩があってもよいのでは。 虹の広場も担当団体の人の集まりみたいで、市民全体でできるイベント等考えて下さい。その人達とのつきあいのない人はなんにも知りません。
28	女性	70歳代	備前地域	男女の事であり、夫婦の事でもあり、我慢するしかない。結婚してから50年以上、いくら話しても理解しない主人。情けない。
29	女性	70歳代	備前地域	能力のある方は進んで発揮してほしい。

12. 回答者の属性

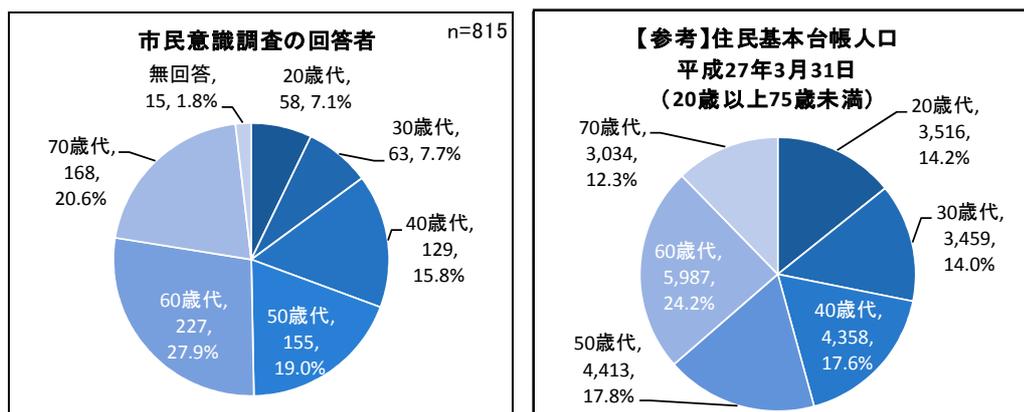
(1) 性別

回答者の性別は、「女性」が57.8%、「男性」が40.5%となっています。また、平成27年3月31日現在の住民基本台帳人口と比較すると、「男性」の回答割合が低くなっています。



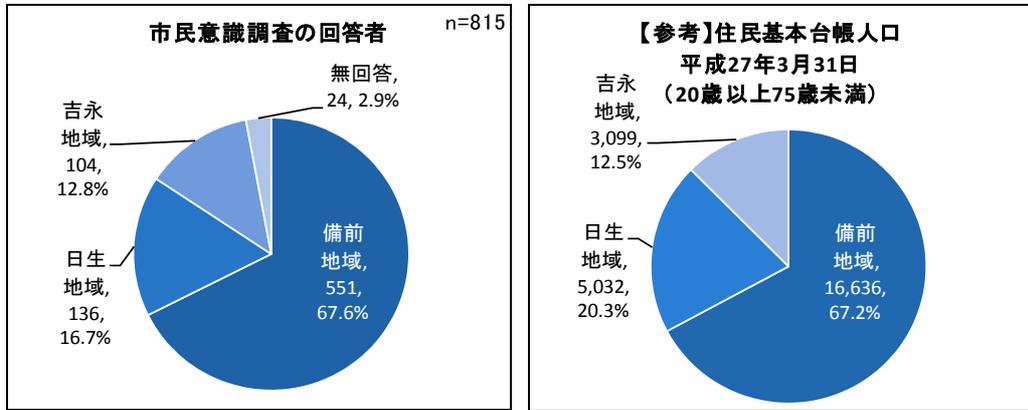
(2) 年齢

回答者の年齢は、「60歳代」が27.9%と最も高い割合となっており、次いで、「70歳代」が20.6%、「50歳代」が19.0%となっています。また、平成27年3月31日現在の住民基本台帳人口と比較すると、「20歳代」及び「30歳代」の回答割合が低く、「60歳代」及び「70歳代」の回答割合が高くなっています。



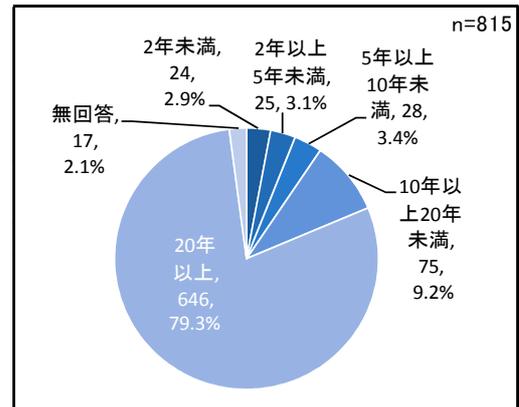
(3) 居住地

回答者の居住地は、「備前地域」が 67.6%、「日生地域」が 16.7%、「吉永地域」が 12.8% となっています。



(4) 居住年数

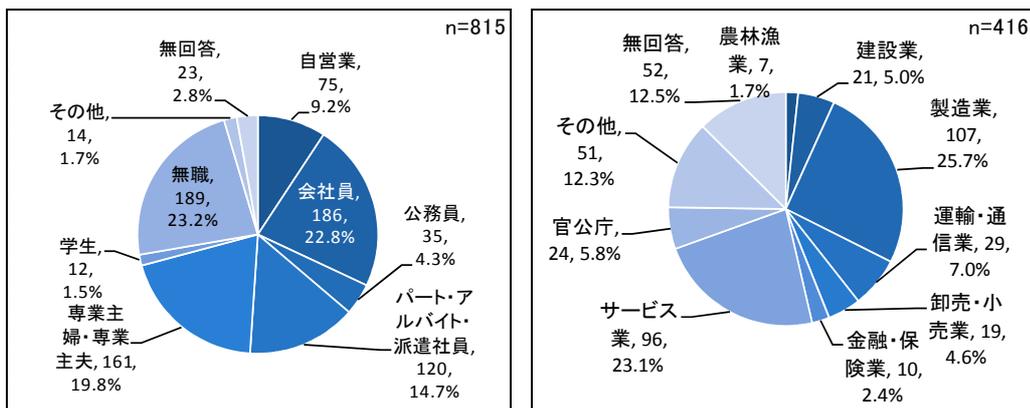
回答者の居住年数は、「20 年以上」が 79.3%と もっとも高い割合となっており、次いで、「10 年以上 20 年未満」が 9.2%、「5 年以上 10 年未満」が 3.4%となっています。



(5) 職業及び業種

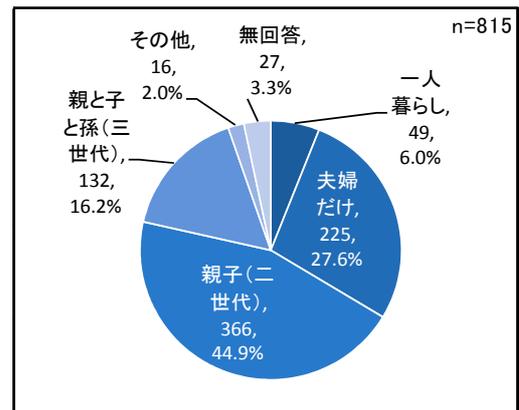
回答者の職業は、「無職」が 23.2%と もっとも高い割合となっており、次いで、「会社員」が 22.8%、「専業主婦・主夫」が 19.8%となっています。

また、「自営業」「会社員」「公務員」「パート・アルバイト・派遣社員」と回答した 416 人の業種は、「製造業」が 25.7%、「サービス業」が 23.1%となっています。



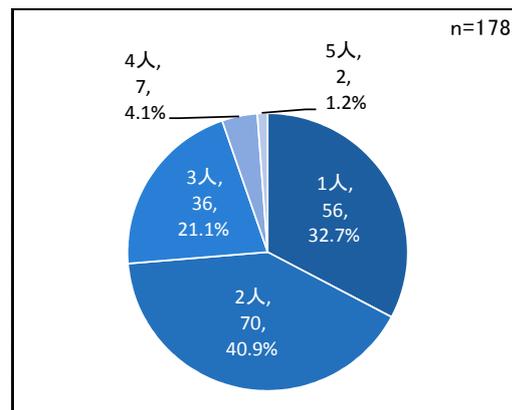
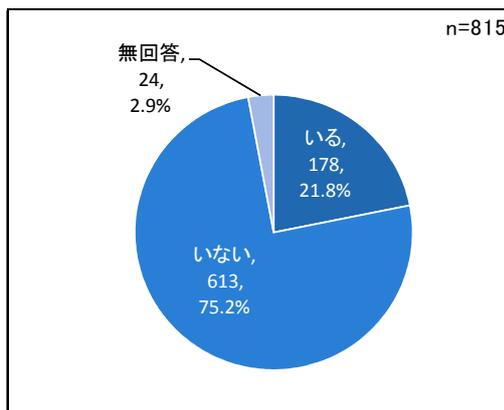
(6) 家族構成

回答者の家族構成は、「親子（二世代）」が 44.9%、「夫婦だけ」が 27.6%、「親と子と孫（三世代）」が 16.2%となっています。



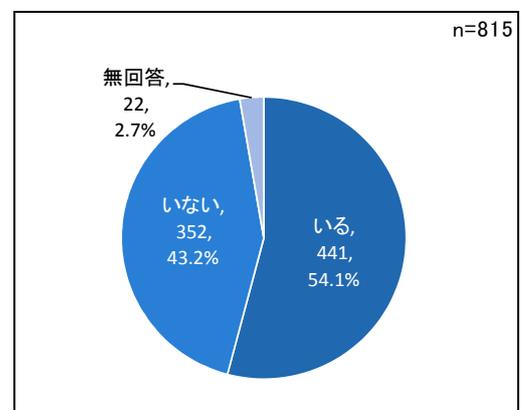
(7) 子どもの有無及び子どもの人数

回答者の現在養育中の子どもの有無は、「いない」が 75.2%、「いる」が 21.8%となっています。また、現在養育中の子どもが「いる」と回答した 178 人の子どもの人数は、「2 人」が 40.9%、「1 人」が 32.7%、「3 人」が 21.1%となっています。



(8) 高齢者の有無

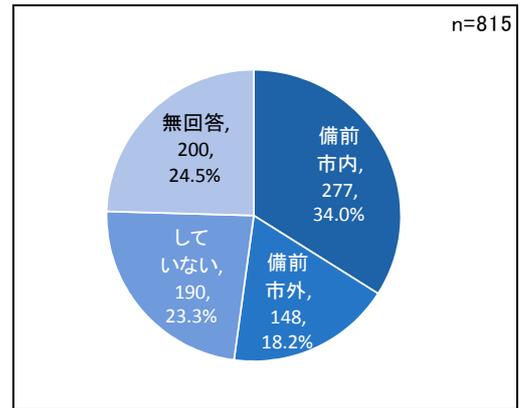
回答者の同居の家族（ご自身以外）に 65 歳以上の高齢者の有無は、「いる」が 54.1%、「いない」が 43.2%となっています。



(9) 生活行動範囲

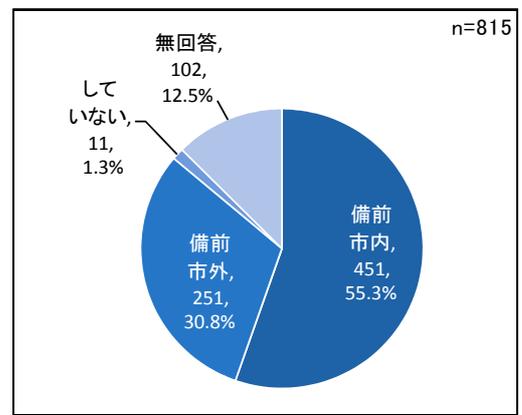
① 通勤・通学

回答者の通勤・通学先は、「備前市内」が 34.0%、「していない」が 23.3%、「備前市外」が 18.2%となっています。



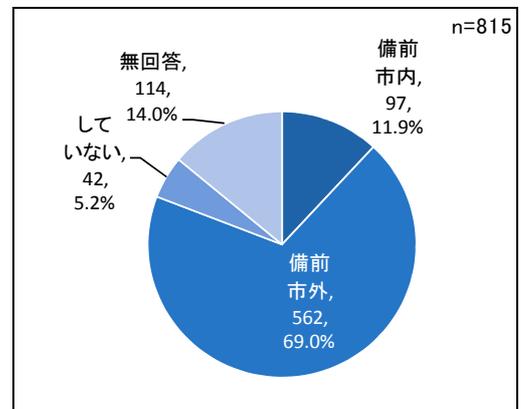
② 食料品・日用品の買物

回答者の食料品・日用品の買物先は、「備前市内」が 55.3%、「備前市外」が 30.8%となっています。



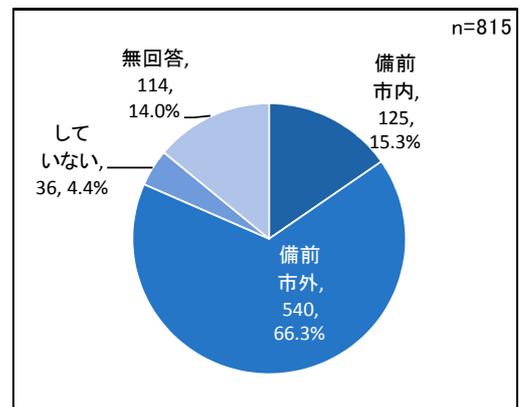
③ 嗜好品や高価な買物

回答者の嗜好品や高価な買物先は、「備前市外」が 69.0%、「備前市内」が 11.9%となっています。



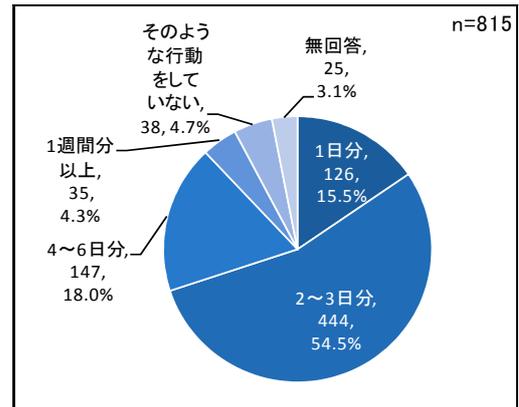
④ レストラン・飲食店

回答者のレストラン・飲食店の行き先は、「備前市外」が 66.3%、「備前市内」が 15.3%となっています。



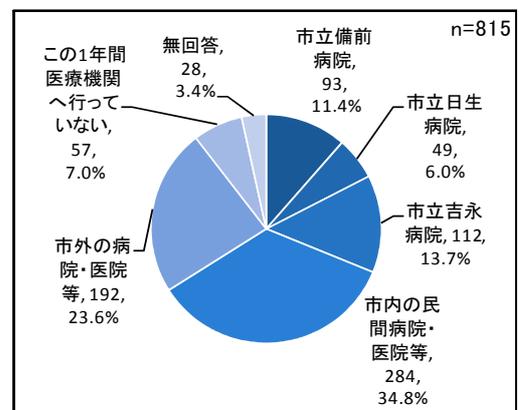
(10) 1回あたりの買物量

回答者の1回あたりの買物量は、「2～3日分」が54.5%、「4～6日分」が18.0%、「1日分」が15.5%となっています。



(11) 利用する医療機関

回答者の利用する医療機関は、「市内の民間病院・医院等」が34.8%、「市外の病院・医院等」が23.6%となっています。



Ⅲ. 巻末資料

平成27年度 備前市市民意識調査

備前市市民意識調査へのご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃から市政にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今回、お送りした『備前市市民意識調査』は、市民のみなさまから市のこれまでの取組に対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対するお考えをお聞きし、今後の市政運営の基礎資料とするものです。調査結果は、今後の施策の達成度をはかる指標とし、市民の皆さんに満足していただける市政の実現に向けて活用していきます。

つきましては、備前市にお住まいの満20歳以上75歳未満の方を無作為に2,000人選ばせていただきました。

この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果は統計的にのみ処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることは決してございません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年4月

備 前 市 長

**アンケートは、同封の「返信用封筒」に入れ、
平成27年5月8日(金)までに投函してください。**

ご記入にあたってのお願い

1. 質問には、必ず本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人の秘密は厳守いたしますので、ふだんどころで自分が考えていること、または行っていることがあればご意見をお聞かせください。
3. 回答は、あてはまる答えの番号を1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがございます。お手数ですが質問を確認のうえ番号に○をおつけください。
4. 質問の中には、○をつけた番号により、次の質問が問われるものがありますのでご注意ください。
5. お答えが「その他」の場合には、番号に○をつけ（ ）内に内容をお書きください。
6. この調査に関するご質問、ご意見などがございましたら、下記までお問合せください。

《問合せ先》

備前市 総合政策部 財政課行革推進係
〒705-8602 備前市東片上126
Tel: 64-1872
Fax: 64-3845
E-mail: bzzaisei@city.bizen.lg.jp

調査・回答票

1 人口減少・地方創生に関して

現在、国において「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、人口減少の克服と、地方創生に向けて50年後に1億人程度の人口規模を維持することを目標として2020年を目処とした総合戦略の策定作業が進められています。

今後、地方においても総合戦略を策定する中で、本市も「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服と地方創生に向けた対策を実施していくこととしています。

そこで、今後の人口減少・地方創生対策を行うにあたって、総合戦略を策定する上での方向性を検討するための資料とすることを目的として実施するものです。ご協力をよろしくお願いいたします。

問1 備前市の人口は現在約3.7万人ですが、2040年(25年後)には約2.3万人に減少するとの国立社会保障・人口問題研究所の推計結果が公表されています。あなたはこの推計結果を知っていましたか。(〇は1つ)

1. 知っていた
2. 知らなかった

あてはまる番号に

「」

を付けてください!

(例: 1. 知っていた)

問2 備前市の人口が減少していくことについてあなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。(〇は1つ)

1. 人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべきだと思う
2. 人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべきだと思う
3. 人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべきだと思う
4. 人口減少はやむを得ない
5. その他 ()

問3 人口が減少していった場合に生じる社会への影響について、次のうちからあなたが影響が大きいと考えること及び不安に感じることを選んでください。(〇は3つまで)

1. 国や地方の税が減り、行政サービスが低下する
2. 年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担が増える
3. 地域を支える担い手の不足や地域活力の低下する
4. 過疎化の進行により市域が荒廃する
5. 労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する
6. 人口減少による消費減などで、商店街などの中心部のにぎわいが喪失する
7. 地域の伝統や文化が喪失する
8. それほど影響はない
9. その他 (具体的に: _____)

問4 備前市がこれから少子化に歯止めをかけるため、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。(〇は3つまで)

1. 結婚につながる出会いの機会創出の促進
2. 仕事と家庭の両立(ワークライフバランス※)などによる働き方の見直し
3. 育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境整備
4. 妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備
5. 保育料軽減や進学のための奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的な負担の軽減
6. 多子世帯に対する支援の充実
7. 幼児教育や少人数学級などによる教育環境の充実
8. 病児・病後児保育、一時・休日保育、放課後児童クラブ等の保育環境の充実
9. 生命の大切さ、家庭の大切さといった価値観の醸成
10. その他(具体的に: _____)

《用語解説》

(※) 仕事と生活の調和とは、いろいろな考え方がありますが、一つの考え方として、働く人々の健康が保持され、家族・友人などとの充実した時間、自己啓発や地域活動への参加のための時間などを持てる豊かな生活ができることをいいます。

※「人口減少・地方創生」に関する自由意見は、最終ページ(p.16)にご記入ください。

例) 地元出身校からの地元企業への就職枠を拡大(新設)する

2 備前市の住みやすさ、定住意向

問5 あなたは、備前市が住みよいと感じるのは
どんなことですか？（〇は2つまで）

1. 買い物の便利さ
2. 公共交通の便利さ
3. 道路事情の良さ
4. 情報インフラの充実
5. 医療や福祉の充実
6. 子育て支援の充実
7. 教育環境の良さ
8. 街並みの良さ
9. 自然環境の良さ
10. 水資源の豊富さ
11. 魅力的な職場がある
12. 近所づきあいの良さ
13. 余暇が楽しめる
14. 特にない
15. その他（具体的に：_____）

問6 あなたは、備前市が住みにくいと感じるのは
どんなことですか？（〇は2つまで）

1. 買い物の不便さ
2. 公共交通の不便さ
3. 道路事情の悪さ
4. 情報インフラが不十分
5. 医療や福祉が不十分
6. 子育て支援が不十分
7. 教育環境の悪さ
8. 街並みの悪さ
9. 自然環境の悪さ
10. 水資源の悪さ
11. 魅力的な職場がない
12. 近所づきあいの難しさ
13. 余暇が楽しめない
14. 特にない
15. その他（具体的に：_____）

《問5と問6の回答を踏まえ、お答えください。》

問7 あなたは、備前市の住みやすさについてど
う思われますか？（〇は1つ）

1. 住みよい
2. まあ住みよい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい
6. わからない

問8 あなたは、これからも今の場所に住み続け
たいと思いますか？それとも他へ引っ越したい
と思いますか？（〇は1つ）

1. 今の場所に住み続けたい
2. 市内でよいところがあれば引っ越したい
3. 市外へ引っ越したい
4. わからない

3 総合計画 42 施策の重要度・満足度

備前市での暮らしの『(現状での) 満足度』とまちづくりの『(将来への) 重要度』についておたずねしま
す！

総合計画とは・・・まちづくりの最も基本となる計画

総合計画を一言でいうと、市町村における「まちづくりの最も基本となる計画」とも言えるもの
で、その地域における行財政運営の長期的な指針となる、市政運営の基本となる計画のことです。

問9 市（市役所）が総合計画に基づいて進めているまちづくりについてお聞きします。
あなたは、現状の取組みにどの程度満足していますか？また、市（市役所）の将来のまちづくりにとっ
て、それぞれの取組みがどの程度重要だと思いますか？
記入例を参考に、満足度・重要度をそれぞれ5段階でお答えください。（各項目に〇は1つ）

あなたは各施策の成果について、どの程度満足されていますか？（〇は1つ）

あなたは各施策について、どの程度重要だと思われますか？（〇は1つ）

（現状での） 満足度チェック						（将来への） 重要度チェック								
満足	まあ満足	いえない	どうしてもいえない	やや不満	不満	わからない意見なし	重要	やや重要	いえない	どうしてもいえない	重要でない	あまり重要でない	重要でない	わからない意見なし

記入例)		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
※あてはまる番号に〇を付けてください。		5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
教 育	1 家庭教育の支援と青少年教育の充実 〔主な取組み〕 あいさつ・声かけ運動の推進、家庭教育の支援、地域の教育力向上、青少年の健全育成、家庭教育の不安解消、広報・啓発活動の充実 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	2 就学前の教育、保育等の充実 〔主な取組み〕 幼保一体型施設の推進と施設整備等の充実、就学前支援の充実、幼稚園の保育充実、保育園の保育充実 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	3 小・中学校教育の充実 〔主な取組み〕 地域で子どもの学びを支える「備前まなび塾」の創設、指導体制の充実、特色ある学校づくり、食育・地産地消の推進、施設整備・教育機器の充実、学校規模の適正化の推進 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	4 子育て不安の解消 〔主な取組み〕 孤立化や育児不安の解消、育児の援助、子育てと仕事の両立支援（学童保育）、児童虐待の防止、子育て団体の活動支援、子どもに係る医療費の助成 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	5 高校教育における柔軟な学びの場の提供 〔主な取組み〕 きめ細やかな指導、魅力ある学校づくり、図書館の充実、負担軽減 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
生 涯 学 習 、 歴 史 ・ 文 化	6 生涯学習の機会充実 〔主な取組み〕 学校支援の推進、学習意欲の誘導、学習の成果を発揮する場の提供、学習活動の深化、情報の収集と提供 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	7 公民館・図書館機能の充実 〔主な取組み〕 学習機会の拡大・充実、若年層の利用促進、地区公民館への支援、図書館書籍の充実、本に親しむ活動の推進、図書館機能の整備・充実 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	8 スポーツ・レクリエーション活動の推進 〔主な取組み〕 スポーツにふれる機会の創出、指導者の養成・確保、総合型地域スポーツクラブの育成と支援、競技スポーツの推進、子どもの体力向上 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	9 人権問題の解決 〔主な取組み〕 人権啓発研修会等の充実、啓発標語募集事業、地域活動の充実、相談体制等の充実、男女共同参画意識の普及啓発、男女共同参画の推進 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	10 歴史文化の活用と伝統文化の継承 〔主な取組み〕 地域文化資源の保存、地域文化資源の活用、情報発信、ガイダンスの拡充、伝統文化の保存、旧閑谷学校世界遺産登録推進 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	11 芸術・文化活動の推進 〔主な取組み〕 芸術・文化にふれる機会の提供、自主的な活動への支援、子どもの芸術・文化活動の推進、担い手の育成 など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

あなたは各施策の成果について、どの程度満足されていますか？（〇は1つ）

あなたは各施策について、どの程度重要だと思われますか？（〇は1つ）

(現状での) 満足度チェック						(将来への) 重要度チェック					
満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない 意見なし	重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	重要でない	わからない 意見なし	
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
12 コミュニティの育成と地域活動の支援 〔主な取組み〕コミュニティ活動の支援、市民主体のまちづくりの推進、人材育成・リーダーの養成、ボランティア・NPOの育成 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
13 国際交流・地域間交流の推進 〔主な取組み〕国際交流の充実、国際交流団体の育成、経済・文化交流の推進、地域間交流の推進 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14 安全でおいしい水の安定供給 〔主な取組み〕運営基盤の強化、安心・快適な給水の確保、安定給水・災害対策の充実、サービス水準の向上、環境対策の強化 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15 身近な安全・安心対策の充実 〔主な取組み〕交通安全意識の啓発、通学路安全対策の推進、防犯体制の強化、かしこい消費者の育成と相談体制の整備 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16 消防・防災体制の強化 〔主な取組み〕消防施等の整備・充実、地域の防災力の向上、災害対策本部等拠点施設の耐震化の推進、消防体制の整備と充実、国民保護計画の認知度の向上 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17 河川改修・砂防施設整備 〔主な取組み〕計画的かつ円滑な施設整備、急傾斜地等の整備促進、内水排除の事業化、景観への配慮、国・県への要望強化、災害等緊急時における関係機関との連携強化 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18 ため池・治山対策の推進 〔主な取組み〕危険ため池の改修、山地危険箇所対策、森林の保全 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
19 生活自立の支援 〔主な取組み〕ひとり親家庭等への適正な運営・経済的支援・への相談体制の充実、ひとり親家庭等の自立支援、生活保護の適正な運営、生活保護者等の相談体制の充実、生活保護世帯の自立支援 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
20 障がいがある人への福祉の充実 〔主な取組み〕自立・社会参加の促進、発達障がい支援の充実、相談体制の強化、障がい者理解の促進、生きがいづくりの充実、障がい者福祉施設の適正確保 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21 高齢者への福祉の充実 〔主な取組み〕総合的な健康づくり・介護予防の推進、自立を支える福祉サービスの充実、安心して暮らせるまちづくり、社会参加と交流の促進、介護保険サービスの充実と円滑な運営 など											
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22 国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行 〔主な取組み〕適正な資格管理と給付管理の実施、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料率の見直しと収納対策、生活習慣病の予防による医療費の抑制、国民健康保険・後期高齢者医療制度の周知と普及啓発、年金制度の啓発と相談の充実 など											

記入例)
 ※あてはまる番号に〇を付けてください。

コミュニティ

安全

安心

あなたは各施策の成果について、どの程度満足されていますか？（〇は1つ）

あなたは各施策について、どの程度重要だと思われますか？（〇は1つ）

(現状での) 満足度チェック						(将来への) 重要度チェック					
満足	まあ満足	やや不満	不満	わからない 意見なし	重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	重要でない	わからない 意見なし	
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

記入例)		※あてはまる番号に〇を付けてください。											
快	23 生涯を通じた健康づくりの推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕一貫した母子保健の推進、歯科保健の推進、成人保健の推進、精神障がい者の地域生活の支援、結核等対策の推進、健康づくり・食育の推進 など												
適	24 地域に密着した医療サービスの提供	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕医療スタッフの充実・人材育成、救急医療体制の充実、地域医療連携の推進、安定した病院経営の推進、在宅復帰支援の充実 など												
活	25 魅力ある農林業の推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕担い手の育成と確保、農地利用集積の強化、農業生産基盤の整備、6次産業化〔※〕の推進、鳥獣害対策の推進、森林整備と森林資源の有効活用 など 〔※6次産業化とは〕農業が農産物を生産するだけでなく、それを加工して販売するところまで視野に入れた事業展開をすることにより、農業者が多くの利益に関われる仕組みをつくらうという考え方												
力	26 里海づくりを柱とした水産業の振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕里海のまちづくり、水産業の経営基盤の強化、沿岸域の総合管理、消費拡大の推進、観光漁業の推進、漁村・漁港の整備 など												
力	27 商工業、海運業の振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕既存企業への支援、企業誘致への積極的情報提供、商工業の振興、海運業の経営基盤の強化 など												
力	28 賑わいをもたらす観光の振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕地域の魅力を生かした宿泊型観光の推進、観光情報の発信、おもてなしの心による受入体制の充実、多様な観光ニーズへの対応、体験型修学旅行の誘致 など												
力	29 勤労者福祉の増進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕生活支援、勤労者福祉施設の運営、産業功労者の表彰、労働団体への支援、企業への啓発 など												
力	30 秩序ある土地利用と良好な市街地の形成	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕地域の特性を生かした土地利用、都市利用の規制についての検討、歴史・風土を大切にした景観づくり、土地区画整理事業の見直し、定住化促進のための土地利用 など												
力	31 都市施設（都計道路、駐車場、公園・緑地等）の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕都市計画道路の計画再精査と整備促進、駐車場の整備、公園の適正な維持管理、公園機能の充実、身近な公園緑地の整備 など												
力	32 住宅の供給と安心できる住環境の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕公営住宅の整備・長寿命化、分譲宅地の販売促進と新たな優良宅地の創出、持ち家の耐震化推進、若者の定住促進、新たな定住化策の検討、空き家の有効活用 など												

あなたは各施策の成果について、どの程度満足されていますか？（〇は1つ）

あなたは各施策について、どの程度重要だと思われますか？（〇は1つ）

(現状での) 満足度チェック						(将来への) 重要度チェック					
満足	まあ満足	どちらでもない いえない	やや不満	不満	わからない・ 意見なし	重要	やや重要	どちらでもない いえない	あまり重要でない	重要でない	わからない・ 意見なし
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

記入例)		(現状での) 満足度チェック						(将来への) 重要度チェック					
※あてはまる番号に〇を付けてください。		満足	まあ満足	どちらでもない いえない	やや不満	不満	わからない・ 意見なし	重要	やや重要	どちらでもない いえない	あまり重要でない	重要でない	わからない・ 意見なし
快適 適 活 カ づ き	33 生活排水の適正処理	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 公共下水道の整備、合併浄化槽の整備、下水道等整備済区域の水洗化促進、施設の適正な維持管理、健全財政の維持、雨水対策の推進 など												
	34 道路環境の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 国・県道の整備促進、計画的な市道整備と長寿命化計画、通学路の安全確保、架橋事業の推進と島内道路の整備、市民との協働による維持管理、災害等緊急時における関係機関との連携強化 など												
	35 港湾・漁港の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 東備港の機能強化、観光資源・憩いの場としての機能充実、港湾の適正な維持管理、漁港の一体的整備など												
	36 公共交通の確保	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 まちの活性化につなげる公共交通体系の構築、路線バスの確保・維持と利便性向上、JRの利便性向上、海上交通の確保、公共交通の利用促進、公共交通空白地域の対策 など												
	37 地域情報化の推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 ブロードバンド環境の充実、自治体クラウド〔※〕等の導入、電子自治体の推進 など 〔※自治体クラウドとは〕 情報システムを庁舎で保有・管理することにかえて、外部のデータセンターにおいて通信回線を経由して利用できるようにする仕組みで、複数の自治体が共同利用することにより、割勘効果が期待できる等のメリットがある												
計 画 推 進	38 一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 分別の徹底、リサイクルの推進、ごみの発生・排出抑制、処理施設の適正運営と計画的な更新、環境美化など												
	39 斎場の運営と墓地の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 斎場の適正な運営、施設整備、火葬執行体制の見直し、墓地の管理、市有墓地の整備 など												
計 画 推 進	40 環境保全対策の推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
	〔主な取組み〕 公害監視体制の強化、公害の未然防止、地球温暖化対策の推進、環境学習の推進、スマートコミュニティ構想の推進 など												
	41 計画的な行政運営	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
〔主な取組み〕 総合計画に基づくまちづくり、戦略的な行政経営、統計調査の活用 など													
42 将来を見据えた行財政改革の実行	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	
〔主な取組み〕 新たなプランの策定、行政評価の強化、内部統制システムの構築 など													

4 備前市での生活環境全般

備前市の総合点

0~100点の間で
点数を記入してください!

問10 備前市全体についておうかがいします。
現在、あなたにとって備前市（※まち全体）
は、100点満点で何点ですか？

※ 行政（市役所）のことだけでなく、「備前市」というまちの総合点です。



_____ 点/100点

教 育

問11 あなたは、子どもにあいさつ、声かけする
ことを心がけていますか？（〇は1つ）

1. 顔見知りの子でもなくても自分から
行っている
2. 顔見知りの子どもには自分から行ってい
る
3. 子どもからあいさつされたら応えている
4. あいさつ、声かけは行っていない

問12 あなたは、「備前市は安心して子どもを生
み育てることができるまち」だと思えますか？
（〇は1つ）

1. そう思う
2. まあ思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない・意見なし

生涯学習、歴史・文化

問13 あなたは、自発的な学習に取り組んだり、
趣味の会やグループ活動に参加していますか？
（〇は1つ）

1. 参加している
2. 参加していない

問14 あなたは、市の図書館（日生・吉永分館を
含む。）を利用していますか？（〇は1つ）

1. ほとんど毎日利用している
2. 週1回程度利用している
3. 月に2~3回程度利用している
4. 1カ月に1回程度利用している
5. 年数回程度利用している
6. この1年間利用していない

問15 あなたは、スポーツ（運動）を定期的
にしていますか？（〇は1つ）

1. 週に2日以上している
2. 週に1日はしている
3. ほとんどしていない

問16 あなたは、「地域や職場で男女が対等に活
躍できている」と思えますか？（〇は1つ）

1. そう思う
2. まあ思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない・意見なし

問17 あなたは、旧閑谷学校のことを来訪者に説
明できますか？（〇は1つ）

1. 旧閑谷学校の歴史を十分理解したうえで
説明できる
2. 簡単な内容なら説明できる
3. 少しは説明できる
4. 説明できない

問18 あなたは、この1年間に芸術・文化に接する機会がありましたか？（〇は1つ）

1. 美術展、舞台芸術、コンサート、映画など文化芸術作品の鑑賞を行った
2. 演奏や作品の創作、囲碁、将棋、茶道、華道など自ら文化芸術活動を行った
3. 鑑賞や文化芸術活動は行わなかった



コミュニティ

問19 あなたは、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがありますか？（〇は1つ）

1. ある
2. ない

安心・安全

問20 あなたは、交通マナーを守っていますか？（〇は1つ）

1. 守っている
2. だいたい守っている
3. あまり守れていない

問21 あなたは、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力していますか？（〇は1つ）

1. 協力している
2. 時々協力している（これから協力したい）
3. 協力していない（協力したくない）

問22 あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブル（高額な商品を買わされたり、身に覚えのない請求を受けたなど）にあったことがありますか？（〇は1つ）

1. 被害にあった
2. 請求書等受けたが防いだ
3. トラブル等がなかった

問23 あなた（の世帯）は、災害等に備えて備蓄品を3日分用意していますか？（〇は1つ）

1. 用意している
2. 用意していない

問24 あなたは、お住まいの地区の避難所を知っていますか？（〇は1つ）

1. 知っている
2. 知らない

問25 あなたは、自分の健康に気をつけていますか？（〇は1つ）

1. 気をつけている
2. 気をつけていない

問26 あなたは、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思いますか？（〇は1つ）

1. そう思う
2. まあ思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない・意見なし

問27 あなたは、市や職場、医療機関等で健康診査（血圧・尿・血液検査等）を受けていますか（〇は1つ）

1. 毎年受けている
2. 2～3年に1回受けている
3. ほとんど受けていない

問28 あなたは、タバコを吸いますか？（〇は1つ）

1. 吸う
2. 吸わない
3. 吸っていたがやめた

快適・活力

問29 あなたは、週に1回以上公共交通（バス）を利用していますか？（〇は1つ）

1. 利用している
2. 利用していない

問30 あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思いますか？（〇は1つ）

※ 仕事と生活の調和とは、いろいろな考え方がありますが、一つの考え方として、働く人々の健康が保持され、家族・友人などの充実した時間、自己啓発や地域活動への参加のための時間などを持てる豊かな生活ができることをいいます。

1. 思う
2. 少しはとれていると思う
3. 思わない
4. わからない
5. 仕事をしていない

問31 あなたは、ご自宅でインターネットを利用していますか？（〇は1つ）

1. 毎日のように利用している
2. 時々利用している
3. ほとんど利用していない
4. 全く利用していない

問32 あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか？（あてはまるものすべてに〇）

1. ホームページの閲覧
2. 電子メールの送受信
3. ショッピング・オークション
4. ソーシャルメディア（※1）の利用
5. 動画配信サービスの利用
6. 地図情報サービスの利用
7. 電子政府・電子自治体（※2）の利用
8. その他（_____）

（※1）SNSやブログなど双方向で情報のやりとりを行うことができるサービス

（※2）電子申請、電子申告、施設予約などの政府・自治体が提供するサービス

問33 あなたは、待機電力の削減や太陽光発電、太陽熱温水、自然エネルギーの利用など地球温暖化防止のための行動に取り組んでいますか？（〇は1つ）

1. 取り組んでいる
2. 取り組んでいない

計画推進

問34 あなたは、市の窓口での対応に満足していますか？（〇は1つ）

1. 満足している
2. 満足していない
3. この1年間、市役所（総合支所）へ行ってない

問35 あなたは、「市の情報公開は進んでいる」と思いますか？（〇は1つ）

1. そう思う
2. まあ思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない・意見なし

問36 あなたは、「広報びぜん」を読んでいますか？（○は1つ）

1. 読んでいる
2. 読んでいない

問38 あなたは、市議会議員の活動内容を知っていますか？（○は1つ）

1. 知っている
2. 知らない
3. 関心がない

問37 あなたは、「市の行財政改革は進んでいる」と思いますか？（○は1つ）

1. そう思う
2. まあ思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない・意見なし

問39① あなたは、「市議会だより」を読んでいますか？（○は1つ）

1. 全部読んでいる
2. 関心のある記事だけ読んでいる
3. 読んでいない

《問39①で「3. 読んでいない」と回答した方へ》

問39② その理由は？（○は1つ）

1. 市議会だよりを知らない
2. 記事が難しい
3. その他（_____）



5 男女共同参画社会の推進に関して

問40 あなたの家庭では、日ごろ次のような役割を主に誰が行っていますか？
 各項目ごとにあてはまる番号を**1つずつ**選んで○をつけてください。
 ※該当なしの場合はその他を選択してください。

主に行っている人 役割	主として 夫・父	主として 妻・母	夫婦 同程度	主として 子ども	家族分担	※その他
記入例) ●●●	5	4	3	2	1	0

①食事の用意	5	4	3	2	1	0
②食事の後片付け	5	4	3	2	1	0
③掃除	5	4	3	2	1	0
④洗濯	5	4	3	2	1	0
⑤買い物	5	4	3	2	1	0
⑥子どものしつけや教育	5	4	3	2	1	0
⑦乳幼児の世話や育児	5	4	3	2	1	0
⑧介護や看護	5	4	3	2	1	0
⑨近所や親類の付き合い	5	4	3	2	1	0
⑩自治会や町内会活動	5	4	3	2	1	0

問41① あなたは、社会通念、慣習、社会制度
 について、男性と女性ではどちらが優遇されて
 いると思いますか？（○は**1つ**）

1. 男性の方が非常に優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されてい
る
3. 男女平等になっている
4. 女性の方が非常に優遇されている
5. どちらかといえば女性の方が優遇されてい
る
6. わからない

《問41①で「1. 男性の方が非常に優遇されて
 いる」、「2. どちらかといえば男性の方が優遇さ
 れている」と答えた方におたずねします。》

問41② 男性の方が優遇されている原因につい
 て、あてはまると思う番号を選んでください。
 （○は**3つまで**）

1. 男女の役割分担についての社会通念、慣
習・しきたりなどが根深いと思うから
2. 女性が能力を発揮できる環境や機会が十分
でないと思うから
3. 能力を発揮している女性を適正に評価する
仕組みが欠けていると思うから
4. 男性のほうが政策・方針の決定にかかわる
役職についている人が多いと思うから
5. 男女の平等について、男性の問題意識が低
いと思うから
6. 男女の平等について、女性の問題意識が低
いと思うから
7. 女性の意欲や能力が男性に比べて劣ってい
ると思うから
8. 育児や介護などを男女がともに担うための
サービスや制度がないと思うから
9. 専業主婦に有利な税制や社会保障制度が男
女の役割分担を助長していると思うから
10. わからない
11. その他（具体的に：_____）



問42 あなたは、女性の就業について、どう思いますか？あてはまる番号を選んで○をつけてください。(○は1つ)

1. 子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよい
2. 結婚・出産を機に仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び就業した方がよい
3. 子どもができるまでには仕事をやめる方がよい
4. 女性は就業しない方がよい
5. その他(具体的に：_____)

問43 あなたは、女性が政策・方針の決定にかかわる役職(管理職)にあまり登用されていない理由は何だとお考えですか？あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

※国会議員における女性の割合は全体の9.5% (平成26年12月衆院選後)

1. 家庭、職場、地域における性別役割分担があるから
2. 結婚・出産を機に仕事をやめる人が多いから
3. 男性優位の組織運営になっているから
4. 家族の支援・協力が得られないから
5. 女性側の積極性がないから
6. 女性の能力の発揮機会が不十分だから
7. 職場や会議などに女性の構成員が少ないから
8. その他(具体的に：_____)

問44 あなたは、男女の役割分担に対する意識についてどう思いますか？あてはまる番号を選んで○をつけてください。(○は1つ)

1. 男性は仕事、女性は家庭にいるのがよい
2. 男女とも仕事を持ち、家庭のことは女性が責任を持つのがよい
3. 男女とも仕事を持ち、家庭でも責任を分担するのがよい
4. 男女の固定的な役割分担にとらわれず、女性が仕事を持ち、男性が家庭にいるのもよい
5. その他(具体的に：_____)

問45 あなたは、男女共同参画社会の実現のために行政がすべきことはなんだと思いますか？重要だと思うものを選んで○をつけてください。(○は3つまで)

1. 病人や高齢者などの介護等に対する社会的サービスの充実
2. 保育サービスや学童保育など仕事と子育ての両立支援の充実
3. 学校教育、社会教育などの場での男女の平等と相互の理解や協力についての学習の充実
4. 出産休暇や育児休業などの制度の充実
5. 町内会など、地域コミュニティ活動における男女共同参画の推進
6. 職場における男女平等な取り扱い等の周知徹底
7. 女性の就労機会の確保と就業教育や訓練の充実
8. 女性の政策決定の場への積極的登用
9. 男女共同参画社会にかかわる情報の収集・提供
10. 広報紙、講演会などによる男女の平等や慣習の見直しなどの啓発
11. リーダー養成など女性の人材育成の推進
12. 女性に対する暴力の防止及び被害者の支援促進
13. その他(具体的に：_____)

問46① あなたは、今まで※DV(ドメスティック・バイオレンス)と思われる行為を受けたことがありますか？あてはまる番号を選んで○をつけてください。(○は1つ)

※ DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、夫婦(恋人)間暴力のことで、パートナーからの暴力をいう。殴る、蹴るなどの身体的暴力、言葉による精神的暴力、性的暴力などがある。一般に「DV」と略して使われる。

1. はい
2. いいえ
3. わからない

《問46①で「1 はい」と答えた方におたずね
します。》

問46② あなたは、次のどの行為を受けましたか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 殴る、蹴る、物を投げつけるなどの身体的暴力を受けた
2. 暴言を吐く、脅す、無視するなどの精神的暴力を受けた
3. 見たくないポルノビデオを見せられたり、いやがっているのに性的行為を強要されたり、避妊に協力してくれないなどの性的暴力を受けた
4. 生活費を入れてくれない、外で働くことを妨げるなどの経済的暴力を受けた
5. 外出を制限する、携帯電話・スマートフォンをチェックする、友人、親戚との付き合いを禁止するなどの社会的暴力を受けた
6. 子どもの前でばかにされたり、責められたりされた（子どもを巻き込んだ暴力）
7. その他（具体的に：_____）

《問46①で「1 はい」と答えた方におたずね
します。》

問46③ DV（ドメスティック・バイオレンス）と思われる行為を受けたとき、どこへ相談しましたか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親族
2. 友人・知人
3. 民生委員・児童委員
4. 医師・カウンセラーなど
5. 弁護士
6. 人権擁護委員
7. 警察
8. 市や県(女性相談所、男女共同参画推進センターなど)の相談窓口
9. 民間の相談機関
10. どこへも相談しなかった
11. その他（具体的に：_____）

問47 あなたは、DV（ドメスティック・バイオレンス）をなくすためには、どのような支援や対策が必要だと思いますか？必要だと思う番号を選んで○をつけてください。（○は3つまで）

1. DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であることの周知・啓発
2. 被害者への身の安全を保障できる場所（シェルター等）の提供
3. 被害者への相談窓口をふやしたり、相談窓口の情報提供
4. 被害者への弁護士、警察、裁判所などによる法的援助
5. お互いの人権を大切にする教育の充実
6. 暴力等を防止するためのセミナー、イベントなどの充実
7. 被害者への経済的な自立に向けた支援
8. 被害者への医師、カウンセラーなどの医療・心理的援助
9. 被害者に対する周囲の理解と協力
10. 被害者への民間支援グループなどによる援助
11. 被害者支援サポーターとして身近に相談できる人を養成する
12. 加害者への指導やカウンセリング
13. 加害者への罰則の強化
14. その他（具体的に：_____）

【自由意見（男女共同参画社会に関すること）】

男女共同参画社会に関することでご意見がありましたら、自由にご記入ください。

6 あなた自身のこと

問48 最後にあなた自身のことについておたずねします。それぞれの項目ごとにお答えください。

(1) あなたの性別は？ (○は1つ)

1. 男
2. 女

(2) あなたの年齢は？

(平成27年4月1日現在の満年齢で選んでください。○は1つ)

1. 20歳代
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳代
6. 70歳代

(3) あなたの居住地は？ (○は1つ)

1. 備前地域
2. 吉永地域
3. 日生地域

それぞれの項目に
あてはまるお子様の人数
を記入してください！

(4) あなたは備前市にお住まいになって何年になりますか？ (○は1つ)

1. 2年未満
2. 2年以上～5年未満
3. 5年以上～10年未満
4. 10年以上～20年未満
5. 20年以上

(5①) あなたの職業は？ (○は1つ)

1. 自営業
 2. 会社員
 3. 公務員
 4. パート・アルバイト・派遣社員
-
5. 専業主婦・専業主夫
 6. 学生
 7. 無職
 8. その他 (具体的に：_____)

(6) 同居している家族構成はどれにあたりますか？ (○は1つ)

1. 一人暮らし
2. 夫婦だけ
3. 親子 (2世代)
4. 親と子と孫 (3世代)
5. その他 (具体的に：_____)

(7①) あなたには現在養育中の子どもがいますか？ (○は1つ)

1. いる
2. いない

《(7①)で「1. いる」と答えた方にお聞きします。》

(7②) こどもの数を教えて下さい。

- | | | |
|----------|-------|---|
| 1. 小学生未満 | _____ | 人 |
| 2. 小学生 | _____ | 人 |
| 3. 中学生 | _____ | 人 |
| 4. 高校生以上 | _____ | 人 |
| 5. 合計 | _____ | 人 |

(8) あなたの同居の家族 (あなた以外) に65歳以上の高齢者がいますか？ (○は1つ)

1. いる
2. いない

《(5①)で「1～4」と答えた方にお聞きします。》

(5②) あなたの業種は？ (○は1つ)

1. 農林漁業
2. 建設業
3. 製造業
4. 運輸・通信業
5. 卸売・小売業
6. 金融・保険業
7. サービス業
8. 官公庁
9. その他 (具体的に：_____)

